

## 第2章 調査結果（データ）



# 質問

## 1 平和推進事業の充実

…平和を基調にした世界に誇れるまちをめざし、平和都市宣言及び鎌倉市民憲章の精神に基づいて、平和意識の醸成を図るための平和推進事業の実施などに取り組みます。

### ■令和元年度の主な事業

・「鎌倉平和推進実行委員会」(公募市民で構成)との協働による平和推進事業の実施 <92万円>

### ◎参考

・平和推進事業…  
憲法記念日のつどい、  
平和のつどい、  
出前講話、パネル展、  
戦争体験証言記録  
(映像)の作成など



出前講話"平和"

### ◆この施策にかかる経費( )は前年度データ

**802万円** ※全体予算に占める割合  
(800万円) …**0.01%**(0.01%)

この施策にかかる経費を市民一人あたりに換算した額	<b>47円</b> (46円)
鎌倉市の負担を市民一人あたりに換算した額	
この施策に従事する職員数(職員給与費は経費に含む。)	<b>0.9人</b> (0.9人)

## あなたの回答

(それぞれ一つの番号に○をつけてください)

仕事の効果	1	必要以上の効果	4を選んだ方 ↓ 「今後の進め方」の項目は「お金の使い方」へ
	2	ちょうどよい	
	3	効果不十分	
	4	取組を知らない・わからない	
お金の使い方	1	使いすぎ	
	2	ちょうどよい	
	3	足りない	
今後の進め方	1	もっと力を入れるべき	
	2	現状のままで満足	
	3	力をいれなくてよい	

# 集計結果

### (1) 仕事の効果 ( ) 内は回答数

	必要以上の効果	ちょうどよい	効果不十分	取組を知らない・わからない	無回答	全体
R1	<b>1.4%</b> (9)	<b>34.6%</b> (216)	<b>15.0%</b> (94)	<b>45.8%</b> (286)	<b>3.2%</b> (20)	100.0% (625)
H30(参考)	1.0% (6)	30.6% (185)	16.2% (98)	49.6% (300)	2.6% (16)	100.0% (605)

「仕事の効果」のうち、「取組を知らない・わからない」の回答が45.8%と最も多く、54の施策のうち「取組を知らない・わからない」が最も高い数値でした。

### (2) お金の使い方 ( ) 内は回答数

	使いすぎ	ちょうどよい	足りない	無回答	全体
R1	<b>7.7%</b> (48)	<b>34.7%</b> (217)	<b>7.4%</b> (46)	<b>50.2%</b> (314)	100.0% (625)
H30(参考)	7.1% (43)	32.2% (195)	6.8% (41)	53.9% (326)	100.0% (605)

「お金の使い方」のうち、「ちょうどよい」の回答が34.7%と最も多く、続いて「使いすぎ」が7.7%でした。

### (3) 仕事の効果×お金の使い方

取組を知らない・わからない **45.8%**

		お金の使い方		
		使いすぎ	ちょうどよい	足りない
仕事の効果	必要以上の効果	1.0%	0.3%	0.2%
	ちょうどよい	1.8%	<b>31.0%</b>	0.8%
	効果不十分	5.0%	3.4%	6.4%

令和元年度

取組を知らない・わからない **49.6%**

		お金の使い方		
		使いすぎ	ちょうどよい	足りない
仕事の効果	必要以上の効果	0.8%	0.2%	0.0%
	ちょうどよい	1.2%	<b>27.4%</b>	0.5%
	効果不十分	5.1%	4.6%	6.3%

平成30年度

「取組を知らない・わからない」の割合が45.8%となっており、回答のほぼ半数がこの施策について知らない、わからないという結果であることから、まずは市民への周知が必要な施策であると考えられます。

### (4) 今後の進め方 ( ) 内は回答数

	もっと力を入れるべき	現状のままでよい	力をいれなくてよい	無回答	全体
R1	<b>11.5%</b> (72)	<b>31.8%</b> (199)	<b>5.4%</b> (34)	<b>51.2%</b> (320)	100.0% (625)
H30(参考)	10.6% (64)	27.4% (166)	7.8% (47)	54.2% (328)	100.0% (605)

今後の進め方については、「現状のままでよい」が31.8%、「もっと力を入れるべき」が11.5%でした。

## 質問

### 2 人権施策の充実

…市民一人ひとりの人権が尊重されるまちをめざし、人権意識の醸成、人権関係機関との連携、人権施策の充実、男女共同参画社会の実現に向けた総合的な施策の実施などに取り組みます。

#### ■令和元年度の主な事業

- ・人権啓発のための講座や講演会の実施 <<24万円>>
- ・「子どもの人権啓発カード」(19,000枚)の製作・配付 <<8万円>>
- ・女性が抱える悩みに答える電話・面談による相談の実施 <<107万円>>

#### ◎参考

・人権啓発講演会、人権問題講座…一人ひとりの人権意識を高め、さまざまな人権への理解を深めるため、年各1回開催



人権啓発講演会の様子

#### ◆この施策にかかる経費（ ）は前年度データ

**2,173万円** ※全体予算に占める割合  
(2,390万円) …**0.02%**(0.02%)

この施策にかかる経費を市民一人あたりに換算した額	126円 (139円)
鎌倉市の負担を市民一人あたりに換算した額	118円 (127円)
この施策に従事する職員数(職員給与費は経費に含む。)	1.9人 (2.1人)

### あなたの回答

(それぞれ一つの番号に○をつけてください)

仕事の効果	1	必要以上の効果	4を選んだ方 ↓ 「お金の使い方の項目は」
	2	ちょうどよい	
	3	効果不十分	
	4	取組を知らない・分からない	
お金の使い方	1	使いすぎ	「お金の使い方の項目は」
	2	ちょうどよい	
	3	足りない	
今後の進め方	1	もっと力を入れるべき	「お金の使い方の項目は」
	2	現状のままで満足	
	3	力をいれなくてよい	

## 集計結果

#### (1) 仕事の効果（ ）内は回答数

	必要以上の効果	ちょうどよい	効果不十分	取組を知らない・わからない	無回答	全体
R1	1.4% (9)	35.8% (224)	19.0% (119)	40.5% (253)	3.2% (20)	100.0% (625)
H30(参考)	2.0% (12)	35.5% (215)	18.2% (110)	41.7% (252)	2.6% (16)	100.0% (605)

「仕事の効果」のうち、「取組を知らない・わからない」の回答が40.5%と最も多く、54の施策うち「取組を知らない・わからない」が3番目に高い数値になっています。

#### (2) お金の使い方（ ）内は回答数

	使いすぎ	ちょうどよい	足りない	無回答	全体
R1	11.5% (72)	36.5% (228)	5.4% (34)	46.6% (291)	100.0% (625)
H30(参考)	13.4% (81)	32.4% (196)	7.6% (46)	46.6% (282)	100.0% (605)

「お金の使い方」のうち、「ちょうどよい」の回答が36.5%と最も多く、続いて「使いすぎ」が11.5%でした。

#### (3) 仕事の効果×お金の使い方

		取組を知らない・わからない 40.5%		
		お金の使い方		
仕事の効果	必要以上の効果	使いすぎ	ちょうどよい	足りない
	ちょうどよい	1.0%	0.3%	0.0%
	効果不十分	2.7%	31.2%	0.3%

令和元年度

		取組を知らない・わからない 41.7%		
		お金の使い方		
仕事の効果	必要以上の効果	使いすぎ	ちょうどよい	足りない
	ちょうどよい	1.8%	0.0%	0.2%
	効果不十分	4.8%	28.3%	1.2%

平成30年度

「取組を知らない・わからない」の割合が40.5%となっており、回答の約4割がこの施策について知らない、分からないという結果であることから、まずは市民への周知が必要な施策であると考えられます。

#### (4) 今後の進め方（ ）内は回答数

	もっと力を入れるべき	現状のままでよい	力をいれなくてよい	無回答	全体
R1	12.0% (75)	33.6% (210)	6.7% (42)	47.7% (298)	100.0% (625)
H30(参考)	14.4% (87)	30.4% (184)	8.1% (49)	47.1% (285)	100.0% (605)

今後の進め方については、「現状のままでよい」が33.6%、「もっと力を入れるべき」が12.0%でした。

## 質問

### 3 多文化共生社会の推進

…さまざまな国籍・文化の人々が安心して暮らせるまちづくりを推進するため、多文化共生社会への理解、外国籍市民が暮らしやすい環境の整備、国際交流・協力活動への支援・促進などに取り組みます。

#### ■令和元年度の主な事業

- ・多文化共生社会への理解を深めるための国際理解講座、国際交流フェスティバルの開催など、国際交流事業の実施 <<23万円>>
- ・ホストタウン構想に基づく、フランスとの国際交流 <<112万円>>
- ・姉妹都市である萩市への親善訪問、市制80周年を記念した姉妹都市との交流 <<140万円>>

#### ◎参考

- ・姉妹都市  
フランス・ニース市(昭和41年)  
山口県萩市(昭和54年)  
長野県上田市(昭和54年)  
栃木県足利市(昭和57年)
- ・友好都市  
中華人民共和国・敦煌市(平成10年)

#### ◆この施策にかかる経費( )は前年度データ

**2,453万円** ※全体予算に占める割合  
(1,674万円) …**0.02%**(0.02%)

この施策にかかる経費を市民一人あたりに換算した額	<b>142円</b> (97円)
鎌倉市の負担を市民一人あたりに換算した額	
この施策に従事する職員数(職員給与費は経費に含む。)	<b>2.0人</b> (1.0人)

### あなたの回答

(それぞれ一つの番号に○をつけてください)

仕事の効果	1	必要以上の効果	4を選んだ方 ↓ 「お金の使い方」項目は「今後の進め方」へ
	2	ちょうどよい	
	3	効果不十分	
	4	取組を知らない・分からない	
お金の使い方	1	使いすぎ	「お金の使い方」項目は「今後の進め方」へ
	2	ちょうどよい	
	3	足りない	
今後の進め方	1	もっと力を入れるべき	「今後の進め方」項目は「お金の使い方」へ
	2	現状のままでよい	
	3	力をいれなくてよい	

## 集計結果

#### (1) 仕事の効果 ( ) 内は回答数

	必要以上の効果	ちょうどよい	効果不十分	取組を知らない・分からない	無回答	全体
R1	<b>2.9%</b> (18)	<b>38.6%</b> (241)	<b>19.0%</b> (119)	<b>35.7%</b> (223)	<b>3.8%</b> (24)	100.0% (625)
H30(参考)	3.6% (22)	35.2% (213)	21.3% (129)	37.2% (225)	2.6% (16)	100.0% (605)

「仕事の効果」のうち、「取組を知らない・分からない」の回答が35.7%と最も多く、54の施策のうち「取組を知らない・分からない」が5番目に高い数値になっています。

#### (2) お金の使い方 ( ) 内は回答数

	使いすぎ	ちょうどよい	足りない	無回答	全体
R1	<b>13.8%</b> (86)	<b>37.9%</b> (237)	<b>6.4%</b> (40)	<b>41.9%</b> (262)	100.0% (625)
H30(参考)	10.9% (66)	36.9% (223)	10.2% (62)	42.0% (254)	100.0% (605)

「お金の使い方」のうち、「ちょうどよい」の回答が37.9%と最も多く、続いて「使いすぎ」が13.8%でした。

#### (3) 仕事の効果×お金の使い方

		取組を知らない・わからない <b>35.7%</b>		
		お金の使い方		
仕事の効果	必要以上の効果	使いすぎ	ちょうどよい	足りない
	ちょうどよい	1.6%	1.3%	0.0%
	効果不十分	3.5%	<b>32.2%</b>	1.1%

令和元年度

		取組を知らない・わからない <b>37.2%</b>		
		お金の使い方		
仕事の効果	必要以上の効果	使いすぎ	ちょうどよい	足りない
	ちょうどよい	3.0%	0.7%	0.0%
	効果不十分	2.5%	<b>30.9%</b>	0.7%

平成30年度

「取組を知らない・分からない」の割合が35.7%となっており、回答の約4割がこの施策について知らない、分からないという結果であることから、まずは市民への周知が必要な施策であると考えられます。

#### (4) 今後の進め方 ( ) 内は回答数

	もっと力を入れるべき	現状のままでよい	力をいれなくてよい	無回答	全体
R1	<b>13.6%</b> (85)	<b>35.7%</b> (223)	<b>9.3%</b> (58)	<b>41.4%</b> (259)	100.0% (625)
H30(参考)	16.4% (99)	34.0% (206)	8.4% (51)	41.2% (249)	100.0% (605)

今後の進め方については、「現状のままでよい」が35.7%、「もっと力を入れるべき」が13.6%でした。

## 質問

### 4 歴史的風土の保存

…歴史的遺産と一体となった自然的環境の保存を推進するため、歴史的風土特別保存地区の指定拡大、歴史的遺産と一体的に構成される山稜部の保存管理などに取り組みます。

#### 令和元年度の主な事業

- ・風致地区内行為許可事務、近郊緑地特別保全地区内行為許可事務、特別緑地保全地区内行為許可事務等の実施 <186万円>

#### ◎参考

- ・本市の風致地区の面積…約2,194ha  
(市全域の約56%)



台峯(台)からの眺望

#### ◆この施策にかかる経費 ( )は前年度データ

この施策にかかる経費を市民一人あたりに換算した額	193円 (215円)
鎌倉市の負担を市民一人あたりに換算した額	192円 (214円)
この施策に従事する職員数(職員給与費は経費に含む。)	4.0人 (4.5人)

3,321万円 (3,701万円) ※全体予算に占める割合…0.03%(0.03%)

### あなたの回答

(それぞれ一つの番号に○をつけてください)

仕事の効果	1	必要以上の効果	4を選んだ方 ↓ 「お金の使い方の項目は」
	2	ちょうどよい	
	3	効果不十分	
	4	取組を知らない・分からない	
お金の使い方	1	使いすぎ	「今後の進め方」
	2	ちょうどよい	
	3	足りない	
今後の進め方	1	もっと力を入れるべき	「今後の進め方」
	2	現状のままで満足	
	3	力をいれなくてよい	

## 集計結果

#### (1) 仕事の効果 ( )内は回答数

	必要以上の効果	ちょうどよい	効果不十分	取組を知らない・わからない	無回答	全体
R1	2.7% (17)	46.1% (288)	27.4% (171)	19.8% (124)	4.0% (25)	100.0% (625)
H30(参考)	3.0% (18)	46.9% (284)	31.1% (188)	17.0% (103)	2.0% (12)	100.0% (605)

「仕事の効果」のうち、「ちょうどよい」の回答が46.1%と最も多くなっています。続いて「効果不十分」が27.4%となっています。

#### (2) お金の使い方 ( )内は回答数

	使いすぎ	ちょうどよい	足りない	無回答	全体
R1	6.4% (40)	45.1% (282)	21.9% (137)	26.6% (166)	100.0% (625)
H30(参考)	7.8% (47)	45.8% (277)	24.8% (150)	21.7% (131)	100.0% (605)

「お金の使い方」のうち、「ちょうどよい」の回答が45.1%と最も多く、続いて「足りない」が21.9%でした。「足りない」の割合は54の施策のうち、4番目に高い数値になっています。

#### (3) 仕事の効果×お金の使い方

		お金の使い方			19.8%
		使いすぎ	ちょうどよい	足りない	
仕事の効果	必要以上の効果	0.8%	1.4%	0.5%	17.0%
	ちょうどよい	2.7%	39.4%	2.6%	
	効果不十分	2.9%	4.3%	18.9%	

令和元年度

		お金の使い方			17.0%
		使いすぎ	ちょうどよい	足りない	
仕事の効果	必要以上の効果	2.1%	0.7%	0.2%	17.0%
	ちょうどよい	2.8%	40.8%	2.1%	
	効果不十分	2.8%	4.3%	22.5%	

平成30年度

「仕事の効果」と「お金の使い方」の組み合わせでは、「仕事の効果」が「ちょうどよい」かつ「お金の使い方」が「ちょうどよい」の一番バランスがとれている回答の割合が39.4%となっており、この組み合わせの回答の平均値(43.3%)より低い割合になっています。

#### (4) 今後の進め方 ( )内は回答数

	もっと力を入れるべき	現状のままでよい	力をいれなくてよい	無回答	全体
R1	31.8% (199)	38.2% (239)	2.9% (18)	27.0% (169)	100.0% (625)
H30(参考)	34.5% (209)	39.8% (241)	3.3% (20)	22.3% (135)	100.0% (605)

今後の進め方については、「現状のままでよい」が38.2%、「もっと力を入れるべき」が31.8%でした。

## 質問

### 5 史跡の指定、保存・管理、整備及び活用

…鎌倉の貴重な歴史的遺産を守るため、史跡の公有地化、新たな史跡の指定、史跡の管理、整備及び活用などに取り組みます。

#### ■令和元年度の主な事業

- ・史跡朝夷奈切通の公有地化<<1億1,457万円>>
- ・史跡永福寺跡の環境整備・維持管理等<<1,267万円>>
- ・貴重な歴史遺産である史跡等の維持管理 <<1,500万円>>
- ・台風第15号、第19号に対する復旧対応<<1億5,079万円>>※ 補正予算等で対応

◎参考  
・本市の国指定史跡の数…31ヵ所

◆この施策にかかる経費（）は前年度データ

2億5,154万円 (2億6,666万円)	※全体予算に占める割合 …0.23%(0.25%)
この施策にかかる経費を市民一人あたりに換算した額	1,460円 (1,549円)
鎌倉市の負担を市民一人あたりに換算した額	584円 (539円)
この施策に従事する職員数 (職員給与費は経費に含む。)	3.0人 (4.5人)

### あなたの回答

(それぞれ一つの番号に○をつけてください)

仕事の効果	1	必要以上の効果
	2	ちょうどよい
	3	効果不十分
	4	取組を知らない・分からない
お金の使い方	1	使いすぎ
	2	ちょうどよい
	3	足りない
今後の進め方	1	もっと力を入れるべき
	2	現状のままで満足
	3	力をいれなくてよい

4を選んだ方  
↓  
「お金の使い方に  
「今後の進め方」  
「お金の使い方に  
「今後の進め方」  
項目は  
↑

## 集計結果

(1) 仕事の効果（）内は回答数

	必要以上の効果	ちょうどよい	効果不十分	取組を知らない・わからない	無回答	全体
R1	4.2% (26)	51.2% (320)	24.6% (154)	16.2% (101)	3.8% (24)	100.0% (625)
H30(参考)	5.6% (34)	53.9% (326)	22.6% (137)	15.7% (95)	2.1% (13)	100.0% (605)

「仕事の効果」のうち、「ちょうどよい」の回答が51.2%と最も多く、続いて「効果不十分」が24.6%となっています。

(2) お金の使い方（）内は回答数

	使いすぎ	ちょうどよい	足りない	無回答	全体
R1	13.3% (83)	49.3% (308)	15.8% (99)	21.6% (135)	100.0% (625)
H30(参考)	20.0% (121)	47.8% (289)	11.9% (72)	20.3% (123)	100.0% (605)

「お金の使い方」のうち、「ちょうどよい」の回答が49.3%と最も多く、続いて「足りない」が15.8%でした。

(3) 仕事の効果×お金の使い方

取組を知らない・わからない 16.2%

		お金の使い方		
		使いすぎ	ちょうどよい	足りない
仕事の効果	必要以上の効果	2.7%	1.1%	0.3%
	ちょうどよい	5.0%	43.0%	2.4%
	効果不十分	5.6%	5.1%	13.1%

令和元年度

取組を知らない・わからない 15.7%

		お金の使い方		
		使いすぎ	ちょうどよい	足りない
仕事の効果	必要以上の効果	4.1%	1.2%	0.2%
	ちょうどよい	9.1%	43.3%	0.7%
	効果不十分	6.8%	3.3%	11.1%

平成30年度

「仕事の効果」と「お金の使い方」の組み合わせでは、「仕事の効果」が「ちょうどよい」かつ「お金の使い方」が「ちょうどよい」の一番バランスがとれている回答の割合が43.0%となっており、この組み合わせの回答の平均値(43.3%)より低い割合になっています。

(4) 今後の進め方（）内は回答数

	もっと力を入れるべき	現状のままでよい	力をいれなくてよい	無回答	全体
R1	27.4% (171)	44.6% (279)	5.8% (36)	22.2% (139)	100.0% (625)
H30(参考)	22.0% (133)	50.9% (308)	6.4% (39)	20.7% (125)	100.0% (605)

今後の進め方については、「現状のままでよい」が44.6%、「もっと力を入れるべき」が27.4%でした。



## 質問

### 6 文化財の保存、調査・研究、情報の充実

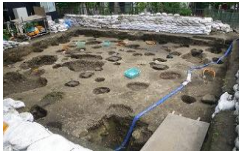
…文化財の保護・継承体制の強化、発掘調査体制の強化、文化財に関する情報発信、伝統芸能の保存・継承などに取り組みます。

#### ■令和元年度の主な事業

- ・鎌倉歴史文化交流館(扇ガ谷)の管理・運営 <<7,316万円>>
- ・指定文化財等の保存・修理、管理及び活用のために必要な費用に対する補助 <<5,632万円>>
- ・文化財の発掘調査や出土遺物の整理・管理 <<2億1,462万円>>
- ・鎌倉国宝館(雪ノ下)の管理運営 <<7,024万円>>

#### ◎参考

・本市の国・県指定文化財の数…282件



発掘調査現場

#### ◆この施策にかかる経費( )は前年度データ

5億2,662万円 ※全体予算に占める割合  
(5億2,643万円) …0.49%(0.49%)

この施策にかかる経費を市民一人あたりに換算した額	3,056円 (3,057円)
鎌倉市の負担を市民一人あたりに換算した額	2,160円 (2,176円)
この施策に従事する職員数(職員給与費は経費に含む。)	14.5人 (13.5人)

### あなたの回答

(それぞれ一つの番号に○をつけてください)

仕事の効果	1	必要以上の効果	4を選んだ方 ↓ 「お金の使い方」の項目は「今後の進め方」へ
	2	ちょうどよい	
	3	効果不十分	
	4	取組を知らない・分からない	
お金の使い方	1	使いすぎ	「お金の使い方」の項目は「今後の進め方」へ
	2	ちょうどよい	
	3	足りない	
今後の進め方	1	もっと力を入れるべき	「今後の進め方」の項目は「今後の進め方」へ
	2	現状のままで満足	
	3	力をいれなくてよい	

## 集計結果

#### (1) 仕事の効果 ( ) 内は回答数

	必要以上の効果	ちょうどよい	効果不十分	取組を知らない・わからない	無回答	全体
R1	5.8% (36)	51.5% (322)	21.1% (132)	18.4% (115)	3.2% (20)	100.0% (625)
H30(参考)	7.1% (43)	53.7% (325)	21.2% (128)	16.0% (97)	2.0% (12)	100.0% (605)

「仕事の効果」のうち、「ちょうどよい」の回答が51.5%と最も多く、続いて「効果不十分」が21.1%となっています。また「必要以上の効果」の割合は54の施策のうち、4番目に高い数値となっています。

#### (2) お金の使い方 ( ) 内は回答数

	使いすぎ	ちょうどよい	足りない	無回答	全体
R1	23.0% (144)	45.3% (283)	8.2% (51)	23.5% (147)	100.0% (625)
H30(参考)	30.7% (186)	41.2% (249)	7.9% (48)	20.2% (122)	100.0% (605)

「お金の使い方」のうち、「ちょうどよい」の回答が45.3%で最も多く、続いて「使いすぎ」が23.0%でした。また「使いすぎ」の割合は54の施策のうち、3番目に高い数値となっています。

#### (3) 仕事の効果×お金の使い方

取組を知らない・わからない 18.4%

		お金の使い方		
		使いすぎ	ちょうどよい	足りない
仕事の効果	必要以上の効果	4.5%	1.1%	0.2%
	ちょうどよい	7.7%	40.8%	1.6%
	効果不十分	10.9%	3.4%	6.4%

令和元年度

取組を知らない・わからない 15.9%

		お金の使い方		
		使いすぎ	ちょうどよい	足りない
仕事の効果	必要以上の効果	6.1%	0.8%	0.0%
	ちょうどよい	14.4%	38.0%	0.3%
	効果不十分	10.1%	2.3%	7.6%

平成30年度

「仕事の効果」と「お金の使い方」の組み合わせでは、「仕事の効果」が「ちょうどよい」かつ「お金の使い方」が「ちょうどよい」の一番バランスがとれている回答の割合が40.8%となっており、この組み合わせの平均値(43.3%)より低い数値になっています。また、「仕事の効果」が「必要以上」かつ「お金の使い方」が「使いすぎ」が54の施策のうち、3番目に高く、「仕事の効果」が「ちょうどよい」かつ「お金の使い方」が「使いすぎ」が54の施策のうち、4番目に高く、「仕事の効果」が「効果不十分」かつ「お金の使い方」が「使いすぎ」の割合が54の施策のうち、3番目に高い数値になっています。

#### (4) 今後の進め方 ( ) 内は回答数

	もっと力を入れるべき	現状のままでよい	力をいれなくてよい	無回答	全体
R1	17.4% (109)	48.5% (303)	11.0% (69)	23.0% (144)	100.0% (625)
H30(参考)	17.2% (104)	53.1% (321)	9.1% (55)	20.7% (125)	100.0% (605)


今後の進め方については、「現状のままでよい」が48.5%、「もっと力を入れるべき」が17.4%でした。また、「力をいれなくてよい」の割合は54の施策のうち、5番目に高い数値となっています。







## 質問

9 都市公園等の整備・管理		あなたの回答 (それぞれ一つの番号に○をつけてください)	
<p>…地域特性や利用者ニーズに対応した都市公園等を整備・管理するため、さまざまな公園の整備、適正な管理、公園施設の老朽化への対応、緑地の適正な管理などに取り組みます。</p> <p><b>■令和元年度の主な事業</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・(仮称)山崎・台峯緑地、(仮称)山ノ内宮下小路2号緑地の用地取得 &lt;&lt;1億6,302万円&gt;&gt;</li> <li>・(仮称)山崎・台峯緑地の開園に向けた整備工事 &lt;&lt;1億88万円&gt;&gt;</li> <li>・市管理の公園の維持管理 &lt;&lt;3億7,090万円&gt;&gt;</li> </ul>		<p>1 必要以上の効果</p> <p>2 ちょうどよい</p> <p>3 効果不十分</p> <p>4 取組を知らない・分からない</p>	
<p>◎参考</p> <p>◆この施策にかかる経費( )は前年度データ</p> <p>8億1,603万円 ※全体予算に占める割合 (9億6,236万円) …0.75%(0.90%)</p> <p>この施策にかかる経費を市民一人あたりに換算した額 <b>4,736円 (5,589円)</b></p> <p>鎌倉市の負担を市民一人あたりに換算した額 <b>3,940円 (4,706円)</b></p> <p>この施策に従事する職員数 (職員給与費は経費に含む。) <b>10.3人 (11.3人)</b></p>		<p>お金の使い方</p> <p>1 使いすぎ</p> <p>2 ちょうどよい</p> <p>3 足りない</p> <p>今後の進め方</p> <p>1 もっと力を入れるべき</p> <p>2 現状のままでよい</p> <p>3 力をいれなくてよい</p>	
<p>公園の数(街区公園・児童遊園など)…286カ所(平成31年4月1日現在)</p>  <p>鎌倉広町緑</p>		<p>4を選んだ方 「今後の進め方」の項目は「お金の使い方」に回答せず</p>	

## 集計結果

(1) 仕事の効果 ( ) 内は回答数

	必要以上の効果	ちょうどよい	効果不十分	取組を知らない・わからない	無回答	全体
R1	3.8% (24)	47.7% (298)	27.0% (169)	18.2% (114)	3.2% (20)	100.0% (625)
H30(参考)	6.1% (37)	46.6% (282)	29.1% (176)	16.9% (102)	1.3% (8)	100.0% (605)

「仕事の効果」のうち、「ちょうどよい」の回答が47.7%と最も多く、続いて「効果不十分」が27.0%となっています。

(2) お金の使い方 ( ) 内は回答数

	使いすぎ	ちょうどよい	足りない	無回答	全体
R1	16.3% (102)	44.8% (280)	15.8% (99)	23.0% (144)	100.0% (625)
H30(参考)	25.5% (154)	41.8% (253)	12.2% (74)	20.5% (124)	100.0% (605)

「お金の使い方」のうち、「ちょうどよい」の回答が44.8%と最も多く、続いて「使いすぎ」が16.3%でした。

(3) 仕事の効果×お金の使い方

仕事の効果	お金の使い方			取組を知らない・わからない
	使いすぎ	ちょうどよい	足りない	
必要以上の効果	2.4%	1.0%	0.5%	18.2%
ちょうどよい	6.1%	38.2%	2.2%	16.9%
効果不十分	7.8%	5.6%	13.1%	

令和元年度

仕事の効果	お金の使い方			取組を知らない・わからない
	使いすぎ	ちょうどよい	足りない	
必要以上の効果	5.3%	0.7%	0.2%	16.9%
ちょうどよい	8.9%	36.4%	0.2%	
効果不十分	11.2%	4.8%	11.9%	

平成30年度


「仕事の効果」と「お金の使い方」の組み合わせでは、「仕事の効果」が「ちょうどよい」かつ「お金の使い方」が「ちょうどよい」の一番パランスがとれている回答の割合が38.2%となっており、この組み合わせの回答の平均値(43.3%)より低い割合になっています。

(4) 今後の進め方 ( ) 内は回答数

	もっと力を入れるべき	現状のままでよい	力をいれなくてよい	無回答	全体
R1	27.7% (173)	43.5% (272)	5.6% (35)	23.2% (145)	100.0% (625)
H30(参考)	25.3% (153)	46.1% (279)	8.3% (50)	20.3% (123)	100.0% (605)

今後の進め方については、「現状のままでよい」が43.5%、「もっと力を入れるべき」が27.7%でした。

## 質問

10 良好な都市景観形成事業の推進		あなたの回答 (それぞれ一つの番号に○をつけてください)							
<p>…景観資源を保全・活用した豊かな景観形成を進めるため、良好な都市景観形成の誘導、都市景観形成事業の推進、市民・事業者・NPO等との協働、屋外広告物等の質の向上などに取り組みます。</p> <p><b>■令和元年度の主な事業</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>旧華頂宮邸管理運営事業 ≪1,489万円≫</li> <li>景観重要建築物等に対する助成 ≪450万円≫</li> <li>若宮大路・小町通り景観形成ガイドラインの策定 ≪320万円≫</li> </ul> <p><b>◎参考</b> 本市の景観重要建築物等…指定数32 令和元年度助成実績 石島邸、榎亭等</p>  <p>旧村上邸の活用開始</p> <p><b>◆この施策にかかる経費</b> ( ) は前年度データ</p> <p><b>9,504万円</b> ※全体予算に占める割合 (1億1,044万円) …0.09%(0.10%)</p> <table border="1"> <tr> <td>この施策にかかる経費を市民一人あたりに換算した額</td> <td>552円 (641円)</td> </tr> <tr> <td>鎌倉市の負担を市民一人あたりに換算した額</td> <td>400円 (438円)</td> </tr> <tr> <td>この施策に従事する職員数(職員給与費は経費に含む。)</td> <td>6.5人 (7.0人)</td> </tr> </table>		この施策にかかる経費を市民一人あたりに換算した額	552円 (641円)	鎌倉市の負担を市民一人あたりに換算した額	400円 (438円)	この施策に従事する職員数(職員給与費は経費に含む。)	6.5人 (7.0人)	<p><b>仕事の効果</b></p> <p>1 必要以上の効果</p> <p>2 ちょうどよい</p> <p>3 効果不十分</p> <p>4 取組を知らない・分からない</p> <p><b>お金の使い方</b></p> <p>1 使いすぎ</p> <p>2 ちょうどよい</p> <p>3 足りない</p> <p><b>今後の進め方</b></p> <p>1 もっと力を入れるべき</p> <p>2 現状のままでよい</p> <p>3 力をいれなくてよい</p> <p>4を選んだ方 「今後の進め方」の項目は「お金の使い方」に回答せず</p>	
この施策にかかる経費を市民一人あたりに換算した額	552円 (641円)								
鎌倉市の負担を市民一人あたりに換算した額	400円 (438円)								
この施策に従事する職員数(職員給与費は経費に含む。)	6.5人 (7.0人)								

## 集計結果

### (1) 仕事の効果 ( ) 内は回答数

	必要以上の効果	ちょうどよい	効果不十分	取組を知らない・わからない	無回答	全体
R1	4.0% (25)	51.8% (324)	17.8% (111)	23.8% (149)	2.6% (16)	100.0% (625)
H30(参考)	6.1% (37)	49.3% (298)	14.7% (89)	26.9% (163)	3.0% (18)	100.0% (605)

「仕事の効果」のうち、「ちょうどよい」の回答が51.8%と最も多く、続いて「取組を知らない・わからない」が23.8%となっています。

### (2) お金の使い方 ( ) 内は回答数

	使いすぎ	ちょうどよい	足りない	無回答	全体
R1	8.8% (55)	52.3% (327)	10.9% (68)	28.0% (175)	100.0% (625)
H30(参考)	13.2% (80)	47.8% (289)	6.6% (40)	32.4% (196)	100.0% (605)

「お金の使い方」のうち、「ちょうどよい」の回答が52.3%と最も多く、続いて「足りない」が10.9%でした。

### (3) 仕事の効果×お金の使い方

		取組を知らない・わからない 23.8%			取組を知らない・わからない 26.9%		
		お金の使い方			お金の使い方		
		使いすぎ	ちょうどよい	足りない	使いすぎ	ちょうどよい	足りない
仕事の効果	必要以上の効果	2.1%	1.6%	0.2%	4.8%	0.7%	0.2%
	ちょうどよい	2.7%	46.6%	1.6%	3.8%	44.0%	0.5%
	効果不十分	4.0%	4.2%	9.1%	4.6%	3.1%	6.0%

「仕事の効果」と「お金の使い方」の組み合わせでは、「仕事の効果」が「ちょうどよい」、かつ「お金の使い方」が「ちょうどよい」の一番バランスがとれている回答の割合が46.6%となっており、この組み合わせの回答の平均値(43.3%)より高い割合になっています。

### (4) 今後の進め方 ( ) 内は回答数

	もっと力を入れるべき	現状のままでよい	力をいれなくてよい	無回答	全体
R1	18.1% (113)	49.1% (307)	5.0% (31)	27.8% (174)	100.0% (625)
H30(参考)	10.6% (64)	48.1% (291)	8.1% (49)	33.2% (201)	100.0% (605)

今後の進め方については、「現状のままでよい」が49.1%、「もっと力を入れるべき」が18.1%でした。

# 質問

## 11 3Rの推進・ごみの適正処理

…ゼロ・ウェイスト社会の実現に向けて、大量消費・大量廃棄型のライフスタイルの見直し、ごみの発生を抑えた環境配慮型社会の形成、安定的なごみ処理体制の確立などに取組みます。

### ■令和元年度の主な事業

- ・カン・ビン収集及びコンテナ配布の業務の委託 ≪1億3,163万円≫
- ・燃やすごみ・ペットボトル収集運搬業務の委託 ≪2億3,599万円≫
- ・容器包装プラスチック中間処理業務の委託 ≪1億1,810万円≫
- ・焼却残と熔融固化処理業務の委託 ≪1億5,169万円≫
- ・紙類・布類収集運搬処理売却業務の委託 ≪1億8,347万円≫

◎参考

- ・一般廃棄物処理施設：名越クリーンセンター、今泉クリーンセンター、笛田リサイクルセンター
- ・鎌倉市のリサイクル率(平成29年度)：51.5% <全国2位(人口10万人以上50万人未満の自治体)>  
※環境省HPより

◆この施策にかかる経費( )は前年度データ

**34億6,757万円** ※全体予算に占める割合  
(36億9,998万円) …**3.19%**(3.44%)

この施策にかかる経費を市民一人あたりに換算した額	<b>20,123円</b> (21,487円)
鎌倉市の負担を市民一人あたりに換算した額	<b>15,665円</b> (16,857円)
この施策に従事する職員数(職員給与費は経費に含む。)	<b>101.4人</b> (105.3人)

## あなたの回答

(それぞれ一つの番号に○をつけてください)

仕事の効果	1	必要以上の効果
	2	ちょうどよい
	3	効果不十分
	4	取組を知らない・わからない
お金の使い方	1	使いすぎ
	2	ちょうどよい
	3	足りない
今後の進め方	1	もっと力を入れるべき
	2	現状のままでよい
	3	力をいれなくてよい

4を選んだ方

「今後の進め方」の項目は「お金の使い方」の項目は

# 集計結果

(1) 仕事の効果 ( ) 内は回答数

	必要以上の効果	ちょうどよい	効果不十分	取組を知らない・わからない	無回答	全体
R1	<b>54.4%</b> (34)	<b>59.4%</b> (371)	<b>23.5%</b> (147)	<b>8.2%</b> (51)	<b>3.5%</b> (22)	100.0% (625)
H30(参考)	8.4% (51)	58.5% (354)	22.3% (135)	7.9% (48)	2.8% (17)	100.0% (605)

「仕事の効果」のうち、「ちょうどよい」の回答が59.4%と最も多く、続いて「効果不十分」が23.5%となっています。また、「ちょうどよい」の回答は54の施策のうち、4番目に高い数値となっています。

(2) お金の使い方 ( ) 内は回答数

	使いすぎ	ちょうどよい	足りない	無回答	全体
R1	<b>19.7%</b> (123)	<b>56.3%</b> (352)	<b>11.0%</b> (69)	<b>13.0%</b> (81)	100.0% (625)
H30(参考)	22.3% (135)	55.0% (333)	8.6% (52)	14.0% (85)	100.0% (605)

「お金の使い方」のうち、「ちょうどよい」の回答が56.3%と最も多く、続いて「使いすぎ」が19.7%でした。「使いすぎ」の割合は54の施策のうち、4番目に高い数値になっています。

(3) 仕事の効果×お金の使い方

取組を知らない・わからない 8.2%

		お金の使い方		
		使いすぎ	ちょうどよい	足りない
仕事の効果	必要以上の効果	1.6%	3.7%	0.2%
	ちょうどよい	8.6%	<b>48.2%</b>	1.8%
	効果不十分	9.4%	4.5%	9.1%

令和元年度

取組を知らない・わからない 7.9%

		お金の使い方		
		使いすぎ	ちょうどよい	足りない
仕事の効果	必要以上の効果	4.1%	3.5%	0.3%
	ちょうどよい	9.4%	<b>46.6%</b>	0.2%
	効果不十分	8.8%	5.0%	8.1%

平成30年度

「仕事の効果」と「お金の使い方」の組み合わせでは、「仕事の効果」が「ちょうどよい」、かつ「お金の使い方」が「ちょうどよい」の一番バランスがとれている回答の割合が48.2%となっており、この組み合わせの回答の平均値(43.3%)より高い割合になっています。また「仕事の効果」が「ちょうどよい」かつ「お金の使い方」が「使いすぎ」の割合が54の施策のうち、2番目に高く、「仕事の効果」が「効果不十分」かつ「お金の使い方」が「使いすぎ」は54の施策のうち、4番目に高い数値となっています。


(4) 今後の進め方 ( ) 内は回答数

	もっと力を入れるべき	現状のままでよい	力をいれなくてよい	無回答	全体
R1	<b>33.3%</b> (208)	<b>48.8%</b> (305)	<b>3.0%</b> (19)	<b>14.9%</b> (93)	100.0% (625)
H30(参考)	30.4% (184)	51.9% (314)	2.6% (16)	15.0% (91)	100.0% (605)

今後の進め方については、「現状のままでよい」が48.8%、「もっと力を入れるべき」が33.3%でした。また、「もっと力を入れるべき」の割合は54の施策のうち、4番目に高い数値となっています。



## 質問

12 環境汚染の防止		あなたの回答 (それぞれ一つの番号に○をつけてください)																											
<p>…環境汚染のない、快適な生活環境が保全されたまちをめざし、調査・測定を通して、大気、水質、騒音等の環境を監視するとともに、法令に基づく事業所への指導などを行います。</p> <p>■令和元年度の主な事業</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・し尿収集運搬の業務の委託 &lt;&lt;749万円&gt;&gt;</li> <li>・不快害虫が発生する排水路等の消毒、ねずみ・ハチ等の駆除 &lt;&lt;1,254万円&gt;&gt;</li> <li>・深沢グリーンセンター(し尿及び浄化槽汚泥の下水道放流施設)の管理運営 &lt;&lt;2,582万円&gt;&gt;</li> </ul> <p>◆この施策にかかる経費( )は前年度データ</p> <p><b>1億1,914万円</b> ※全体予算に占める割合 (1億3,647万円) …<b>0.11%</b>(0.13%)</p> <table border="1"> <tr> <td>この施策にかかる経費を市民一人あたりに換算した額</td> <td><b>691円</b> (793円)</td> </tr> <tr> <td>鎌倉市の負担を市民一人あたりに換算した額</td> <td><b>653円</b> (710円)</td> </tr> <tr> <td>この施策に従事する職員数(職員給与費は経費に含む。)</td> <td><b>7.7人</b> (7.7人)</td> </tr> </table>  <p>快適な生活環境</p>		この施策にかかる経費を市民一人あたりに換算した額	<b>691円</b> (793円)	鎌倉市の負担を市民一人あたりに換算した額	<b>653円</b> (710円)	この施策に従事する職員数(職員給与費は経費に含む。)	<b>7.7人</b> (7.7人)	<p>仕事の効果</p> <table border="1"> <tr><td>1</td><td>必要以上の効果</td></tr> <tr><td>2</td><td>ちょうどよい</td></tr> <tr><td>3</td><td>効果不十分</td></tr> <tr><td>4</td><td>取組を知らない・分からない</td></tr> </table> <p>お金の使い方</p> <table border="1"> <tr><td>1</td><td>使いすぎ</td></tr> <tr><td>2</td><td>ちょうどよい</td></tr> <tr><td>3</td><td>足りない</td></tr> </table> <p>今後の進め方</p> <table border="1"> <tr><td>1</td><td>もっと力を入れるべき</td></tr> <tr><td>2</td><td>現状のままで満足</td></tr> <tr><td>3</td><td>力をいれなくてよい</td></tr> </table> <p>4を選んだ方 「お金の進め方」の項目は「お金の進め方」へ</p>		1	必要以上の効果	2	ちょうどよい	3	効果不十分	4	取組を知らない・分からない	1	使いすぎ	2	ちょうどよい	3	足りない	1	もっと力を入れるべき	2	現状のままで満足	3	力をいれなくてよい
この施策にかかる経費を市民一人あたりに換算した額	<b>691円</b> (793円)																												
鎌倉市の負担を市民一人あたりに換算した額	<b>653円</b> (710円)																												
この施策に従事する職員数(職員給与費は経費に含む。)	<b>7.7人</b> (7.7人)																												
1	必要以上の効果																												
2	ちょうどよい																												
3	効果不十分																												
4	取組を知らない・分からない																												
1	使いすぎ																												
2	ちょうどよい																												
3	足りない																												
1	もっと力を入れるべき																												
2	現状のままで満足																												
3	力をいれなくてよい																												

## 集計結果

### (1) 仕事の効果 ( ) 内は回答数

	必要以上の効果	ちょうどよい	効果不十分	取組を知らない・わからない	無回答	全体
R1	<b>1.8%</b> (11)	<b>58.6%</b> (366)	<b>17.3%</b> (108)	<b>19.0%</b> (119)	<b>3.4%</b> (21)	100.0% (625)
H30(参考)	1.8% (11)	61.8% (374)	18.0% (109)	16.2% (98)	2.1% (13)	100.0% (605)

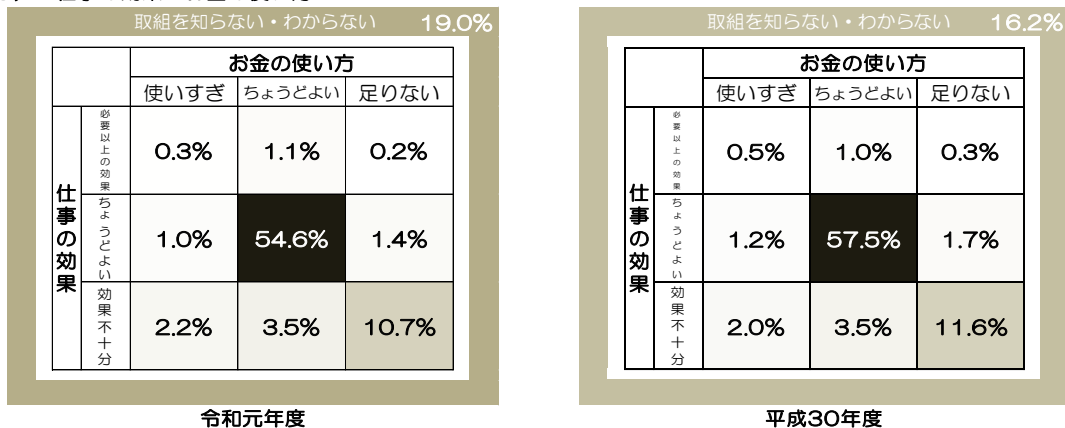
「仕事の効果」のうち、「ちょうどよい」の回答が58.6%と最も多く、続いて「取組を知らない・わからない」が19.0%となっています。

### (2) お金の使い方 ( ) 内は回答数

	使いすぎ	ちょうどよい	足りない	無回答	全体
R1	<b>3.5%</b> (22)	<b>59.2%</b> (370)	<b>12.3%</b> (77)	<b>25.0%</b> (156)	100.0% (625)
H30(参考)	3.6% (22)	62.0% (375)	13.6% (82)	20.8% (126)	100.0% (605)

「お金の使い方」のうち、「ちょうどよい」の回答が59.2%と最も多く、続いて「足りない」が12.3%でした。「ちょうどよい」の割合は54の施策のうち、4番目に高い数値になっています。

### (3) 仕事の効果×お金の使い方



「仕事の効果」と「お金の使い方」の組み合わせでは、「仕事の効果」が「ちょうどよい」、かつ「お金の使い方」が「ちょうどよい」の一番バランスがとれている回答の割合が54.6%で、この組み合わせの回答の平均値(43.3%)より高い割合になっており、54の施策のうち、3番目に高い数値になっています。

### (4) 今後の進め方 ( ) 内は回答数

	もっと力を入れるべき	現状のままでよい	力をいれなくてよい	無回答	全体
R1	<b>21.0%</b> (131)	<b>52.2%</b> (326)	<b>1.8%</b> (11)	<b>25.1%</b> (157)	100.0% (625)
H30(参考)	22.5% (136)	55.4% (335)	0.8% (5)	21.3% (129)	100.0% (605)

今後の進め方については、「現状のままでよい」が52.2%、「もっと力を入れるべき」が21.0%でした。また「現状のままでよい」の割合は54の施策のうち、4番目に高い数値となっています。

## 質問

### 13 まちの美化


…美しいまちをめざし、市民やNPOなどの協働により、ごみ散乱防止対策、落書き防止対策、路上喫煙防止対策などに取り組みます。

#### 令和元年度の主な事業

- ・まち美化清掃活動への奨励金 <<134万円>>
- ・公衆トイレの電気料・水道料・維持修繕<<2,044万円>>
- ・公衆トイレ(41ヵ所)の清掃業務の委託 <<3,982万円>>
- ・路上喫煙防止業務の委託<<652万円>>
- ・鎌倉花火大会のごみ処理業務委託<<252万円>>

◎参考

- ・公衆トイレ箇所数 …41ヵ所
- ・路上喫煙禁止区域 …鎌倉駅周辺と大船駅周辺の2区域を指定



路上喫煙マナーアップ看板

◆この施策にかかる経費( )は前年度データ

**1億2,395万円** ※全体予算に占める割合  
(1億1,438万円) …**0.11%**(0.11%)

この施策にかかる経費を市民一人あたりに換算した額	<b>719円</b> (664円)
鎌倉市の負担を市民一人あたりに換算した額	<b>693円</b> (639円)
この施策に従事する職員数(職員給与費は経費に含む。)	<b>4.0人</b> (5.0人)

### あなたの回答

(それぞれ一つの番号に○をつけてください)

仕事の効果	1	必要以上の効果
	2	ちょうどよい
	3	効果不十分
	4	取組を知らない・分からない
お金の使い方	1	使いすぎ
	2	ちょうどよい
	3	足りない
今後の進め方	1	もっと力を入れるべき
	2	現状のままで満足
	3	力をいれなくてよい

4を選んだ方  
「お金の使い方」の項目は「今後の進め方」の項目は「」

## 集計結果

(1) 仕事の効果 ( ) 内は回答数

	必要以上の効果	ちょうどよい	効果不十分	取組を知らない・わからない	無回答	全体
R1	<b>4.3%</b> (27)	<b>57.3%</b> (358)	<b>24.8%</b> (155)	<b>10.4%</b> (65)	<b>3.2%</b> (20)	100.0% (625)
H30(参考)	1.5% (9)	52.2% (316)	33.7% (204)	9.6% (58)	3.0% (18)	100.0% (605)

「仕事の効果」のうち、「ちょうどよい」の回答が57.3%と最も多く、続いて「効果不十分」が24.8%となっています。

(2) お金の使い方 ( ) 内は回答数

	使いすぎ	ちょうどよい	足りない	無回答	全体
R1	<b>6.1%</b> (38)	<b>60.8%</b> (380)	<b>17.8%</b> (111)	<b>15.4%</b> (96)	100.0% (625)
H30(参考)	5.6% (34)	57.0% (345)	22.0% (133)	15.4% (93)	100.0% (605)

「お金の使い方」のうち、「ちょうどよい」の回答が60.8%と最も多く、続いて「足りない」が17.8%でした。「ちょうどよい」の割合は54の施策のうち、3番目に高い数値となっています。

(3) 仕事の効果×お金の使い方

取組を知らない・わからない 10.4%

		お金の使い方		
		使いすぎ	ちょうどよい	足りない
仕事の効果	必要以上の効果	1.0%	2.2%	0.8%
	ちょうどよい	2.4%	<b>51.5%</b>	2.2%
	効果不十分	2.7%	7.0%	14.7%

令和元年度

取組を知らない・わからない 9.6%

		お金の使い方		
		使いすぎ	ちょうどよい	足りない
仕事の効果	必要以上の効果	0.5%	0.5%	0.5%
	ちょうどよい	1.5%	<b>48.6%</b>	0.8%
	効果不十分	3.6%	7.9%	20.7%

平成30年度

「仕事の効果」と「お金の使い方」の組み合わせでは、「仕事の効果」が「ちょうどよい」、かつ「お金の使い方」が「ちょうどよい」の一番バランスがとれている回答の割合が51.5%で、この組み合わせの回答の平均値(43.3%)より高い数値になっています。また「仕事の効果」が「必要以上」かつ「お金の使い方」が「ちょうどよい」の割合が54の施策のうち、5番目に高く、「仕事の効果」が「効果不十分」かつ「お金の使い方」が「ちょうどよい」は54の施策のうち、3番目に高い数値となっています。

(4) 今後の進め方 ( ) 内は回答数

	もっと力を入れるべき	現状のままでよい	力をいれなくてよい	無回答	全体
R1	<b>29.9%</b> (187)	<b>51.4%</b> (321)	<b>2.6%</b> (16)	<b>16.2%</b> (101)	100.0% (625)
H30(参考)	37.9% (229)	45.1% (273)	1.8% (11)	15.2% (92)	100.0% (605)

今後の進め方については、「現状のままでよい」が54.1%、「もっと力を入れるべき」が29.9%でした。



## 質問

### 14 次代に向けたエネルギー・環境対策の推進

…持続可能な循環型社会のシステムをめざし、省エネルギーの推進、再生可能エネルギー等の導入推進、効率的なエネルギー利用の促進、低炭素まちづくりの推進、環境教育の推進などに取り組みます。


#### ■令和元年度の主な事業

- ・住宅用再生可能エネルギー・省エネ機器等の設置費補助 <500万円>
- ・市施設から排出する不要紙類のリサイクルの実施 <253万円>
- ・環境教育事業の業務委託<19万円>
- ・環境教育人材の派遣 <70万円>
- ・カーボン・マネジメント強化事業にかかる修繕<960万円>

◆この施策にかかる経費（）は前年度データ

**4,830万円** ※全体予算に占める割合  
(4,893万円) …**0.04%**(0.05%)

この施策にかかる経費を市民一人あたりに換算した額	<b>280円</b> (284円)
鎌倉市の負担を市民一人あたりに換算した額	<b>275円</b> (277円)
この施策に従事する職員数(職員給与費は経費に含む。)	<b>3.5人</b> (3.5人)



玉縄行政センター  
太陽光発電設備

### あなたの回答

(それぞれ一つの番号に○をつけてください)

仕事の効果	1	必要以上の効果	4を選んだ方 ↓ 「今後の進め方」の項目は「お金の使い方」に回答せず
	2	ちょうどよい	
	3	効果不十分	
	4	取組を知らない・わからない	
お金の使い方	1	使いすぎ	「今後の進め方」の項目は「お金の使い方」に回答せず
	2	ちょうどよい	
	3	足りない	
今後の進め方	1	もっと力を入れるべき	「今後の進め方」の項目は「お金の使い方」に回答せず
	2	現状のままで満足	
	3	力をいれなくてよい	

## 集計結果

(1) 仕事の効果（）内は回答数

	必要以上の効果	ちょうどよい	効果不十分	取組を知らない・わからない	無回答	全体
R1	<b>2.4%</b> (15)	<b>36.6%</b> (229)	<b>25.3%</b> (158)	<b>31.4%</b> (196)	<b>4.3%</b> (27)	100.0% (625)
H30(参考)	2.5% (15)	33.9% (205)	28.9% (175)	31.9% (193)	2.8% (17)	100.0% (605)

「仕事の効果」のうち、「ちょうどよい」の回答が36.6%と最も多く、続いて「取組を知らない・わからない」の回答が31.4%となっています。

(2) お金の使い方（）内は回答数

	使いすぎ	ちょうどよい	足りない	無回答	全体
R1	<b>3.8%</b> (24)	<b>40.0%</b> (250)	<b>18.9%</b> (118)	<b>37.3%</b> (233)	100.0% (625)
H30(参考)	7.9% (48)	34.2% (207)	20.0% (121)	37.9% (229)	100.0% (605)

「お金の使い方」のうち、「ちょうどよい」の回答が40.0%と最も多く、続いて「足りない」が18.9%でした。

(3) 仕事の効果×お金の使い方

取組を知らない・わからない 31.4%

		お金の使い方		
		使いすぎ	ちょうどよい	足りない
仕事の効果	必要以上の効果	0.8%	0.8%	0.6%
	ちょうどよい	0.8%	<b>33.6%</b>	1.6%
	効果不十分	2.2%	5.6%	16.6%

令和元年度

取組を知らない・わからない 31.7%

		お金の使い方		
		使いすぎ	ちょうどよい	足りない
仕事の効果	必要以上の効果	1.7%	0.5%	0.3%
	ちょうどよい	1.3%	<b>29.3%</b>	1.7%
	効果不十分	4.8%	4.5%	18.0%

平成30年度

「取組を知らない・わからない」の割合が31.4%となっており、回答の約3割がこの施策について知らない、わからないという結果であることから、まずは、市民への周知がより必要な施策であると考えられます。

(4) 今後の進め方（）内は回答数

	もっと力を入れるべき	現状のままでよい	力をいれなくてよい	無回答	全体
R1	<b>25.6%</b> (160)	<b>32.6%</b> (204)	<b>4.2%</b> (26)	<b>37.6%</b> (235)	100.0% (625)
H30(参考)	26.6% (161)	28.1% (170)	7.6% (46)	37.7% (228)	100.0% (605)

今後の進め方については、「現状のままでよい」が32.6%、「もっと力を入れるべき」が25.6%でした。

➤ 質問

15 野生鳥獣等への対応

…生態系を守り、野生鳥獣等の保護を推進するため、餌付け禁止などの啓発、生態系の攪乱が懸念される有害外来動物の防除と被害拡大に対する広域的な対応に取り組まします。

■ 令和元年度の主な事業

- ・犬の登録事務、未登録犬の解消、狂犬病予防注射の実施 <<87万円>>
- ・飼い猫に対する不妊去勢手術への補助 <<75万円>>
- ・飼い犬・飼い猫へのマイクロチップ装着への補助<<15万円>>
- ・アライグマ・ハクビシン・タイワンリス等有害鳥獣の捕獲・駆除 <<838万円>>



タイワンリス

◆この施策にかかる経費（）は前年度データ

4,522万円 ※全体予算に占める割合  
(3,941万円) …0.04%(0.04%)

この施策にかかる経費を市民一人あたりに換算した額	262円 (229円)
鎌倉市の負担を市民一人あたりに換算した額	201円 (165円)
この施策に従事する職員数(職員給与費は経費に含む。)	3.5人 (3.0人)

あなたの回答

(それぞれ一つの番号に○をつけてください)

仕事の効果	1	必要以上の効果	4を選んだ方 ↓ 「今後の進め方」の項目は「お金の使い方」に回答せず
	2	ちょうどよい	
	3	効果不十分	
	4	取組を知らない・わからない	
お金の使い方	1	使いすぎ	「今後の進め方」の項目は「お金の使い方」に回答せず
	2	ちょうどよい	
	3	足りない	
今後の進め方	1	もっと力を入れるべき	「今後の進め方」の項目は「お金の使い方」に回答せず
	2	現状のままで満足	
	3	力をいれなくてよい	

➤ 集計結果

(1) 仕事の効果 ( )内は回答数

	必要以上の効果	ちょうどよい	効果不十分	取組を知らない・わからない	無回答	全体
R1	2.6% (16)	49.8% (311)	23.8% (149)	20.3% (127)	3.5% (22)	100.0% (625)
H30(参考)	2.3% (14)	52.7% (319)	27.4% (166)	15.2% (92)	2.3% (14)	100.0% (605)

「仕事の効果」のうち、「ちょうどよい」の回答が49.8%と最も多く、続いて「効果不十分」の回答が23.8%となっています。

(2) お金の使い方 ( )内は回答数

	使いすぎ	ちょうどよい	足りない	無回答	全体
R1	5.4% (34)	52.5% (328)	16.3% (102)	25.8% (161)	100.0% (625)
H30(参考)	5.6% (34)	54.2% (328)	19.5% (118)	20.7% (125)	100.0% (605)

「お金の使い方」のうち、「ちょうどよい」の回答が52.5%と最も多く、続いて「足りない」が16.3%でした。

(3) 仕事の効果×お金の使い方

取組を知らない・わからない 20.3%

		お金の使い方		
		使いすぎ	ちょうどよい	足りない
仕事の効果	必要以上の効果	1.1%	1.1%	0.2%
	ちょうどよい	2.4%	45.4%	1.1%
	効果不十分	1.9%	5.9%	15.0%

令和元年度

取組を知らない・わからない 15.2%

		お金の使い方		
		使いすぎ	ちょうどよい	足りない
仕事の効果	必要以上の効果	1.2%	0.8%	0.3%
	ちょうどよい	1.8%	47.4%	1.8%
	効果不十分	2.6%	6.0%	17.4%

平成30年度

「仕事の効果」と「お金の使い方」の組み合わせでは、「仕事の効果」が「ちょうどよい」、かつ「お金の使い方」が「ちょうどよい」の一番バランスがとれている回答の割合が45.4%で、この組み合わせの回答の平均値(43.3%)より高い数値になっています。

(4) 今後の進め方 ( )内は回答数

	もっと力を入れるべき	現状のままでよい	力をいれなくてよい	無回答	全体
R1	26.4% (165)	45.1% (282)	2.7% (17)	25.8% (161)	100.0% (625)
H30(参考)	28.1% (170)	48.8% (295)	3.3% (20)	19.8% (120)	100.0% (605)

今後の進め方については、「現状のままでよい」が45.1%、「もっと力を入れるべき」が26.4%でした。


## 質問

### 16 海浜の環境保全

…海浜の保全と活用を図るため、海浜の環境を樹林地・河川・海浜を一体としたネットワークの中で捉え、関係機関等と連携して、その適切な保全に取り組みます。

#### 令和元年度の主な事業

- ・公益財団法人かながわ海岸美化財団による海岸の美化に係る海浜清掃事業 <<1,201万円>>
- ・ライフセービング事業の負担金 <<27万円>>



稲村ガ崎から望む富士山

◆この施策にかかる経費( )は前年度データ

**2,798万円** ※全体予算に占める割合  
(3,911万円) ……**0.03%**(0.04%)

この施策にかかる経費を市民一人あたりに換算した額	<b>162円</b> (227円)
鎌倉市の負担を市民一人あたりに換算した額	<b>115円</b> (159円)
この施策に従事する職員数(職員給与費は経費に含む。)	<b>2.0人</b> (2.0人)

### あなたの回答

(それぞれ一つの番号に○をつけてください)

仕事の効果	1	必要以上の効果
	2	ちょうどよい
	3	効果不十分
	4	取組を知らない・分からない
お金の使い方	1	使いすぎ
	2	ちょうどよい
	3	足りない
今後の進め方	1	もっと力を入れるべき
	2	現状のままで満足
	3	力をいれなくてよい

4を選んだ方

「今後の進め方」は「お金の使い方」に答えずに次の項目は

## 集計結果

(1) 仕事の効果 ( ) 内は回答数

	必要以上の効果	ちょうどよい	効果不十分	取組を知らない・わからない	無回答	全体
<b>R1</b>	<b>2.2%</b> (14)	<b>56.8%</b> (355)	<b>20.3%</b> (127)	<b>17.8%</b> (111)	<b>2.9%</b> (18)	100.0% (625)
H30(参考)	2.1% (13)	58.3% (353)	21.2% (128)	15.2% (92)	3.1% (19)	100.0% (605)

「仕事の効果」のうち、「ちょうどよい」の回答が56.8%と最も多く、続いて「効果不十分」が20.3%となっています。

(2) お金の使い方 ( ) 内は回答数

	使いすぎ	ちょうどよい	足りない	無回答	全体
<b>R1</b>	<b>3.5%</b> (22)	<b>57.4%</b> (359)	<b>16.6%</b> (104)	<b>22.4%</b> (140)	100.0% (625)
H30(参考)	3.1% (19)	58.5% (354)	17.7% (107)	20.7% (125)	100.0% (605)

「お金の使い方」のうち、「ちょうどよい」の回答が57.4%と最も多く、続いて「足りない」が16.6%でした。

(3) 仕事の効果×お金の使い方

取組を知らない・わからない 17.8%

		お金の使い方		
		使いすぎ	ちょうどよい	足りない
仕事の効果	必要以上の効果	0.6%	1.1%	0.5%
	ちょうどよい	1.6%	<b>52.0%</b>	2.1%
	効果不十分	1.3%	4.3%	14.1%

令和元年度

取組を知らない・わからない 15.2%

		お金の使い方		
		使いすぎ	ちょうどよい	足りない
仕事の効果	必要以上の効果	0.3%	1.5%	0.3%
	ちょうどよい	1.2%	<b>52.6%</b>	3.3%
	効果不十分	1.7%	4.5%	14.0%

平成30年度

「仕事の効果」と「お金の使い方」の組み合わせでは、「仕事の効果」が「ちょうどよい」、かつ「お金の使い方」が「ちょうどよい」の一番バランスがとれている回答の割合が52.0%で、この組み合わせの回答の平均値(43.3%)より高い数値になっています。

(4) 今後の進め方 ( ) 内は回答数

	もっと力を入れるべき	現状のままでよい	力をいれなくてよい	無回答	全体
<b>R1</b>	<b>23.5%</b> (147)	<b>52.2%</b> (326)	<b>1.6%</b> (10)	<b>22.7%</b> (142)	100.0% (625)
H30(参考)	27.1% (164)	50.6% (306)	1.5% (9)	20.8% (126)	100.0% (605)

今後の進め方については、「現状のままでよい」が52.2%、「もっと力を入れるべき」が23.5%でした。また「現状のままでよい」の割合は54の施策のうち、4番目に高い数値となっています。

## 質問

### 17 地域生活の支援サービス

…だれもが健康で安心して生活を送ることができるまちをめざし、地域生活支援、人権の尊重に向けた啓発、介護保険サービスの充実、高齢者の生きがいづくりなどに取り組みます。

#### ■令和元年度の主な事業

- ・障害者地域活動支援センター(11カ所)の運営事業の委託 <<2億117万円>>
- ・障害者の医療費助成 <<6億4,273万円>>
- ・障害者等の就労支援 <<5億8,701万円>>
- ・老人福祉センターの管理運営 <<2億7,353万円>>
- ・シルバー人材センターの運営支援 <<3,623万円>>
- ・生活保護費の支給 <<21億2,050万円>>

◆この施策にかかる経費( )は前年度データ

#### ◎参考

- ・市内の老人福祉センター(現在5カ所)

名越やすらぎセンター  
腰越なごやかセンター  
教養センター(笹田)  
今泉さわやかセンター  
玉縄すこやかセンター

79億 9,870万円 ※全体予算に占める割合  
(78億 1,954万円) …7.37%(7.28%)

この施策にかかる経費を市民一人あたりに換算した額	46,417円 (45,411円)
鎌倉市の負担を市民一人あたりに換算した額	20,639円 (20,277円)
この施策に従事する職員数(職員給与費は経費に含む。)	74.2人 (75.5人)

### あなたの回答

(それぞれ一つの番号に○をつけてください)

仕事の効果	1	必要以上の効果	4を選んだ方 ↓ 「「お金の使い方は」 「今後の進め方は」 回答せずに次の項目は へ
	2	ちょうどよい	
	3	効果不十分	
	4	取組を知らない・わからない	
お金の使い方	1	使いすぎ	
	2	ちょうどよい	
	3	足りない	
今後の進め方	1	もっと力を入れるべき	
	2	現状のままで満足	
	3	力をいれなくてよい	

## 集計結果

#### (1) 仕事の効果 ( ) 内は回答数

	必要以上の効果	ちょうどよい	効果不十分	取組を知らない・わからない	無回答	全体
R1	5.1% (32)	51.7% (323)	22.7% (142)	16.8% (105)	3.7% (23)	100.0% (625)
H30(参考)	6.9% (42)	49.8% (301)	25.1% (152)	15.4% (93)	2.8% (17)	100.0% (605)

「仕事の効果」のうち、「ちょうどよい」の回答が51.7%と最も多く、続いて「効果不十分」が22.7%となっています。

#### (2) お金の使い方 ( ) 内は回答数

	使いすぎ	ちょうどよい	足りない	無回答	全体
R1	17.4% (109)	46.1% (288)	14.6% (91)	21.9% (137)	100.0% (625)
H30(参考)	20.3% (123)	44.0% (266)	14.7% (89)	21.0% (127)	100.0% (605)

「お金の使い方」のうち、「ちょうどよい」の回答が46.1%と最も多く、続いて「使いすぎ」が17.4%でした。

#### (3) 仕事の効果×お金の使い方

取組を知らない・わからない 16.8%

		お金の使い方		
		使いすぎ	ちょうどよい	足りない
仕事の効果	必要以上の効果	3.7%	1.3%	0.2%
	ちょうどよい	7.4%	41.8%	1.9%
	効果不十分	6.4%	3.0%	12.5%

令和元年度

取組を知らない・わからない 15.4%

		お金の使い方		
		使いすぎ	ちょうどよい	足りない
仕事の効果	必要以上の効果	6.1%	0.7%	0.2%
	ちょうどよい	7.3%	39.8%	0.8%
	効果不十分	6.9%	3.5%	13.7%

平成30年度

「仕事の効果」と「お金の使い方」の組み合わせでは、「仕事の効果」が「ちょうどよい」、かつ「お金の使い方」が「ちょうどよい」の一番バランスがとれている回答の割合が41.8%で、この組み合わせの回答の平均値(43.3%)より低い数値になっています。


また、「仕事の効果」が「ちょうどよい」かつ「お金の使い方」が「使いすぎ」が54の施策のうち、5番目に高い数値になっています。

#### (4) 今後の進め方 ( ) 内は回答数

	もっと力を入れるべき	現状のままでよい	力をいれなくてよい	無回答	全体
R1	25.3% (158)	45.1% (282)	6.9% (43)	22.7% (142)	100.0% (625)
H30(参考)	27.6% (167)	44.3% (268)	7.4% (45)	20.7% (125)	100.0% (605)

今後の進め方については、「現状のままでよい」が45.1%、「もっと力を入れるべき」が25.3%でした。

## 質問

18 市民の健康と安心づくりの推進		あなたの回答 (それぞれ一つの番号に○をつけてください)	
<p>…市民が主体的に健康づくりに取り組める環境を整備するため、健康づくりの支援、健診事業や健康教育の充実、保健・医療・福祉サービスの利便性の向上、救急医療サービスの充実、国民健康保険制度の推進などに取り組めます。</p>			
<p><b>令和元年度の主な事業</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>医師会立産科診療所(ティアラかまくら)の運営費補助 &lt;1億3,175万円&gt;</li> <li>休日・夜間等の急患診療の実施 (GW・年末年始・12~2月の日曜日及び祝日の内科・小児科の二科体制)、 口腔保健センターでの休日急患歯科診療・障害者歯科診療の実施 &lt;1億7,302万円&gt;</li> <li>予防接種(BCG・インフルエンザ他)の実施 &lt;4億7,216万円&gt;</li> <li>がん検診(大腸がん、肺がん他)の実施 &lt;4億1,814万円&gt;</li> <li>国民健康保険事業 &lt;174億7,410万円&gt;</li> <li>介護保険事業 &lt;169億3,910万円&gt;</li> <li>後期高齢者医療事業 &lt;54億9,110万円&gt;</li> </ul>			
<p><b>◆この施策にかかる経費</b>( )は前年度データ  <b>480億6,934万円</b> ※全体予算に占める割合                  (486億7,195万円) …<b>44.28%</b> (45.32%)</p>			
 <p>ティアラかまくら</p>	この施策にかかる経費を市民一人あたりに換算した額	<b>278,952円</b> (282,658円)	<p>4を選んだ方 ↓ 「お金の使い方」は「今後の進め方」へ</p>
	鎌倉市の負担を市民一人あたりに換算した額	<b>101,267円</b> (101,987円)	
	この施策に従事する職員数(職員給与費は経費に含む。)	<b>66.5人</b> (66.7人)	
<p><b>仕事の効果</b></p> <p>1 必要以上の効果 2 ちょうどよい 3 効果不十分 4 取組を知らない・分からない</p>		<p><b>お金の使い方</b></p> <p>1 使いすぎ 2 ちょうどよい 3 足りない</p>	
<p><b>今後の進め方</b></p> <p>1 もっと力を入れるべき 2 現状のままで満足 3 力をいれなくてよい</p>			

## 集計結果

(1) 仕事の効果 ( ) 内は回答数

	必要以上の効果	ちょうどよい	効果不十分	取組を知らない・わからない	無回答	全体
R1	4.3% (27)	60.0% (375)	21.8% (136)	10.4% (65)	3.5% (22)	100.0% (625)
H30(参考)	5.5% (33)	63.0% (381)	20.3% (123)	9.3% (56)	2.0% (12)	100.0% (605)

「仕事の効果」のうち、「ちょうどよい」の回答が60.0%と最も多く、続いて「効果不十分」が21.8%となっています。また、「ちょうどよい」の回答は54の施策のうち、3番目に高い数値となっています。

(2) お金の使い方 ( ) 内は回答数

	使いすぎ	ちょうどよい	足りない	無回答	全体
R1	17.4% (109)	55.7% (348)	11.2% (70)	15.7% (98)	100.0% (625)
H30(参考)	19.5% (118)	56.0% (339)	10.4% (63)	14.0% (85)	100.0% (605)

「お金の使い方」のうち、「ちょうどよい」の回答が55.7%と最も多く、続いて「使いすぎ」が17.4%でした。

(3) 仕事の効果×お金の使い方

取組を知らない・わからない 10.4%

		お金の使い方		
		使いすぎ	ちょうどよい	足りない
仕事の効果	必要以上の効果	2.7%	1.6%	0.0%
	ちょうどよい	6.7%	<b>50.2%</b>	1.9%
	効果不十分	8.0%	3.8%	9.3%

令和元年度

取組を知らない・わからない 9.3%

		お金の使い方		
		使いすぎ	ちょうどよい	足りない
仕事の効果	必要以上の効果	3.8%	1.3%	0.2%
	ちょうどよい	8.1%	<b>51.6%</b>	1.5%
	効果不十分	7.6%	3.1%	8.8%

平成30年度

「仕事の効果」と「お金の使い方」の組み合わせでは、「仕事の効果」が「ちょうどよい」、かつ「お金の使い方」が「ちょうどよい」の一番バランスがとれている回答の割合が50.2%で、この組み合わせの回答の平均値(43.3%)より高い数値になっています。

(4) 今後の進め方 ( ) 内は回答数

	もっと力を入れるべき	現状のままでよい	力をいれなくてよい	無回答	全体
R1	22.9% (143)	55.5% (347)	6.1% (38)	15.5% (97)	100.0% (625)
H30(参考)	26.4% (160)	53.7% (325)	6.0% (36)	13.9% (84)	100.0% (605)

今後の進め方については、「現状のままでよい」が55.5%、「もっと力を入れるべき」が22.9%でした。「現状のままでよい」の割合は54の施策のうち、2番目に高い数値となっています。



## 質問

### 19 すべての子育て家庭への支援

…子育てしやすい環境の充実を図るため、子育て支援サービスの充実、待機児童対策の推進、子育て支援情報の提供、協働による子育て支援ネットワークの整備などに取り組みます。

#### ■ 令和元年度の主な事業

- ・私立幼稚園等就園奨励費補助金及び幼児教育・保育無償化の実施 < 5億8,787万円 >
- ・子ども会館(7カ所)・子どもの家(16カ所)・放課後かまくらっ子(9カ所)の管理運営 < 7億2,281万円 >
- ・私立保育所等(37カ所)への補助金等を含む助成 < 4億7,502万円 >
- ・公立保育所(5カ所)の管理運営 < 5億4,660万円 >
- ・ひとり親家庭等生活支援(医療費助成を含む。) < 4億7,208万円 >
- ・小児医療費助成 < 5億4,213万円 >

**◆ この施策にかかる経費** ( )は前年度データ

**103億246万円** ※全体予算に占める割合  
(95億4,071万円) …9.49%(8.88%)

この施策にかかる経費を市民一人あたりに換算した額	<b>59,786円</b> (55,407円)
鎌倉市の負担を市民一人あたりに換算した額	<b>31,027円</b> (27,937円)
この施策に従事する職員数(職員給与費は経費に含む。)	136.8人 (143.0人)

◎参考

- ・小児医療費の対象者…0歳～中学生の入・通院者(小中学生は所得制限あり)

### あなたの回答

(それぞれ一つの番号に○をつけてください)

仕事の効果	1	必要以上の効果
	2	ちょうどよい
	3	効果不十分
	4	取組を知らない・分からない
お金の使い方	1	使いすぎ
	2	ちょうどよい
	3	足りない
今後の進め方	1	もっと力を入れるべき
	2	現状のままで満足
	3	力をいれなくてよい

4を選んだ方  
↓  
「お金の使い方」は「今後の進め方」の項目は

## 集計結果

(1) 仕事の効果 ( )内は回答数

	必要以上の効果	ちょうどよい	効果不十分	取組を知らない・わからない	無回答	全体
<b>R1</b>	<b>6.9%</b> (43)	<b>46.4%</b> (290)	<b>22.7%</b> (142)	<b>20.0%</b> (125)	<b>4.0%</b> (25)	100.0% (625)
H30(参考)	7.3% (44)	47.6% (288)	24.6% (149)	18.3% (111)	2.1% (13)	100.0% (605)

「仕事の効果」のうち、「ちょうどよい」の回答が46.4%と最も多く、続いて「効果不十分」が22.7%となっています。また、「必要以上の効果」の割合は54の施策のうち、1番目に高い数値となっています。

(2) お金の使い方 ( )内は回答数

	使いすぎ	ちょうどよい	足りない	無回答	全体
<b>R1</b>	<b>12.5%</b> (78)	<b>45.8%</b> (286)	<b>16.6%</b> (104)	<b>25.1%</b> (157)	100.0% (625)
H30(参考)	12.1% (73)	45.3% (274)	19.8% (120)	22.8% (138)	100.0% (605)

「お金の使い方」のうち、「ちょうどよい」の回答が45.8%と最も多く、続いて「足りない」が16.6%でした。

(3) 仕事の効果×お金の使い方

取組を知らない・わからない 20.0%

		お金の使い方		
		使いすぎ	ちょうどよい	足りない
仕事の効果	必要以上の効果	4.0%	2.1%	0.8%
	ちょうどよい	4.5%	39.7%	1.4%
	効果不十分	4.0%	4.0%	14.4%

令和元年度

取組を知らない・わからない 18.3%

		お金の使い方		
		使いすぎ	ちょうどよい	足りない
仕事の効果	必要以上の効果	5.5%	0.8%	0.8%
	ちょうどよい	3.1%	41.2%	2.5%
	効果不十分	3.5%	3.3%	16.5%

平成30年度

「仕事の効果」と「お金の使い方」の組み合わせでは、「仕事の効果」が「ちょうどよい」、かつ「お金の使い方」が「ちょうどよい」の一番バランスがとれている回答の割合が39.7%で、この組み合わせの回答の平均値(43.3%)より低い数値になっています。

(4) 今後の進め方 ( )内は回答数

	もっと力を入れるべき	現状のままでよい	力をいれなくてよい	無回答	全体
<b>R1</b>	<b>29.6%</b> (185)	<b>38.6%</b> (241)	<b>6.1%</b> (38)	<b>25.8%</b> (161)	100.0% (625)
H30(参考)	32.2% (195)	39.8% (241)	5.3% (32)	22.6% (137)	100.0% (605)

今後の進め方については、「現状のままでよい」が38.6%、「もっと力を入れるべき」が29.6%でした。

## 質問

### 20 子育て支援施設の整備

…子育て環境の充実を図るため、子ども会館、子育て支援センター、待機児童対策施設、子どもの家(学童保育)の施設整備などに取り組みます。

#### 令和元年度の主な事業

- ・私立保育所の土地賃借料<2,034万円>
- ・県営住宅跡地保育園整備にかかる補助<1億5,203万円>
- ・山崎保育園整備にかかる補助<1億3,880万円>



放課後子どもひろば  
ふかさわ・  
ふかさわ子どもの家  
「すずめ」

◆この施策にかかる経費( )は前年度データ  
**5億2,416万円** ※全体予算に占める割合  
 (5億3,983万円) …**0.48%** (0.50%)

この施策にかかる経費を市民一人あたりに換算した額	<b>3,042円</b> (3,135円)
鎌倉市の負担を市民一人あたりに換算した額	<b>680円</b> (1,695円)
この施策に従事する職員数(職員給与費は経費に含む。)	<b>4.9人</b> (7.2人)

### あなたの回答

(それぞれ一つの番号に○をつけてください)

仕事の効果	1	必要以上の効果	4を選んだ方 ↓ 「今後の進め方」の項目は「お金の使い方」に答えずに「今後の進め方」は「お金の使い方」に答えてください。
	2	ちょうどよい	
	3	効果不十分	
	4	取組を知らない・わからない	
お金の使い方	1	使いすぎ	「今後の進め方」の項目は「お金の使い方」に答えてください。
	2	ちょうどよい	
	3	足りない	
今後の進め方	1	もっと力を入れるべき	「今後の進め方」の項目は「お金の使い方」に答えてください。
	2	現状のままで満足	
	3	力をいれなくてよい	

## 集計結果

#### (1) 仕事の効果 ( ) 内は回答数

	必要以上の効果	ちょうどよい	効果不十分	取組を知らない・わからない	無回答	全体
R1	<b>4.6%</b> (29)	<b>45.8%</b> (286)	<b>23.0%</b> (144)	<b>21.9%</b> (137)	<b>4.6%</b> (29)	100.0% (625)
H30(参考)	5.5% (33)	45.6% (276)	22.5% (136)	23.8% (144)	2.6% (16)	100.0% (605)

「仕事の効果」のうち、「ちょうどよい」の回答が45.8%と最も多く、続いて「効果不十分」が23.0%となっています。

#### (2) お金の使い方 ( ) 内は回答数

	使いすぎ	ちょうどよい	足りない	無回答	全体
R1	<b>7.8%</b> (49)	<b>43.7%</b> (273)	<b>20.6%</b> (129)	<b>27.8%</b> (174)	100.0% (625)
H30(参考)	8.1% (49)	44.3% (268)	19.3% (117)	28.3% (171)	100.0% (605)

「お金の使い方」のうち、「ちょうどよい」の回答が43.7%と最も多く、続いて「足りない」が20.6%でした。「足りない」の割合は54の施策のうち、5番目に高い数値になっています。

#### (3) 仕事の効果×お金の使い方

		取組を知らない・わからない 21.9%			取組を知らない・わからない 23.8%		
		お金の使い方			お金の使い方		
		使いすぎ	ちょうどよい	足りない	使いすぎ	ちょうどよい	足りない
仕事の効果	必要以上の効果	2.9%	1.0%	0.8%	4.0%	0.8%	0.7%
	ちょうどよい	2.6%	<b>40.0%</b>	1.9%	2.0%	<b>40.5%</b>	1.8%
	効果不十分	2.4%	2.7%	17.9%	2.1%	3.0%	16.9%

令和元年度

平成30年度

「仕事の効果」と「お金の使い方」の組み合わせでは、「仕事の効果」が「ちょうどよい」、かつ「お金の使い方」が「ちょうどよい」の一番バランスがとれている回答の割合が40.0%で、この組み合わせの回答の平均値(43.3%)より低い数値になっています。

#### (4) 今後の進め方 ( ) 内は回答数

	もっと力を入れるべき	現状のままでよい	力をいれなくてよい	無回答	全体
R1	<b>29.6%</b> (185)	<b>36.6%</b> (229)	<b>5.0%</b> (31)	<b>28.8%</b> (180)	100.0% (625)
H30(参考)	29.9% (181)	35.9% (217)	5.6% (34)	28.6% (173)	100.0% (605)

今後の進め方については、「現状のままでよい」が36.6%、「もっと力を入れるべき」が29.6%でした。





## 質問

### 22 教育内容・教育環境の充実

…豊かな人間性や健やかな心と体を育むため、教育内容の充実、就学援助の実施、児童・生徒指導の充実、学校における食育の推進、特別支援学級の充実などに取り組みます。

#### 令和元年度の主な事業

- 小・中学校給食の実施《4億9,421万円》
- 小・中学校における各種指導者等の派遣、特別な支援を必要とする児童生徒への人的支援《1億7,830万円》
- 小・中学校における要保護・準要保護児童生徒に対する扶助、特別支援学級等に就学する児童生徒に対する扶助《1億7,878万円》
- 小・中学校における教育用コンピュータの整備《9,685万円》
- 小・中学校の授業・行事等に必要教材や物品の調達等による学校の運営《1億8,016万円》

#### ◆この施策にかかる経費( )は前年度データ

	<b>23億334万円</b> (21億7,810万円)	※全体予算に占める割合 … <b>2.12%</b> (2.03%)
この施策にかかる経費を市民一人あたりに換算した額	<b>13,367円</b> (12,649円)	
鎌倉市の負担を市民一人あたりに換算した額	<b>13,197円</b> (12,511円)	
この施策に従事する職員数(職員給与費は経費に含む。)	<b>82.9人</b> (83.4人)	

#### ◎参考

- 市立小学校の数…16校
- 市立中学校の数…9校

### あなたの回答

(それぞれ一つの番号に○をつけてください)

仕事の効果	1	必要以上の効果	4を選んだ方 ↓ 「お金の使い方は」 「今後の進め方は」 項目は ↑
	2	ちょうどよい	
	3	効果不十分	
	4	取組を知らない・分からない	
お金の使い方	1	使いすぎ	「お金の使い方は」 項目は ↑
	2	ちょうどよい	
	3	足りない	
今後の進め方	1	もっと力を入れるべき	「今後の進め方は」 項目は ↑
	2	現状のままでよい	
	3	力をいれなくてよい	

## 集計結果

#### (1) 仕事の効果 ( ) 内は回答数

	必要以上の効果	ちょうどよい	効果不十分	取組を知らない・わからない	無回答	全体
R1	<b>4.6%</b> (29)	<b>53.0%</b> (331)	<b>16.8%</b> (105)	<b>21.8%</b> (136)	<b>3.8%</b> (24)	100.0% (625)
H30(参考)	4.6% (28)	55.4% (335)	15.9% (96)	21.2% (128)	3.0% (18)	100.0% (605)

「仕事の効果」のうち、「ちょうどよい」の回答が53.0%と最も多く、続いて「取組を知らない・わからない」が21.8%となっています。

#### (2) お金の使い方 ( ) 内は回答数

	使いすぎ	ちょうどよい	足りない	無回答	全体
R1	<b>7.2%</b> (45)	<b>49.9%</b> (312)	<b>15.8%</b> (99)	<b>27.0%</b> (169)	100.0% (625)
H30(参考)	6.8% (41)	53.2% (322)	13.9% (84)	26.1% (158)	100.0% (605)

「お金の使い方」のうち、「ちょうどよい」の回答が49.9%と最も多く、続いて「足りない」が15.8%でした。

#### (3) 仕事の効果×お金の使い方

取組を知らない・わからない 21.8%

		お金の使い方		
		使いすぎ	ちょうどよい	足りない
仕事の効果	必要以上の効果	2.7%	1.1%	0.6%
	ちょうどよい	3.4%	<b>45.8%</b>	2.6%
	効果不十分	1.1%	3.0%	12.6%

令和元年度

取組を知らない・わからない 21.2%

		お金の使い方		
		使いすぎ	ちょうどよい	足りない
仕事の効果	必要以上の効果	2.8%	1.3%	0.5%
	ちょうどよい	1.5%	<b>49.9%</b>	2.5%
	効果不十分	2.5%	2.0%	10.9%

平成30年度

「仕事の効果」と「お金の使い方」の組み合わせでは、「仕事の効果」が「ちょうどよい」、かつ「お金の使い方」が「ちょうどよい」の一番バランスがとれている回答の割合が45.8%で、この組み合わせの回答の平均値(43.3%)より高い数値となっています。

#### (4) 今後の進め方 ( ) 内は回答数

	もっと力を入れるべき	現状のままでよい	力をいれなくてよい	無回答	全体
R1	<b>24.2%</b> (151)	<b>44.0%</b> (275)	<b>3.8%</b> (24)	<b>28.0%</b> (175)	100.0% (625)
H30(参考)	24.6% (149)	46.8% (283)	2.3% (14)	26.3% (159)	100.0% (605)

今後の進め方については、「現状のままでよい」が44.0%、「もっと力を入れるべき」が24.2%でした。






## 質問

### 25 多様な学習機会の提供と学習成果の活用

…多様で充実した学習機会の提供と学習成果を生かすことのできる環境を整備するため、多様で質の高い学習プログラムの提供と成果の活用、学習支援体制の整備・充実、地域における学習交流機会の提供などに取り組みます。

#### ■令和元年度の主な事業

- ・稲村ヶ崎小学校及び今泉小学校における放課後子ども教室の実施 <<146万円>>
- ・生涯学習講座・イベント等の実施及び情報誌の発行 <<1,282万円>>



生涯学習  
フェスティバル

◆この施策にかかる経費( )は前年度データ

**4,348万円** ※全体予算に占める割合  
(4,905万円) …**0.04%**(0.05%)

この施策にかかる経費を市民一人あたりに換算した額	<b>252円</b> (285円)
鎌倉市の負担を市民一人あたりに換算した額	<b>238円</b> (259円)
この施策に従事する職員数(職員給与費は経費に含む。)	<b>3.0人</b> (3.2人)

### あなたの回答

(それぞれ一つの番号に○をつけてください)

仕事の効果	1	必要以上の効果
	2	ちょうどよい
	3	効果不十分
	4	取組を知らない・分からない
お金の使い方	1	使いすぎ
	2	ちょうどよい
	3	足りない
今後の進め方	1	もっと力を入れるべき
	2	現状のままで満足
	3	力をいれなくてよい

4を選んだ方  
↓  
「お金の使い方」の項目は「今後の進め方」へ

## 集計結果

(1) 仕事の効果 ( )内は回答数

	必要以上の効果	ちょうどよい	効果不十分	取組を知らない・わからない	無回答	全体
R1	<b>3.4%</b> (21)	<b>42.4%</b> (265)	<b>15.7%</b> (98)	<b>33.6%</b> (210)	<b>5.0%</b> (31)	100.0% (625)
H30(参考)	3.1% (19)	43.3% (262)	15.0% (91)	36.2% (219)	2.3% (14)	100.0% (605)

「仕事の効果」のうち、「ちょうどよい」の回答が42.4%と最も多く、続いて「取組を知らない・わからない」の回答が33.6%となっています。

(2) お金の使い方 ( )内は回答数

	使いすぎ	ちょうどよい	足りない	無回答	全体
R1	<b>8.6%</b> (54)	<b>43.0%</b> (269)	<b>8.5%</b> (53)	<b>39.8%</b> (249)	100.0% (625)
H30(参考)	7.3% (44)	41.8% (253)	10.6% (64)	40.3% (244)	100.0% (605)

「お金の使い方」のうち、「ちょうどよい」の回答が43.0%と最も多く、続いて「使いすぎ」が8.6%でした。

(3) 仕事の効果×お金の使い方

取組を知らない・わからない **33.6%**

		お金の使い方		
		使いすぎ	ちょうどよい	足りない
仕事の効果	必要以上の効果	2.6%	0.5%	0.2%
	ちょうどよい	1.6%	<b>39.4%</b>	0.8%
	効果不十分	4.5%	3.2%	7.5%

令和元年度

取組を知らない・わからない **36.2%**

		お金の使い方		
		使いすぎ	ちょうどよい	足りない
仕事の効果	必要以上の効果	2.1%	0.7%	0.2%
	ちょうどよい	1.3%	<b>39.5%</b>	1.3%
	効果不十分	3.8%	1.7%	9.1%

平成30年度

「取組を知らない・わからない」の割合が33.6%となっており、回答の約3割近くがこの施策について知らない、わからないという結果であることから、まずは、市民への周知がより必要な施策であると考えられます。


(4) 今後の進め方 ( )内は回答数

	もっと力を入れるべき	現状のままでよい	力をいれなくてよい	無回答	全体
R1	<b>11.4%</b> (71)	<b>39.8%</b> (249)	<b>8.6%</b> (54)	<b>40.2%</b> (251)	100.0% (625)
H30(参考)	15.2% (92)	37.7% (228)	6.8% (41)	40.3% (244)	100.0% (605)

今後の進め方については、「現状のままでよい」が39.8%、「もっと力を入れるべき」が11.4%でした。



## 質問

26 学習環境の整備・充実		あなたの回答							
…市民が主体的に学習できる場づくりを進めるため、生涯学習施設の連携・活用、生涯学習センターや図書館の整備・充実などに取り組みます。		(それぞれ一つの番号に○をつけてください)							
<p><b>■令和元年度の主な事業</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>図書館における貸出業務、インターネット予約受付、施設の維持管理、資料の収集 &lt;&lt;1億5,262万円&gt;&gt;</li> <li>鎌倉生涯学習センター耐震改修工事&lt;&lt;1億6,698万円&gt;&gt;</li> <li>鎌倉生涯学習センター及び腰越・深沢・大船・玉縄の各学習センターの管理運営 &lt;&lt;1億3,738万円&gt;&gt;</li> </ul>		<p>1 必要以上の効果</p> <p>2 ちょうどよい</p> <p>3 効果不十分</p> <p>4 取組を知らない・分からない</p>							
<p><b>◆この施策にかかる経費( )は前年度データ</b></p> <p><b>6億8,469万円</b> ※全体予算に占める割合 (5億3,768万円) …<b>0.63%</b> (0.50%)</p>		<p>4を選んだ方</p> <p>「お金の使い方」の項目は「今後の進め方」へ</p>							
 <p>鎌倉中央図書館の様子</p>		<p>1 使いすぎ</p> <p>2 ちょうどよい</p> <p>3 足りない</p>							
<table border="1"> <tr> <td>この施策にかかる経費を市民一人あたりに換算した額</td> <td>3,973円 (3,123円)</td> </tr> <tr> <td>鎌倉市の負担を市民一人あたりに換算した額</td> <td>3,335円 (2,798円)</td> </tr> <tr> <td>この施策に従事する職員数(職員給与費は経費に含む。)</td> <td>28.0人 (28.2人)</td> </tr> </table>		この施策にかかる経費を市民一人あたりに換算した額	3,973円 (3,123円)	鎌倉市の負担を市民一人あたりに換算した額	3,335円 (2,798円)	この施策に従事する職員数(職員給与費は経費に含む。)	28.0人 (28.2人)	<p>1 もっと力を入れるべき</p> <p>2 現状のままで満足</p> <p>3 力をいれなくてよい</p>	
この施策にかかる経費を市民一人あたりに換算した額	3,973円 (3,123円)								
鎌倉市の負担を市民一人あたりに換算した額	3,335円 (2,798円)								
この施策に従事する職員数(職員給与費は経費に含む。)	28.0人 (28.2人)								

## 集計結果

### (1) 仕事の効果 ( ) 内は回答数

	必要以上の効果	ちょうどよい	効果不十分	取組を知らない・わからない	無回答	全体
R1	3.2% (20)	53.0% (331)	20.6% (129)	17.9% (112)	5.3% (33)	100.0% (625)
H30(参考)	4.3% (26)	57.2% (346)	21.5% (130)	14.7% (89)	2.3% (14)	100.0% (605)

「仕事の効果」のうち、「ちょうどよい」の回答が53.0%と最も多く、続いて「効果不十分」が20.6%となっています。

### (2) お金の使い方 ( ) 内は回答数

	使いすぎ	ちょうどよい	足りない	無回答	全体
R1	10.1% (63)	52.8% (330)	12.5% (78)	24.6% (154)	100.0% (625)
H30(参考)	9.3% (56)	57.0% (345)	14.4% (87)	19.3% (117)	100.0% (605)

「お金の使い方」のうち、「ちょうどよい」の回答が52.8%と最も多く、続いて「足りない」が12.5%でした。

### (3) 仕事の効果×お金の使い方

		取組を知らない・わからない 17.9%		
		お金の使い方		
		使いすぎ	ちょうどよい	足りない
仕事の効果	必要以上の効果	1.4%	1.6%	0.2%
	ちょうどよい	4.5%	46.4%	1.1%
	効果不十分	4.2%	4.8%	11.2%

令和元年度

		取組を知らない・わからない 14.7%		
		お金の使い方		
		使いすぎ	ちょうどよい	足りない
仕事の効果	必要以上の効果	1.8%	1.7%	0.7%
	ちょうどよい	3.5%	50.9%	1.5%
	効果不十分	4.0%	4.5%	12.2%

平成30年度

「仕事の効果」と「お金の使い方」の組み合わせでは、「仕事の効果」が「ちょうどよい」、かつ「お金の使い方」が「ちょうどよい」の一番バランスがとれている回答の割合が46.4%で、この組み合わせの回答の平均値(43.3%)より高い数値となっています。

### (4) 今後の進め方 ( ) 内は回答数

	もっと力を入れるべき	現状のままでよい	力をいれなくてよい	無回答	全体
R1	22.4% (140)	47.8% (299)	4.6% (29)	25.1% (157)	100.0% (625)
H30(参考)	25.6% (155)	49.8% (301)	5.5% (33)	19.2% (116)	100.0% (605)

今後の進め方については、「現状のままでよい」が47.8%、「もっと力を入れるべき」が22.4%でした。

## 質問

### 27 市民スポーツ・レクリエーションの推進

…市民のスポーツ実施率の向上を図るため、市民スポーツ・レクリエーションの推進、市民のライフステージに応じたスポーツ環境の整備、競技スポーツの活性化などに取り組みます。

#### ■令和元年度の主な事業

- ・「鎌倉市ジュニアスポーツ栄誉表彰」の実施(219件受賞) ≪37万円≫
- ・「鎌倉マリンスポーツフェア2019」(9月開催)や「市民運動会」(10月開催)などのスポーツ行事の開催及びスポーツ指導者の育成 ≪1,471万円≫
- ・身近なところでスポーツ・レクリエーションを楽しめる環境にするための学校体育施設(体育館・校庭・プール)開放事業 ≪2,588万円≫
- ・鎌倉・大船体育館、武道館、プール等スポーツ施設の管理運営 ≪3億3,237万円≫

◆この施策にかかる経費( )は前年度データ  
**4億2,073万円** ※全体予算に占める割合  
 (3億2,082万円) …**0.39%** (0.30%)

#### ◎参考

- ・鎌倉市ジュニアスポーツ栄誉表彰…スポーツ活動で優秀な成績を修めた中学生以下を対象とした表彰(令和元年度は個人180名、39団体の合計219件を表彰)

この施策にかかる経費を市民一人あたりに換算した額	<b>2,442円</b> (1,863円)
鎌倉市の負担を市民一人あたりに換算した額	<b>2,338円</b> (1,782円)
この施策に従事する職員数(職員給与費は経費に含む。)	<b>4.5人</b> (3.0人)

### あなたの回答

(それぞれ一つの番号に○をつけてください)

仕事の効果	1	必要以上の効果	4を選んだ方 ↓ 「今後の進め方」の項目は「お金の使い方の」に回答せず
	2	ちょうどよい	
	3	効果不十分	
	4	取組を知らない・わからない	
お金の使い方	1	使いすぎ	「今後の進め方」の項目は「お金の使い方の」に回答せず
	2	ちょうどよい	
	3	足りない	
今後の進め方	1	もっと力を入れるべき	「今後の進め方」の項目は「お金の使い方の」に回答せず
	2	現状のままでよい	
	3	力をいれなくてよい	

## 集計結果

#### (1) 仕事の効果 ( )内は回答数

	必要以上の効果	ちょうどよい	効果不十分	取組を知らない・わからない	無回答	全体
R1	<b>5.3%</b> (33)	<b>51.7%</b> (323)	<b>18.1%</b> (113)	<b>20.3%</b> (127)	<b>4.6%</b> (29)	100.0% (625)
H30(参考)	5.0% (30)	53.9% (326)	17.2% (104)	22.1% (134)	1.8% (11)	100.0% (605)

「仕事の効果」のうち、「ちょうどよい」の回答が51.7%と最も多く、続いて「取組を知らない・わからない」が20.3%となっています。

#### (2) お金の使い方 ( )内は回答数

	使いすぎ	ちょうどよい	足りない	無回答	全体
R1	<b>14.1%</b> (88)	<b>49.4%</b> (309)	<b>9.9%</b> (62)	<b>26.6%</b> (166)	100.0% (625)
H30(参考)	11.2% (68)	51.6% (312)	11.1% (67)	26.1% (158)	100.0% (605)

「お金の使い方」のうち、「ちょうどよい」の回答が49.4%と最も多く、続いて「使いすぎ」が14.1%でした。

#### (3) 仕事の効果×お金の使い方

		取組を知らない・わからない 20.3%			取組を知らない・わからない 22.1%		
		お金の使い方			お金の使い方		
仕事の効果	必要以上の効果	使いすぎ	ちょうどよい	足りない	使いすぎ	ちょうどよい	足りない
	ちょうどよい	4.0%	1.0%	0.3%	3.6%	1.2%	0.2%
	効果不十分	4.3%	<b>45.4%</b>	1.0%	3.5%	<b>47.8%</b>	1.0%
効果不十分	5.8%	3.0%	8.6%	4.1%	2.6%	9.9%	

令和元年度

平成30年度

「仕事の効果」と「お金の使い方」の組み合わせでは、「仕事の効果」が「ちょうどよい」、かつ「お金の使い方」が「ちょうどよい」の一番バランスがとれている回答の割合が45.4%で、この組み合わせの回答の平均値(43.3%)より高い数値となっています。また「仕事の効果」が「必要以上の効果」かつ「お金の使い方」が「使いすぎ」の割合が54の施策のうち、5番目に高い数値になっています。


#### (4) 今後の進め方 ( )内は回答数

	もっと力を入れるべき	現状のままでよい	力をいれなくてよい	無回答	全体
R1	<b>15.0%</b> (94)	<b>47.8%</b> (299)	<b>10.4%</b> (65)	<b>26.7%</b> (167)	100.0% (625)
H30(参考)	17.4% (105)	49.8% (301)	6.9% (42)	26.0% (157)	100.0% (605)

今後の進め方については、「現状のままでよい」が47.8%、「もっと力を入れるべき」が15.0%でした。



## 質問

28 スポーツ施設の整備		あなたの回答						
…競技スポーツのための施設の整備、既存のスポーツ施設の機能の充実、市民スポーツのための施設整備に取り組みます。		(それぞれ一つの番号に○をつけてください)						
<p>■令和元年度の主な事業</p> <p>・スポーツ施設建設のための基金への寄附金の積立と運用 《493万円》</p>		<p>4を選んだ方</p> <p>「今後の進め方」の項目は「お金の使い方」に答えずに次の項目へ</p>	1 必要以上の効果					
<p>◆この施策にかかる経費( )は前年度データ</p> <p>1,675万円 ※全体予算に占める割合 (4,217万円) …0.02%(0.04%)</p>			2 ちょうどよい					
			3 効果不十分					
 <p>鎌倉体育館</p>			4 取組を知らない・分からない					
		1 使いすぎ						
<p>この施策にかかる経費を市民一人あたりに換算した額</p> <p>鎌倉市の負担を市民一人あたりに換算した額</p> <p>この施策に従事する職員数(職員給与費は経費に含む。)</p>		2 ちょうどよい						
		3 足りない						
<table border="1"> <tr> <td>この施策にかかる経費を市民一人あたりに換算した額</td> <td>97円 (245円)</td> </tr> <tr> <td>鎌倉市の負担を市民一人あたりに換算した額</td> <td>69円 (221円)</td> </tr> <tr> <td>この施策に従事する職員数(職員給与費は経費に含む。)</td> <td>1.5人 (2.0人)</td> </tr> </table>		この施策にかかる経費を市民一人あたりに換算した額	97円 (245円)	鎌倉市の負担を市民一人あたりに換算した額	69円 (221円)	この施策に従事する職員数(職員給与費は経費に含む。)	1.5人 (2.0人)	1 もっと力を入れるべき
		この施策にかかる経費を市民一人あたりに換算した額	97円 (245円)					
鎌倉市の負担を市民一人あたりに換算した額	69円 (221円)							
この施策に従事する職員数(職員給与費は経費に含む。)	1.5人 (2.0人)							
<p>今後の進め方</p>		2 現状のままで満足						
		3 力をいれなくてよい						

## 集計結果

(1) 仕事の効果 ( ) 内は回答数

	必要以上の効果	ちょうどよい	効果不十分	取組を知らない・わからない	無回答	全体
R1	2.9% (18)	46.4% (290)	21.8% (136)	25.3% (158)	3.7% (23)	100.0% (625)
H30(参考)	3.0% (18)	44.1% (267)	22.8% (138)	27.8% (168)	2.3% (14)	100.0% (605)

「仕事の効果」のうち、「ちょうどよい」の回答が46.4%と最も多く、続いて「取組を知らない・わからない」が25.3%となっています。

(2) お金の使い方 ( ) 内は回答数

	使いすぎ	ちょうどよい	足りない	無回答	全体
R1	4.5% (28)	46.9% (293)	18.2% (114)	30.4% (190)	100.0% (625)
H30(参考)	5.5% (33)	42.6% (258)	19.7% (119)	32.2% (195)	100.0% (605)

「お金の使い方」のうち、「ちょうどよい」の回答が46.9%と最も多く、続いて「足りない」が18.2%でした。

(3) 仕事の効果×お金の使い方

取組を知らない・わからない 25.3%

		お金の使い方		
		使いすぎ	ちょうどよい	足りない
仕事の効果	必要以上の効果	1.3%	1.3%	0.3%
	ちょうどよい	1.3%	42.6%	1.6%
	効果不十分	1.9%	3.0%	16.3%

令和元年度

取組を知らない・わからない 27.8%

		お金の使い方		
		使いすぎ	ちょうどよい	足りない
仕事の効果	必要以上の効果	2.1%	0.5%	0.3%
	ちょうどよい	1.2%	40.0%	1.7%
	効果不十分	2.1%	2.1%	17.7%

平成30年度

「仕事の効果」と「お金の使い方」の組み合わせでは、「仕事の効果」が「ちょうどよい」、かつ「お金の使い方」が「ちょうどよい」の一番バランスがとれている回答の割合が42.6%で、この組み合わせの回答の平均値(43.3%)より低い数値となっています。

(4) 今後の進め方 ( ) 内は回答数

	もっと力を入れるべき	現状のままでよい	力をいれなくてよい	無回答	全体
R1	21.0% (131)	43.2% (270)	5.1% (32)	30.7% (192)	100.0% (625)
H30(参考)	22.1% (134)	39.8% (241)	5.3% (32)	32.7% (198)	100.0% (605)

今後の進め方については、「現状のままでよい」が43.2%、「もっと力を入れるべき」が21.0%でした。

## 質問

### 29 地震対策・風水害対策の充実

…安心して暮らせるまちをめざし、総合的な防災体制の強化、地域の防災意識の醸成、地震・津波の避難対策、情報伝達体制の充実、災害時要援護者対策、がけ・急傾斜地対策などに取り組みます。

#### 令和元年度の主な事業

- ・災害情報伝達体制の充実、防災行政用無線の維持管理及びデジタル化整備、公衆無線LANシステム運用《1億525万円》
- ・災害発生時における市民及び帰宅困難者等の備蓄品等の災害対応備蓄品の備蓄 《2,428万円》
- ・急傾斜地防災工事(県実施工事)への負担及び既成宅地等の防災工事費の助成 《9,894万円》
- ・危険ブロック塀等対策事業 《5,546万円》

◆この施策にかかる経費( )は前年度データ  
**4億7,987万円** ※全体予算に占める割合  
 (4億3,762万円) …**0.44%**(0.41%)

#### ◎参考

- ・急傾斜地崩壊危険区域…94カ所
- ・防災行政用無線の数…151カ所

この施策にかかる経費を市民一人あたりに換算した額	2,785円 (2,541円)
鎌倉市の負担を市民一人あたりに換算した額	2,481円 (2,348円)
この施策に従事する職員数(職員給与費は経費に含む。)	11.7人 (11.7人)

### あなたの回答

(それぞれ一つの番号に○をつけてください)

仕事の効果	1	必要以上の効果	4を選んだ方 ↓ 「今後の進め方」の項目は「お金の使い方」に回答せず
	2	ちょうどよい	
	3	効果不十分	
	4	取組を知らない・分からない	
お金の使い方	1	使いすぎ	「今後の進め方」の項目は「お金の使い方」に回答せず
	2	ちょうどよい	
	3	足りない	
今後の進め方	1	もっと力を入れるべき	「今後の進め方」の項目は「お金の使い方」に回答せず
	2	現状のままで満足	
	3	力をいれなくてよい	

## 集計結果

#### (1) 仕事の効果 ( ) 内は回答数

	必要以上の効果	ちょうどよい	効果不十分	取組を知らない・わからない	無回答	全体
R1	2.9% (18)	34.9% (218)	46.7% (292)	11.4% (71)	4.2% (26)	100.0% (625)
H30(参考)	2.0% (12)	37.7% (228)	45.0% (272)	13.2% (80)	2.1% (13)	100.0% (605)

「仕事の効果」のうち、「効果不十分」の回答が46.7%と最も多く、続いて「ちょうどよい」が34.9%となっています。また、「効果不十分」の割合は54の施策のうち、最も高い数値となっています。

#### (2) お金の使い方 ( ) 内は回答数

	使いすぎ	ちょうどよい	足りない	無回答	全体
R1	1.9% (12)	36.5% (228)	44.0% (275)	17.6% (110)	100.0% (625)
H30(参考)	2.8% (17)	39.0% (236)	40.2% (243)	18.0% (109)	100.0% (605)

「お金の使い方」のうち、「足りない」の回答が44.0%と最も多く、続いて「ちょうどよい」が36.5%でした。また、「足りない」の割合は54の施策のうち、最も高い数値となっています。

#### (3) 仕事の効果×お金の使い方

取組を知らない・わからない 11.4%

仕事の効果	お金の使い方		
	使いすぎ	ちょうどよい	足りない
必要以上の効果	0.2%	1.6%	1.0%
ちょうどよい	0.8%	30.9%	2.4%
効果不十分	1.0%	4.0%	40.6%

令和元年度

取組を知らない・わからない 13.2%

仕事の効果	お金の使い方		
	使いすぎ	ちょうどよい	足りない
必要以上の効果	0.3%	1.3%	0.3%
ちょうどよい	0.5%	33.6%	2.6%
効果不十分	2.0%	4.1%	37.2%

平成30年度

「仕事の効果」と「お金の使い方」の組み合わせでは、「仕事の効果」が「ちょうどよい」、かつ「お金の使い方」が「ちょうどよい」の一番バランスがとれている回答の割合が30.9%で、この組み合わせの回答の平均値(43.3%)より低い数値となっています。また「仕事の効果」が「効果不十分」かつ「お金の使い方」が「足りない」は54の施策のうち、最も高い数値となっています。

#### (4) 今後の進め方 ( ) 内は回答数

	もっと力を入れるべき	現状のままでよい	力をいれなくてよい	無回答	全体
R1	57.4% (359)	24.5% (153)	0.8% (5)	17.3% (108)	100.0% (625)
H30(参考)	52.7% (319)	28.8% (174)	0.8% (5)	17.7% (107)	100.0% (605)

今後の進め方については、「もっと力を入れるべき」が57.4%、「現状のままでよい」が24.5%でした。また「もっと力を入れるべき」の割合が54の施策のうち、最も高い数値となっています。

## 質問

### 30 危機管理対策

…安心して暮らせるまちをめざし、国・県などとの連携体制を整える他、自然災害をはじめ、あらゆる危機事象に対応するための資機材等の確保や危機を想定した訓練、危機管理に関する知識・技術を習得するための研修の企画・立案などに取り組みます。


#### ■令和元年度の主な事業

- あらゆる危機事象等に対応するための危機管理体制の強化等の実施 <618万円>
- 小学校・保育園等の給食食材等の放射性物質測定業務 <566万円>

◆この施策にかかる経費( )は前年度データ

**3,897万円** ※全体予算に占める割合  
(3,779万円) …**0.04%**(0.04%)

この施策にかかる経費を市民一人あたりに換算した額	<b>226円</b> (219円)
鎌倉市の負担を市民一人あたりに換算した額	
この施策に従事する職員数(職員給与費は経費に含む。)	<b>3.5人</b> (3.5人)



訓練の様子

### あなたの回答

(それぞれ一つの番号に○をつけてください)

仕事の効果	1	必要以上の効果	4を選んだ方 ↓ 「お金の使い方の項目は」 「今後の進め方」
	2	ちょうどよい	
	3	効果不十分	
	4	取組を知らない・分からない	
お金の使い方	1	使いすぎ	今後の進め方
	2	ちょうどよい	
	3	足りない	
今後の進め方	1	もっと力を入れるべき	
	2	現状のままで満足	
	3	力をいれなくてよい	

## 集計結果

(1) 仕事の効果 ( ) 内は回答数

	必要以上の効果	ちょうどよい	効果不十分	取組を知らない・わからない	無回答	全体
R1	<b>3.5%</b> (22)	<b>39.4%</b> (246)	<b>30.7%</b> (192)	<b>22.4%</b> (140)	<b>4.0%</b> (25)	100.0% (625)
H30(参考)	3.5% (21)	39.0% (236)	29.8% (180)	25.5% (154)	2.3% (14)	100.0% (605)

「仕事の効果」のうち、「ちょうどよい」の回答が39.4%と最も多く、続いて「効果不十分」が30.7%となっています。また、「効果不十分」の割合は54の施策のうち、4番目に高い数値となっています。

(2) お金の使い方 ( ) 内は回答数

	使いすぎ	ちょうどよい	足りない	無回答	全体
R1	<b>4.6%</b> (29)	<b>40.3%</b> (252)	<b>26.9%</b> (168)	<b>28.2%</b> (176)	100.0% (625)
H30(参考)	5.6% (34)	40.8% (247)	23.6% (143)	29.9% (181)	100.0% (605)

「お金の使い方」のうち、「ちょうどよい」の回答が40.3%と最も多く、続いて「足りない」が26.9%でした。また、「足りない」の割合は54の施策のうち、2番目に高い数値となっています。

(3) 仕事の効果×お金の使い方

取組を知らない・わからない 22.4%

		お金の使い方		
		使いすぎ	ちょうどよい	足りない
仕事の効果	必要以上の効果	1.9%	1.0%	0.6%
	ちょうどよい	1.3%	<b>35.7%</b>	1.6%
	効果不十分	1.4%	3.7%	<b>24.6%</b>

令和元年度

取組を知らない・わからない 25.5%

		お金の使い方		
		使いすぎ	ちょうどよい	足りない
仕事の効果	必要以上の効果	2.1%	1.2%	0.2%
	ちょうどよい	1.2%	<b>35.5%</b>	1.5%
	効果不十分	2.3%	4.1%	<b>22.0%</b>

平成30年度

「仕事の効果」と「お金の使い方」の組み合わせでは、「仕事の効果」が「ちょうどよい」、かつ「お金の使い方」が「ちょうどよい」の一番バランスがとれている回答の割合が35.7%で、この組み合わせの回答の平均値(43.3%)より低い数値となっています。また、「仕事の効果」が「効果不十分」、「お金の使い方」が「足りない」の割合は、54の施策のうち、2番目に高い数値になっています。

(4) 今後の進め方 ( ) 内は回答数

	もっと力を入れるべき	現状のままでよい	力をいれなくてよい	無回答	全体
R1	<b>35.2%</b> (220)	<b>32.5%</b> (203)	<b>4.3%</b> (27)	<b>28.0%</b> (175)	100.0% (625)
H30(参考)	30.9% (187)	35.4% (214)	4.1% (25)	29.6% (179)	100.0% (605)

今後の進め方については、「もっと力を入れるべき」が35.2%、「現状のままでよい」が32.5%でした。また「もっと力を入れるべき」の割合が54の施策のうち、2番目に高い数値となっています。

## 質問

### 31 消防機能の整備・充実

…安心して暮らせるまちをめざし、消防施設の整備・機能充実、情報通信機能の高度化、救急・救助体制の充実強化、火災予防対策の推進などに取り組みます。

#### 令和元年度の主な事業

- ・市内のコンビニエンスストア及び公共施設等への自動体外式除細動器(AED)の配置 <<679万円>>
- ・市内、消防署所の光熱水費、職員被服の貸与等、消防に係る一般事務 <<4,645万円>>
- ・高規格救急自動車、救助工作車等の備品の購入 <<2億4,524万円>>
- ・消防団の運営 <<7,563万円>>

#### ◎参考

- ・救急車出動回数…10,896回(令和元年)／10,798回(平成30年)
- ・市内で発生した火災…33件(令和元年)／34件(平成30年)
- ・消防車両…39台



自動体外式除細動器(AED)

◆この施策にかかる経費( )は前年度データ

24億7,917万円 (23億23万円)	※全体予算に占める割合 …2.28%(2.14%)
この施策にかかる経費を市民一人あたりに換算した額	14,387円 (13,358円)
鎌倉市の負担を市民一人あたりに換算した額	14,298円 (13,266円)
この施策に従事する職員数(職員給与費は経費に含む。)	231.0人 (227.5人)

### あなたの回答

(それぞれ一つの番号に○をつけてください)

仕事の効果	1	必要以上の効果	4を選んだ方 ↓ 「お金の使い方の項目は」 「今後の進め方」
	2	ちょうどよい	
	3	効果不十分	
	4	取組を知らない・分からない	
お金の使い方	1	使いすぎ	「今後の進め方」
	2	ちょうどよい	
	3	足りない	
今後の進め方	1	もっと力を入れるべき	「今後の進め方」
	2	現状のままで満足	
	3	力をいれなくてよい	

## 集計結果

#### (1) 仕事の効果 ( )内は回答数

	必要以上の効果	ちょうどよい	効果不十分	取組を知らない・わからない	無回答	全体
R1	3.0% (19)	68.6% (429)	10.7% (67)	13.4% (84)	4.2% (26)	100.0% (625)
H30(参考)	3.3% (20)	65.5% (396)	12.7% (77)	16.2% (98)	2.3% (14)	100.0% (605)

「仕事の効果」のうち、「ちょうどよい」の回答が68.6%と最も多く、続いて「取組を知らない・わからない」が13.4%となっています。また、「ちょうどよい」の割合は、54の施策のうち、最も高い数値になっています。

#### (2) お金の使い方 ( )内は回答数

	使いすぎ	ちょうどよい	足りない	無回答	全体
R1	5.0% (31)	66.6% (416)	9.0% (56)	19.5% (122)	100.0% (625)
H30(参考)	8.9% (54)	61.0% (369)	9.3% (56)	20.8% (126)	100.0% (605)

「お金の使い方」のうち、「ちょうどよい」の回答が66.6%と最も多く、続いて「足りない」が9.0%でした。また、「ちょうどよい」の割合は54の施策のうち、最も高い数値になっています。

#### (3) 仕事の効果×お金の使い方

		お金の使い方			取組を知らない・わからない
		使いすぎ	ちょうどよい	足りない	
仕事の効果	必要以上の効果	1.1%	1.6%	0.3%	13.4%
	ちょうどよい	2.2%	63.4%	1.8%	
	効果不十分	1.6%	1.6%	6.9%	

令和元年度

		お金の使い方			取組を知らない・わからない
		使いすぎ	ちょうどよい	足りない	
仕事の効果	必要以上の効果	1.3%	1.3%	0.5%	16.2%
	ちょうどよい	4.1%	58.7%	1.0%	
	効果不十分	3.5%	1.0%	7.8%	

平成30年度

「仕事の効果」と「お金の使い方」の組み合わせでは、「仕事の効果」が「ちょうどよい」、かつ「お金の使い方」が「ちょうどよい」の一番バランスがとれている回答の割合が63.4%で、この組み合わせの回答の平均値(43.3%)より高い数値となっており、54の施策のうち最も高い数値になっています。

#### (4) 今後の進め方 ( )内は回答数

	もっと力を入れるべき	現状のままでよい	力をいれなくてよい	無回答	全体
R1	15.4% (96)	63.0% (394)	1.9% (12)	19.7% (123)	100.0% (625)
H30(参考)	18.8% (114)	57.0% (345)	3.1% (19)	21.0% (127)	100.0% (605)

今後の進め方については、「現状のままでよい」が63.0%、「もっと力を入れるべき」が15.4%でした。また「現状のままでよい」の割合は、54の施策のうち、最も高い数値となっています。







## 質問

34 道路・交通体系の検討		あなたの回答 (それぞれ一つの番号に○をつけてください)	
<p>…快適で安全な交通環境に改善するため、自動車利用を抑制するなどの交通需要マネジメント施策の推進、交通環境の改善、歩行者を優先した交通体系の検討などに取り組みます。</p> <p><b>■令和元年度の主な事業</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>休日等の鎌倉地域で発生している交通渋滞の解消に向けた、自動車利用の抑制等を含む交通需要マネジメント施策の検討 &lt;2,572万円&gt;</li> <li>鎌倉駅東口駅前広場の整備工事 &lt;2億7,652万円&gt;</li> <li>パークアンドライドの利用の手引きの印刷や案内看板の維持修繕 &lt;49万円&gt;</li> </ul>		<p>1 必要以上の効果</p> <p>2 ちょうどよい</p> <p>3 効果不十分</p> <p>4 取組を知らない・わからない</p>	
<p><b>参考</b></p> <p>◆この施策にかかる経費( )は前年度データ</p> <p>3億5,764万円 ※全体予算に占める割合 (3億1,144万円) …0.33%(0.29%)</p> <p>この施策にかかる経費を市民一人あたりに換算した額 <b>2,075円 (1,809円)</b></p> <p>鎌倉市の負担を市民一人あたりに換算した額</p> <p>この施策に従事する職員数 (職員給与費は経費に含む。) <b>6.6人 (6.6人)</b></p>		<p>仕事の効果</p> <p>お金の使い方</p> <p>今後の進め方</p>	
<p>◆この施策にかかる経費( )は前年度データ</p> <p>3億5,764万円 ※全体予算に占める割合 (3億1,144万円) …0.33%(0.29%)</p> <p>この施策にかかる経費を市民一人あたりに換算した額 <b>2,075円 (1,809円)</b></p> <p>鎌倉市の負担を市民一人あたりに換算した額</p> <p>この施策に従事する職員数 (職員給与費は経費に含む。) <b>6.6人 (6.6人)</b></p>		<p>4を選んだ方</p> <p>「お金の使い方の項目は」</p> <p>「今後の進め方」</p> <p>「お金の使い方の項目は」</p> <p>「今後の進め方」</p>	

## 集計結果

(1) 仕事の効果 ( ) 内は回答数

	必要以上の効果	ちょうどよい	効果不十分	取組を知らない・わからない	無回答	全体
R1	3.5% (22)	33.6% (210)	41.1% (257)	18.1% (113)	3.7% (23)	100.0% (625)
H30(参考)	3.0% (18)	26.0% (157)	52.2% (316)	16.4% (99)	2.5% (15)	100.0% (605)

「仕事の効果」のうち、「効果不十分」の回答が41.1%と最も多く、続いて「ちょうどよい」が33.6%となっています。また、「効果不十分」の割合は54の施策のうち、2番目に高い数値となっています。

(2) お金の使い方 ( ) 内は回答数

	使いすぎ	ちょうどよい	足りない	無回答	全体
R1	13.8% (86)	42.2% (264)	20.2% (126)	23.8% (149)	100.0% (625)
H30(参考)	13.9% (84)	33.6% (203)	30.1% (182)	22.5% (136)	100.0% (605)

「お金の使い方」のうち、「ちょうどよい」の回答が42.2%と最も多く、続いて「足りない」が20.2%でした。

(3) 仕事の効果×お金の使い方

		お金の使い方			取組を知らない・わからない
		使いすぎ	ちょうどよい	足りない	18.1%
仕事の効果	必要以上の効果	2.6%	0.6%	0.2%	16.4%
	ちょうどよい	2.4%	30.2%	0.2%	
	効果不十分	8.8%	11.4%	19.8%	

令和元年度

		お金の使い方			取組を知らない・わからない
		使いすぎ	ちょうどよい	足りない	16.4%
仕事の効果	必要以上の効果	2.3%	0.5%	0.0%	16.4%
	ちょうどよい	1.3%	22.5%	1.0%	
	効果不十分	10.2%	10.6%	29.1%	

平成30年度

「仕事の効果」と「お金の使い方」の組み合わせでは、「仕事の効果」が「ちょうどよい」、かつ「お金の使い方」が「ちょうどよい」の一番パランスがとれている回答の割合が30.2%で、この組み合わせの回答の平均値(43.3%)より低い数値となっています。また「仕事の効果」が「効果不十分」かつ「お金の使い方」が「使いすぎ」の割合が54の施策のうち、5番目に高く、「仕事の効果」が「効果不十分」かつ「お金の使い方」が「ちょうどよい」の割合が54の施策のうち、最も高く、「仕事の効果」が「効果不十分」かつ「お金の使い方」が「足りない」は54の施策のうち、4番目に高い数値となっています。

(4) 今後の進め方 ( ) 内は回答数

	もっと力を入れるべき	現状のままでよい	力をいれなくてよい	無回答	全体
R1	35.2% (220)	32.6% (204)	8.3% (52)	23.8% (149)	100.0% (625)
H30(参考)	48.8% (295)	24.5% (148)	5.3% (32)	21.5% (130)	100.0% (605)

今後の進め方については、「もっと力を入れるべき」が35.2%、「現状のままでよい」が32.6%でした。また、「もっと力を入れるべき」の割合は、54の施策のうち、2番目に高い数値となっています。



## 質問

### 35 交通安全意識の高揚

…交通安全意識を高め、交通事故を減らすため、交通安全意識の普及徹底、交通事故防止運動、自転車のマナーアップなどに取り組みます。

#### 令和元年度の主な事業

- ・スクールゾーン交通安全対策としての道路のカラー舗装等 <650万円>
- ・小学生自転車教室など交通安全教育の実施 <558万円>
- ・湘南モノレール富士見町駅下の交通誘導業務 <115万円>



小学生対象の自転車教室

#### ◆この施策にかかる経費( )は前年度データ

**4,292万円** ※全体予算に占める割合  
(4,009万円) …**0.04%**(0.04%)

この施策にかかる経費を市民一人あたりに換算した額	<b>249円</b> (233円)
鎌倉市の負担を市民一人あたりに換算した額	
この施策に従事する職員数(職員給与費は経費に含む。)	<b>2.2人</b> (2.2人)

### あなたの回答

(それぞれ一つの番号に○をつけてください)

仕事の効果	1	必要以上の効果	4を選んだ方 ↓ 「今後の進め方」項目は「お金の使い方」に回答せず
	2	ちょうどよい	
	3	効果不十分	
	4	取組を知らない・分からない	
お金の使い方	1	使いすぎ	「今後の進め方」項目は「お金の使い方」に回答せず
	2	ちょうどよい	
	3	足りない	
今後の進め方	1	もっと力を入れるべき	「今後の進め方」項目は「お金の使い方」に回答せず
	2	現状のままで満足	
	3	力をいれなくてよい	

## 集計結果

#### (1) 仕事の効果 ( ) 内は回答数

	必要以上の効果	ちょうどよい	効果不十分	取組を知らない・わからない	無回答	全体
R1	<b>2.6%</b> (16)	<b>57.8%</b> (361)	<b>19.4%</b> (121)	<b>16.5%</b> (103)	<b>3.8%</b> (24)	100.0% (625)
H30(参考)	2.3% (14)	55.5% (336)	23.8% (144)	15.9% (96)	2.5% (15)	100.0% (605)

「仕事の効果」のうち、「ちょうどよい」の回答が57.8%と最も多く、続いて「効果不十分」が19.4%となっています。

#### (2) お金の使い方 ( ) 内は回答数

	使いすぎ	ちょうどよい	足りない	無回答	全体
R1	<b>4.3%</b> (27)	<b>61.1%</b> (382)	<b>12.6%</b> (79)	<b>21.9%</b> (137)	100.0% (625)
H30(参考)	5.5% (33)	57.9% (350)	15.0% (91)	21.7% (131)	100.0% (605)

「お金の使い方」のうち、「ちょうどよい」の回答が61.1%と最も多く、続いて「足りない」が12.6%でした。また、「ちょうどよい」の割合は54の施策のうち、2番目に高い数値になっています。

#### (3) 仕事の効果×お金の使い方

		お金の使い方		
		使いすぎ	ちょうどよい	足りない
仕事の効果	必要以上の効果	1.1%	1.1%	0.3%
	ちょうどよい	1.6%	<b>54.1%</b>	1.0%
	効果不十分	1.6%	5.9%	11.4%

令和元年度

		お金の使い方		
		使いすぎ	ちょうどよい	足りない
仕事の効果	必要以上の効果	1.0%	1.2%	0.2%
	ちょうどよい	1.5%	<b>51.6%</b>	1.0%
	効果不十分	3.0%	5.1%	13.9%

平成30年度

「仕事の効果」と「お金の使い方」の組み合わせでは、「仕事の効果」が「ちょうどよい」、かつ「お金の使い方」が「ちょうどよい」の一番バランスがとれている回答の割合が54.1%で、この組み合わせの回答の平均値(43.3%)より高い数値となっており、54の施策のうち、4番目に高い数値になっています。また、「仕事の効果」が「効果不十分」、「お金の使い方」が「足りない」の割合は、54の施策のうち、5番目に高い数値になっています。

#### (4) 今後の進め方 ( ) 内は回答数

	もっと力を入れるべき	現状のままでよい	力をいれなくてよい	無回答	全体
R1	<b>22.4%</b> (140)	<b>51.7%</b> (323)	<b>2.9%</b> (18)	<b>23.0%</b> (144)	100.0% (625)
H30(参考)	23.6% (143)	52.1% (315)	3.1% (19)	21.2% (128)	100.0% (605)

今後の進め方については、「現状のままでよい」が51.7%、「もっと力を入れるべき」が22.4%でした。

## 質問

### 36 駐輪対策の推進

…駐輪場の整備、放置防止対策の実施、店舗等利用者の歩道等への一時駐輪対策などに取り組みます。

#### 令和元年度の主な事業

- 鎌倉駅、大船駅周辺における放置自転車等への警告・移動等 ≪5,437万円≫
- 鎌倉駅西口等の自転車等駐車場土地賃借料 ≪237万円≫



放置自転車クリーン対策キャンペーン

#### ◆この施策にかかる経費( )は前年度データ

6,410万円 ※全体予算に占める割合  
(5,744万円) …0.06%(0.05%)

この施策にかかる経費を市民一人あたりに換算した額	372円 (334円)
鎌倉市の負担を市民一人あたりに換算した額	372円 (188円)
この施策に従事する職員数(職員給与費は経費に含む。)	1.6人 (1.6人)

### あなたの回答

(それぞれ一つの番号に○をつけてください)

仕事の効果	1	必要以上の効果	4を選んだ方 ↓ 「今後の進め方」の項目は「お金の使い方」に答えずに次の項目へ
	2	ちょうどよい	
	3	効果不十分	
	4	取組を知らない・分からない	
お金の使い方	1	使いすぎ	
	2	ちょうどよい	
	3	足りない	
今後の進め方	1	もっと力を入れるべき	
	2	現状のままで満足	
	3	力をいれなくてよい	

## 集計結果

#### (1) 仕事の効果 ( )内は回答数

	必要以上の効果	ちょうどよい	効果不十分	取組を知らない・わからない	無回答	全体
R1	5.1% (32)	51.7% (323)	25.3% (158)	14.1% (88)	3.8% (24)	100.0% (625)
H30(参考)	3.5% (21)	53.7% (325)	25.6% (155)	14.7% (89)	2.5% (15)	100.0% (605)

「仕事の効果」のうち、「ちょうどよい」の回答が51.7%と最も多く、続いて「効果不十分」が25.3%となっています。

#### (2) お金の使い方 ( )内は回答数

	使いすぎ	ちょうどよい	足りない	無回答	全体
R1	10.1% (63)	56.3% (352)	13.4% (84)	20.2% (126)	100.0% (625)
H30(参考)	9.6% (58)	55.0% (333)	15.7% (95)	19.7% (119)	100.0% (605)

「お金の使い方」のうち、「ちょうどよい」の回答が56.3%と最も多く、続いて「足りない」が13.4%でした。

#### (3) 仕事の効果×お金の使い方

		取組を知らない・わからない 14.1%		
		使いすぎ	ちょうどよい	足りない
仕事の効果	必要以上の効果	2.4%	2.4%	0.2%
	ちょうどよい	2.7%	47.4%	0.5%
	効果不十分	5.0%	6.6%	12.8%

令和元年度

		取組を知らない・わからない 14.7%		
		使いすぎ	ちょうどよい	足りない
仕事の効果	必要以上の効果	2.0%	1.5%	0.0%
	ちょうどよい	3.0%	48.3%	0.8%
	効果不十分	4.6%	5.1%	14.9%

平成30年度

「仕事の効果」と「お金の使い方」の組み合わせでは、「仕事の効果」が「ちょうどよい」、かつ「お金の使い方」が「ちょうどよい」の一番バランスがとれている回答の割合が47.4%で、この組み合わせの回答の平均値(43.3%)より高い数値となっています。また「仕事の効果」が「効果不十分」かつ「お金の使い方」が「ちょうどよい」の割合が54の施策のうち、4番目に高い数値となっています。

#### (4) 今後の進め方 ( )内は回答数

	もっと力を入れるべき	現状のままでよい	力をいれなくてよい	無回答	全体
R1	23.4% (146)	51.0% (319)	5.9% (37)	19.7% (123)	100.0% (625)
H30(参考)	24.8% (150)	52.4% (317)	3.6% (22)	19.2% (116)	100.0% (605)

今後の進め方については、「現状のままでよい」が51.0%、「もっと力を入れるべき」が23.4%でした。

## 質問

### 37 公共交通機関の輸送力の向上と利用の促進

…公共交通機関の利便性向上による快適な交通環境の確保をめざし、公共交通機関利用への転換の促進、交通不便地域の解消、駅等のバリアフリー化の推進などに取り組みます。

#### ■令和元年度の主な事業

- 江ノ電沿線住民等が鎌倉駅構内に並ばずに入場できるようにするための社会実験及びアンケート実施

◆この施策にかかる経費( )は前年度データ

**389万円** ※全体予算に占める割合  
(5,405万円) …**0.004%** (0.05%)

この施策にかかる経費を市民一人あたりに換算した額	<b>23円</b> (314円)
鎌倉市の負担を市民一人あたりに換算した額	<b>23円</b> (169円)
この施策に従事する職員数(職員給与費は経費に含む。)	<b>0.5人</b> (0.5人)

ゴールデンウィークの江ノ電鎌倉駅混雑の様子

### あなたの回答

(それぞれ一つの番号に○をつけてください)

仕事の効果	1	必要以上の効果	4を選んだ方 ↓ 「今後の進め方」項目は「お金の使い方」へ
	2	ちょうどよい	
	3	効果不十分	
	4	取組を知らない・分からない	
お金の使い方	1	使いすぎ	今後の進め方
	2	ちょうどよい	
	3	足りない	
今後の進め方	1	もっと力を入れるべき	今後の進め方
	2	現状のままで満足	
	3	力をいれなくてよい	

## 集計結果

(1) 仕事の効果 ( ) 内は回答数

	必要以上の効果	ちょうどよい	効果不十分	取組を知らない・わからない	無回答	全体
<b>R1</b>	<b>2.2%</b> (14)	<b>35.0%</b> (219)	<b>33.6%</b> (210)	<b>25.1%</b> (157)	<b>4.0%</b> (25)	100.0% (625)
H30(参考)	3.5% (21)	41.2% (249)	35.4% (214)	17.7% (107)	2.3% (14)	100.0% (605)

「仕事の効果」のうち、「ちょうどよい」の回答が35.0%と最も多く、続いて、「効果不十分」が33.6%となっています。また、「効果不十分」の割合は54の施策のうち、3番目に高い数値となっています。

(2) お金の使い方 ( ) 内は回答数

	使いすぎ	ちょうどよい	足りない	無回答	全体
<b>R1</b>	<b>5.4%</b> (34)	<b>40.5%</b> (253)	<b>23.4%</b> (146)	<b>30.7%</b> (192)	100.0% (625)
H30(参考)	5.6% (34)	44.8% (271)	27.3% (165)	22.3% (135)	100.0% (605)

「お金の使い方」のうち、「ちょうどよい」の回答が40.5%と最も多く、続いて「足りない」が23.4%でした。また、「足りない」の割合は、54の施策のうち3番目に高い数値となっています。

(3) 仕事の効果×お金の使い方

取組を知らない・わからない 25.1%

	仕事の効果	お金の使い方		
		使いすぎ	ちょうどよい	足りない
必要以上の効果		0.8%	0.6%	0.6%
ちょうどよい		1.1%	32.3%	1.1%
効果不十分		3.5%	7.5%	21.6%

令和元年度

取組を知らない・わからない 17.7%

	仕事の効果	お金の使い方		
		使いすぎ	ちょうどよい	足りない
必要以上の効果		1.3%	1.7%	0.5%
ちょうどよい		0.7%	37.5%	1.5%
効果不十分		3.6%	5.6%	25.3%

平成30年度


「仕事の効果」と「お金の使い方」の組み合わせでは、「仕事の効果」が「ちょうどよい」、かつ「お金の使い方」が「ちょうどよい」の一番バランスがとれている回答の割合が32.3%で、この組み合わせの回答の平均値(43.3%)より低い数値となっています。また、「仕事の効果」が「効果不十分」、かつ「お金の使い方」が「ちょうどよい」の割合が54の施策のうち、2番目に高く、「仕事の効果」が「効果不十分」かつ「お金の使い方」が「足りない」の割合が54の施策のうち、3番目に高い数値になっています。

(4) 今後の進め方 ( ) 内は回答数

	もっと力を入れるべき	現状のままでよい	力をいれなくてよい	無回答	全体
<b>R1</b>	<b>32.5%</b> (203)	<b>31.5%</b> (197)	<b>5.6%</b> (35)	<b>30.4%</b> (190)	100.0% (625)
H30(参考)	40.8% (247)	34.2% (207)	2.8% (17)	22.1% (134)	100.0% (605)

今後の進め方については、「もっと力を入れるべき」が32.5%、「現状のままでよい」が31.5%でした。また、「もっと力を入れるべき」の割合は、54の施策のうち5番目に高い数値となっています。

## 質問

38 道路・橋りょうの整備・維持管理		あなたの回答 (それぞれ一つの番号に○をつけてください)							
<p>…道路の安全性・快適性を確保するため、都市計画道路・生活道路の整備、橋りょうの整備、トンネルの点検・管理、道路の管理・維持修繕などに取り組みます。</p>									
<p><b>令和元年度の主な事業</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>大規模住宅地等の道路改良・維持修繕工事 &lt;4億5,169万円&gt; (大船一丁目、寺分、小袋谷、津西、七里ガ浜東等の道路舗装打換など)</li> <li>歩道段差等の改善、歩道改修等工事 &lt;4,191万円&gt;</li> <li>橋りょうの点検調査、設計及び修繕工事 &lt;1億8,189万円&gt;</li> </ul>		<p>4を選んだ方</p> <p>「今後の進め方」の項目は「お金の使い方」に次いで最も低い項目は「今後の進め方」</p>							
<p><b>参考</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>市道(車道・歩道)の道路延長…約623.82km</li> <li>橋りょう(道路橋・歩道橋)の数…207橋</li> </ul>  <p>歩道の改修</p>		<p><b>この施策にかかる経費</b>( )は前年度データ</p> <p>14億7,821万円 ※全体予算に占める割合 (14億9,188万円) …1.36%(1.39%)</p> <table border="1"> <tr> <td>この施策にかかる経費を市民一人あたりに換算した額</td> <td>8,578円 (8,664円)</td> </tr> <tr> <td>鎌倉市の負担を市民一人あたりに換算した額</td> <td>6,620円 (6,659円)</td> </tr> <tr> <td>この施策に従事する職員数(職員給与費は経費に含む。)</td> <td>33.0人 (32.0人)</td> </tr> </table>		この施策にかかる経費を市民一人あたりに換算した額	8,578円 (8,664円)	鎌倉市の負担を市民一人あたりに換算した額	6,620円 (6,659円)	この施策に従事する職員数(職員給与費は経費に含む。)	33.0人 (32.0人)
この施策にかかる経費を市民一人あたりに換算した額	8,578円 (8,664円)								
鎌倉市の負担を市民一人あたりに換算した額	6,620円 (6,659円)								
この施策に従事する職員数(職員給与費は経費に含む。)	33.0人 (32.0人)								
<p><b>仕事の効果</b></p> <p>1 必要以上の効果</p> <p>2 ちょうどよい</p> <p>3 効果不十分</p> <p>4 取組を知らない・分からない</p>		<p><b>お金の使い方</b></p> <p>1 使いすぎ</p> <p>2 ちょうどよい</p> <p>3 足りない</p>							
<p><b>今後の進め方</b></p> <p>1 もっと力を入れるべき</p> <p>2 現状のままでよい</p> <p>3 力をいれなくてよい</p>									

## 集計結果

(1) 仕事の効果 ( )内は回答数

	必要以上の効果	ちょうどよい	効果不十分	取組を知らない・わからない	無回答	全体
R1	1.3% (8)	49.0% (306)	29.6% (185)	16.0% (100)	4.2% (26)	100.0% (625)
H30(参考)	2.6% (16)	46.0% (278)	33.2% (201)	15.9% (96)	2.3% (14)	100.0% (605)

「仕事の効果」のうち、「ちょうどよい」の回答が49.0%と最も多く、続いて「効果不十分」が29.6%となっています。また、「効果不十分」の割合は54の施策のうち、5番目に高い数値となっています。

(2) お金の使い方 ( )内は回答数

	使いすぎ	ちょうどよい	足りない	無回答	全体
R1	6.9% (43)	49.4% (309)	21.9% (137)	21.8% (136)	100.0% (625)
H30(参考)	9.8% (59)	46.8% (283)	22.6% (137)	20.8% (126)	100.0% (605)

「お金の使い方」のうち、「ちょうどよい」の回答が49.4%と最も多く、続いて「足りない」が21.9%でした。また、「足りない」の割合は、54の施策のうち4番目に高い数値となっています。

(3) 仕事の効果×お金の使い方

		お金の使い方			取組を知らない・わからない
		使いすぎ	ちょうどよい	足りない	16.0%
仕事の効果	必要以上の効果	1.1%	0.0%	0.0%	
	ちょうどよい	2.1%	44.2%	2.1%	
	効果不十分	3.7%	5.3%	19.8%	

令和元年度

		お金の使い方			取組を知らない・わからない
		使いすぎ	ちょうどよい	足りない	15.9%
仕事の効果	必要以上の効果	1.3%	0.8%	0.3%	
	ちょうどよい	3.1%	39.8%	1.7%	
	効果不十分	5.3%	6.1%	20.7%	

平成30年度

「仕事の効果」と「お金の使い方」の組み合わせでは、「仕事の効果」が「ちょうどよい」、かつ「お金の使い方」が「ちょうどよい」の一番バランスがとれている回答の割合が44.2%で、この組み合わせの回答の平均値(43.3%)より高い数値となっています。また、「仕事の効果」が「効果不十分」かつ「お金の使い方」が「足りない」が54の施策のうち、4番目に高い数値になっています。

(4) 今後の進め方 ( )内は回答数

	もっと力を入れるべき	現状のままでよい	力をいれなくてよい	無回答	全体
R1	32.5% (203)	43.0% (269)	2.6% (16)	21.9% (137)	100.0% (625)
H30(参考)	38.8% (235)	38.7% (234)	2.1% (13)	20.3% (123)	100.0% (605)

今後の進め方については、「現状のままでよい」が43.0%、「もっと力を入れるべき」が32.5%でした。また、「もっと力を入れるべき」の割合は、54の施策のうち5番目に高い数値となっています。

## 質問

### 39 鎌倉らしい住まいづくり

…住みつけたいと思える住まいの環境づくりを進めるため、高齢者や障害者への住宅供給、空き家の利活用の検討、若年ファミリー層定住促進のための施策推進などに取り組みます。

#### ■令和元年度の主な事業

- ・市営住宅の管理運営、修繕・改修 <1億5,067万円>
- ・市営住宅集約に向けた事業実施方針案の作成及び測量等調査 <817万円>
- ・高齢者等に対して民間賃貸住宅への入居支援 <42万円>
- ・空き家等の適切な管理に関する指導 <127万円>

#### ◎参考

- ・市営住宅…市内10カ所(630戸)

市営住宅  
諏訪ヶ谷ハイム



#### ◆この施策にかかる経費( )は前年度データ

**1億9,965万円** ※全体予算に占める割合  
(2億2,170万円) …**0.18%**(0.21%)

この施策にかかる経費を市民一人あたりに換算した額	<b>1,159円</b> (1,288円)
鎌倉市の負担を市民一人あたりに換算した額	<b>368円</b> (502円)
この施策に従事する職員数(職員給与費は経費に含む。)	<b>5.0人</b> (5.0人)

### あなたの回答

(それぞれ一つの番号に○をつけてください)

仕事の効果	1	必要以上の効果	4を選んだ方 ↓ 「今後の進め方」の項目は「お金の使い方」に答えずに次の項目へ
	2	ちょうどよい	
	3	効果不十分	
	4	取組を知らない・分からない	
お金の使い方	1	使いすぎ	
	2	ちょうどよい	
	3	足りない	
今後の進め方	1	もっと力を入れるべき	
	2	現状のままで満足	
	3	力をいれなくてよい	

## 集計結果

#### (1) 仕事の効果 ( )内は回答数

	必要以上の効果	ちょうどよい	効果不十分	取組を知らない・わからない	無回答	全体
R1	<b>3.0%</b> (19)	<b>39.8%</b> (249)	<b>25.8%</b> (161)	<b>27.2%</b> (170)	<b>4.2%</b> (26)	100.0% (625)
H30(参考)	3.6% (22)	43.5% (263)	26.8% (162)	23.6% (143)	2.5% (15)	100.0% (605)

「仕事の効果」のうち、「ちょうどよい」の回答が39.8%と最も多く、続いて「効果不十分」が25.8%となっています。

#### (2) お金の使い方 ( )内は回答数

	使いすぎ	ちょうどよい	足りない	無回答	全体
R1	<b>8.6%</b> (54)	<b>40.6%</b> (254)	<b>17.9%</b> (112)	<b>32.8%</b> (205)	100.0% (625)
H30(参考)	9.9% (60)	43.0% (260)	18.7% (113)	28.4% (172)	100.0% (605)

「お金の使い方」のうち、「ちょうどよい」の回答が40.6%と最も多く、続いて「足りない」が17.9%でした。

#### (3) 仕事の効果×お金の使い方

		取組を知らない・わからない 27.2%			取組を知らない・わからない 23.6%		
		お金の使い方			お金の使い方		
		使いすぎ	ちょうどよい	足りない	使いすぎ	ちょうどよい	足りない
仕事の効果	必要以上の効果	2.4%	0.3%	0.3%	2.6%	1.0%	0.0%
	ちょうどよい	1.8%	<b>36.3%</b>	1.3%	2.3%	<b>38.5%</b>	1.5%
	効果不十分	4.5%	4.0%	16.3%	5.0%	3.5%	17.2%

令和元年度

平成30年度

「仕事の効果」と「お金の使い方」の組み合わせでは、「仕事の効果」が「ちょうどよい」、かつ「お金の使い方」が「ちょうどよい」の一番バランスがとれている回答の割合が36.3%で、この組み合わせの回答の平均値(43.3%)より低い数値になっております。

#### (4) 今後の進め方 ( )内は回答数

	もっと力を入れるべき	現状のままでよい	力をいれなくてよい	無回答	全体
R1	<b>23.4%</b> (146)	<b>37.9%</b> (237)	<b>6.4%</b> (40)	<b>32.3%</b> (202)	100.0% (625)
H30(参考)	26.6% (161)	36.9% (223)	8.3% (50)	28.3% (171)	100.0% (605)

今後の進め方については、「現状のままでよい」が37.9%、「もっと力を入れるべき」が23.4%でした。



## 質問

### 40 下水道の整備・管理

…市民の生活環境を向上させるため、下水道の整備、雨水貯留施設の整備、下水道施設の維持・管理・災害対策などに取り組みます。

#### 令和元年度の主な事業

- ・汚水排水施設(管渠・終末処理場)の築造・改築・耐震化 <<4億6,011万円>>  
(汚水管渠の築造・耐震化、山崎下水道終末処理場の改築)
- ・雨水排水施設(管渠等)の築造 <<1億6,700万円>>
- ・七里ガ浜浄化センター及び山崎浄化センターの維持管理 <<11億9,574万円>>
- ・下水道事業実施に伴う市債(借金)償還金 <<40億8,804万円>>

#### ◎参考

- ・下水道汚水管渠…約500km
- ・下水道雨水管渠…約250km
- ・下水道関連施設  
七里ガ浜浄化センター  
七里ガ浜中継ポンプ場外  
山崎浄化センター

#### ◆この施策にかかる経費( )は前年度データ

	<b>52億8,314万円</b> (50億8,292万円)	※全体予算に占める割合 … <b>4.87%</b> (4.73%)
この施策にかかる経費を市民一人あたりに換算した額	<b>30,659円</b> (29,519円)	
鎌倉市の負担を市民一人あたりに換算した額	<b>20,941円</b> (19,963円)	
この施策に従事する職員数(職員給与費は経費に含む。)	<b>47.5人</b> (47.0人)	

### あなたの回答

(それぞれ一つの番号に○をつけてください)

仕事の効果	1	必要以上の効果	4を選んだ方 ↓ 「お金の使い方の項目は」 「今後の進め方」 は
	2	ちょうどよい	
	3	効果不十分	
	4	取組を知らない・わからない	
お金の使い方	1	使いすぎ	「お金の使い方の項目は」 「今後の進め方」 は
	2	ちょうどよい	
	3	足りない	
今後の進め方	1	もっと力を入れるべき	「お金の使い方の項目は」 「今後の進め方」 は
	2	現状のままで満足	
	3	力をいれなくてよい	

## 集計結果

#### (1) 仕事の効果 ( ) 内は回答数

	必要以上の効果	ちょうどよい	効果不十分	取組を知らない・わからない	無回答	全体
R1	1.3% (8)	61.4% (384)	15.0% (94)	18.4% (115)	3.8% (24)	100.0% (625)
H30(参考)	3.6% (22)	61.3% (371)	13.1% (79)	19.0% (115)	3.0% (18)	100.0% (605)

「仕事の効果」のうち、「ちょうどよい」の回答が61.4%と最も多く、続いて「取組を知らない・わからない」が18.4%となっています。また、「ちょうどよい」の割合は54の施策のうち、2番目に高い数値となっています。

#### (2) お金の使い方 ( ) 内は回答数

	使いすぎ	ちょうどよい	足りない	無回答	全体
R1	8.5% (53)	57.9% (362)	9.6% (60)	24.0% (150)	100.0% (625)
H30(参考)	9.8% (59)	58.2% (352)	7.9% (48)	24.1% (146)	100.0% (605)

「お金の使い方」のうち、「ちょうどよい」の回答が57.9%と最も多く、続いて「足りない」が9.6%でした。

#### (3) 仕事の効果×お金の使い方

		取組を知らない・わからない 18.4%			取組を知らない・わからない 19.0%		
		お金の使い方			お金の使い方		
		使いすぎ	ちょうどよい	足りない	使いすぎ	ちょうどよい	足りない
仕事の効果	必要以上の効果	0.5%	0.6%	0.2%	1.5%	1.8%	0.2%
	ちょうどよい	4.6%	55.0%	0.5%	5.6%	54.2%	0.3%
	効果不十分	3.4%	2.2%	9.0%	2.6%	2.1%	7.4%

令和元年度

平成30年度

「仕事の効果」と「お金の使い方」の組み合わせでは、「仕事の効果」が「ちょうどよい」、かつ「お金の使い方」が「ちょうどよい」の一番バランスがとれている回答の割合が55.0%で、この組み合わせの回答の平均値(43.3%)より高い数値となっています。また、「仕事の効果」が「ちょうどよい」かつ「お金の使い方」が「ちょうどよい」が54の施策のうち、2番目に高い数値になっています。

#### (4) 今後の進め方 ( ) 内は回答数

	もっと力を入れるべき	現状のままでよい	力をいれなくてよい	無回答	全体
R1	19.5% (122)	55.4% (346)	1.3% (8)	23.8% (149)	100.0% (625)
H30(参考)	17.4% (105)	57.4% (347)	1.2% (7)	24.1% (146)	100.0% (605)

今後の進め方については、「現状のままでよい」が55.4%、「もっと力を入れるべき」が19.5%でした。また、「現状のままでよい」の割合は、54の施策のうち、3番目に高い数値となっています。

## 質問

41 水辺環境の整備・創出・管理		あなたの回答 (それぞれ一つの番号に○をつけてください)							
…良好な水辺環境の実現をめざし、河川の維持管理、河川・水路の整備、超過降雨への対応、河川等の親水環境の整備などに取り組みます。									
<b>■令和元年度の主な事業</b> ・準用河川の維持修繕・しゅんせつ等 ≪5,655万円≫ ・雨水調整池(25カ所)等の維持管理 ≪450万円≫									
<b>◎参考</b> ・準用河川… 神戸川・新川・小袋谷川・砂押川									
<b>◆この施策にかかる経費( )は前年度データ</b> <b>1億5,643万円</b> ※全体予算に占める割合 (1億7,103万円) … <b>0.14%</b> (0.16%)									
<table border="1"> <tr> <td>この施策にかかる経費を市民一人あたりに換算した額</td> <td><b>908円</b> (993円)</td> </tr> <tr> <td>鎌倉市の負担を市民一人あたりに換算した額</td> <td><b>896円</b> (977円)</td> </tr> <tr> <td>この施策に従事する職員数(職員給与費は経費に含む。)</td> <td><b>1.9人</b> (2.9人)</td> </tr> </table>		この施策にかかる経費を市民一人あたりに換算した額	<b>908円</b> (993円)	鎌倉市の負担を市民一人あたりに換算した額	<b>896円</b> (977円)	この施策に従事する職員数(職員給与費は経費に含む。)	<b>1.9人</b> (2.9人)		
この施策にかかる経費を市民一人あたりに換算した額	<b>908円</b> (993円)								
鎌倉市の負担を市民一人あたりに換算した額	<b>896円</b> (977円)								
この施策に従事する職員数(職員給与費は経費に含む。)	<b>1.9人</b> (2.9人)								
		<b>仕事の効果</b> 1 必要以上の効果 2 ちょうどよい 3 効果不十分 4 取組を知らない・わからない	4を選んだ方 ↓ 「今後の進め方」の項目は「お金の使い方」に答えずに次の項目は「						
		<b>お金の使い方</b> 1 使いすぎ 2 ちょうどよい 3 足りない							
		<b>今後の進め方</b> 1 もっと力を入れるべき 2 現状のままで満足 3 力をいれなくてよい							

## 集計結果

(1) 仕事の効果 ( ) 内は回答数

	必要以上の効果	ちょうどよい	効果不十分	取組を知らない・わからない	無回答	全体
R1	1.6% (10)	55.8% (349)	15.4% (96)	23.0% (144)	4.2% (26)	100.0% (625)
H30(参考)	1.7% (10)	52.7% (319)	15.4% (93)	27.6% (167)	2.6% (16)	100.0% (605)

「仕事の効果」のうち、「ちょうどよい」の回答が55.8%と最も多く、続いて「取組を知らない・わからない」が23.0%となっています。

(2) お金の使い方 ( ) 内は回答数

	使いすぎ	ちょうどよい	足りない	無回答	全体
R1	2.2% (14)	56.0% (350)	13.0% (81)	28.8% (180)	100.0% (625)
H30(参考)	4.0% (24)	51.4% (311)	12.2% (74)	32.4% (196)	100.0% (605)

「お金の使い方」のうち、「ちょうどよい」の回答が56.0%と最も多く、続いて「足りない」が13.0%でした。

(3) 仕事の効果×お金の使い方

		取組を知らない・わからない 23.0%		
		お金の使い方		
		使いすぎ	ちょうどよい	足りない
仕事の効果	必要以上の効果	0.5%	0.5%	0.6%
	ちょうどよい	0.8%	<b>52.3%</b>	1.6%
	効果不十分	1.0%	3.2%	10.7%

令和元年度

		取組を知らない・わからない 27.6%		
		お金の使い方		
		使いすぎ	ちょうどよい	足りない
仕事の効果	必要以上の効果	0.7%	0.3%	0.5%
	ちょうどよい	1.7%	<b>48.8%</b>	0.8%
	効果不十分	1.7%	2.3%	10.9%

平成30年度

「仕事の効果」と「お金の使い方」の組み合わせでは、「仕事の効果」が「ちょうどよい」、かつ「お金の使い方」が「ちょうどよい」の一番バランスがとれている回答の割合が52.3%で、この組み合わせの回答の平均値(43.3%)より高い数値となっています。

(4) 今後の進め方 ( ) 内は回答数

	もっと力を入れるべき	現状のままでよい	力をいれなくてよい	無回答	全体
R1	21.3% (133)	48.3% (302)	1.1% (7)	29.3% (183)	100.0% (625)
H30(参考)	18.2% (110)	48.3% (292)	1.3% (8)	32.2% (195)	100.0% (605)

今後の進め方については、「現状のままでよい」が48.3%、「もっと力を入れるべき」が21.3%でした。

➤ 質問

### 42 下水道資源の有効利用

…下水道資源の有効利用を進めるため、下水汚泥等の有効利用の検討、未利用資源の利活用、下水道施設上部の活用などに取り組みます。

#### ■令和元年度の主な事業

- 下水処理場から発生する処理水や汚泥の再生資源としての有効利用  
場内用水及び武道館トイレ洗浄水に処理水を使用≪99.7%、1,747千m3≫  
汚泥焼却灰を建設用資材として再生資源化≪100%、273.78トン≫
- 処理場などの下水道施設上部の多目的利用の検討

◆この施策にかかる経費( )は前年度データ

**0万円** ※全体予算に占める割合  
(0万円) …**0.0%**(0.0%)

この施策にかかる経費を市民一人あたりに換算した額 鎌倉市の負担を市民一人あたりに換算した額	<b>0.0円</b> (0.0円)
この施策に従事する職員数 (職員給与費は経費に含む。)	<b>0.0人</b> (0.0人)

### あなたの回答

(それぞれ一つの番号に○をつけてください)

仕事の効果	1	必要以上の効果
	2	ちょうどよい
	3	効果不十分
	4	取組を知らない・分からない
お金の使い方	1	使いすぎ
	2	ちょうどよい
	3	足りない
今後の進め方	1	もっと力を入れるべき
	2	現状のままで満足
	3	力をいれなくてよい

4を選んだ方  
「今後の進め方」の項目は「お金の使い方」に回答せず

➤ 集計結果

(1) 仕事の効果 ( ) 内は回答数

	必要以上の効果	ちょうどよい	効果不十分	取組を知らない・わからない	無回答	全体
R1	<b>3.5%</b> (22)	<b>44.8%</b> (280)	<b>10.6%</b> (66)	<b>36.3%</b> (227)	<b>4.8%</b> (30)	100.0% (625)
H30(参考)	1.7% (10)	32.6% (197)	15.5% (94)	45.6% (276)	4.6% (28)	100.0% (605)

「仕事の効果」のうち、「ちょうどよい」の回答が44.8%と最も多く、続いて「取組を知らない・わからない」が36.3%となっています。また、「取組を知らない・わからない」の割合は54の施策のうち、4番目に高い数値となっています。

(2) お金の使い方 ( ) 内は回答数

	使いすぎ	ちょうどよい	足りない	無回答	全体
R1	<b>1.0%</b> (6)	<b>45.9%</b> (287)	<b>10.2%</b> (64)	<b>42.9%</b> (268)	100.0% (625)
H30(参考)	1.5% (9)	33.9% (205)	12.4% (75)	52.2% (316)	100.0% (605)

「お金の使い方」のうち、「ちょうどよい」の回答が45.9%と最も多く、続いて「足りない」が10.2%でした。

取組を知らない・わからない **36.3%**

		お金の使い方		
		使いすぎ	ちょうどよい	足りない
仕事の効果	必要以上の効果	0.0%	2.9%	0.5%
	ちょうどよい	0.0%	<b>41.8%</b>	1.4%
	効果不十分	1.0%	1.3%	8.3%

令和元年度

取組を知らない・わからない **45.6%**

		お金の使い方		
		使いすぎ	ちょうどよい	足りない
仕事の効果	必要以上の効果	0.3%	1.3%	0.0%
	ちょうどよい	0.2%	<b>30.1%</b>	1.5%
	効果不十分	1.0%	2.5%	10.9%

平成30年度

「取組を知らない・わからない」の割合が36.3%となっており、回答の約4割がこの施策について知らない、わからないという結果であることから、まずは、市民への周知がより必要な施策であると考えられます。

(4) 今後の進め方 ( ) 内は回答数

	もっと力を入れるべき	現状のままでよい	力をいれなくてよい	無回答	全体
R1	<b>15.8%</b> (99)	<b>41.0%</b> (256)	<b>0.8%</b> (5)	<b>42.4%</b> (265)	100.0% (625)
H30(参考)	16.7% (101)	29.9% (181)	1.5% (9)	51.9% (314)	100.0% (605)

今後の進め方については、「現状のままでよい」が41.0%、「もっと力を入れるべき」が15.8%でした。

## 質問

### 43 農業・漁業の振興

…農業・漁業経営の安定のため、都市農業の振興、沿岸漁業の振興及び漁業経営の安定化、漁業施設の整備、地産地消の推進、鎌倉ブランド事業の推進などに取り組みます。

#### ■令和元年度の主な事業

- ・農道の整備、「鎌倉やさい」など鎌倉ブランドの認知度向上や鎌倉産の新鮮な野菜の販売、農産物を展示する秋の収穫まつりなどへの支援等 ≪1,085万円≫
- ・大船地区市民農園の運営 ≪104万円≫
- ・栽培漁業の推進や漁業経営の安定化のための支援等 ≪300万円≫
- ・腰越漁港施設の維持修繕等 ≪759万円≫
- ・鎌倉地域漁業支援施設整備協議資料作成 ≪470万円≫



平成26年に完成した腰越漁港

#### ◆この施策にかかる経費（ ）は前年度データ

1億927万円 ※全体予算に占める割合  
(2億1,189万円) …0.10% (0.20%)

この施策にかかる経費を市民一人あたりに換算した額	634円 (1,231円)
鎌倉市の負担を市民一人あたりに換算した額	547円 (864円)
この施策に従事する職員数 (職員給与費は経費に含む。)	8.8人 (7.0人)

### あなたの回答

(それぞれ一つの番号に○をつけてください)

仕事の効果	1	必要以上の効果	4を選んだ方 ↓ 「お金の使い方」の項目は「今後の進め方」に回答せず
	2	ちょうどよい	
	3	効果不十分	
	4	取組を知らない・わからない	
お金の使い方	1	使いすぎ	「お金の使い方」の項目は「今後の進め方」に回答せず
	2	ちょうどよい	
	3	足りない	
今後の進め方	1	もっと力を入れるべき	「今後の進め方」の項目は「お金の使い方」に回答せず
	2	現状のままで満足	
	3	力をいれなくてよい	

## 集計結果

#### (1) 仕事の効果 ( ) 内は回答数

	必要以上の効果	ちょうどよい	効果不十分	取組を知らない・わからない	無回答	全体
R1	5.8% (36)	51.7% (323)	13.1% (82)	25.3% (158)	4.2% (26)	100.0% (625)
H30(参考)	7.1% (43)	48.4% (293)	15.4% (93)	26.3% (159)	2.8% (17)	100.0% (605)

「仕事の効果」のうち、「ちょうどよい」の回答が51.7%と最も多く、続いて「取組を知らない・わからない」が25.3%となっています。また、「必要以上の効果」の割合は54の施策のうち、4番目に高い数値となっています。

#### (2) お金の使い方 ( ) 内は回答数

	使いすぎ	ちょうどよい	足りない	無回答	全体
R1	7.4% (46)	52.3% (327)	9.4% (59)	30.9% (193)	100.0% (625)
H30(参考)	9.8% (59)	49.9% (302)	9.6% (58)	30.7% (186)	100.0% (605)

「お金の使い方」のうち、「ちょうどよい」の回答が52.3%と最も多く、続いて「足りない」が9.4%でした。

#### (3) 仕事の効果×お金の使い方

		取組を知らない・わからない 25.3%			取組を知らない・わからない 26.3%		
		お金の使い方			お金の使い方		
		使いすぎ	ちょうどよい	足りない	使いすぎ	ちょうどよい	足りない
仕事の効果	必要以上の効果	2.2%	2.4%	1.0%	4.1%	2.6%	0.3%
	ちょうどよい	2.4%	46.9%	1.3%	2.3%	43.6%	1.2%
	効果不十分	2.7%	3.0%	7.2%	3.3%	3.6%	8.1%
		令和元年度			平成30年度		

「仕事の効果」と「お金の使い方」の組み合わせでは、「仕事の効果」が「ちょうどよい」、かつ「お金の使い方」が「ちょうどよい」の一番バランスがとれている回答の割合が46.9%で、この組み合わせの回答の平均値(43.3%)より高い数値となっています。

#### (4) 今後の進め方 ( ) 内は回答数

	もっと力を入れるべき	現状のままでよい	力をいれなくてよい	無回答	全体
R1	15.0% (94)	47.2% (295)	6.6% (41)	31.2% (195)	100.0% (625)
H30(参考)	14.7% (89)	48.3% (292)	6.4% (39)	30.6% (185)	100.0% (605)

今後の進め方については、「現状のままでよい」が47.2%、「もっと力を入れるべき」が15.0%でした。

## 質問

### 44 商工業振興の充実

…商工業の活性化に向け、商工業振興の推進体制の充実、産業環境の整備、中小企業支援、地域の特性を生かした商店街づくり、鎌倉彫の保護・育成を目的とした事業活動の支援などに取り組みます。

#### ■令和元年度の主な事業

- ・企業が市内に立地する際のオフィスリフォーム等に係る支援<1,000万円>
- ・市内事業者が実施する地域環境及び地球環境との共存・共生を図るための施設整備に係る支援<600万円>
- ・商工業元気アップ事業の実施 <211万円>
- ・商店街団体が実施する活性化を図るための事業に係る支援<400万円>
- ・伝統鎌倉彫事業協同組合への支援など <461万円>

#### ◎参考

- ・商工業元気アップ事業…創業を予定している方や中小企業者による新商品、新技術、新サービスの開発や新事業への挑戦を支援するための制度

#### ◆この施策にかかる経費（ ）は前年度データ

	<b>6億1,266万円</b> (6億1,718万円)	※全体予算に占める割合 … <b>0.56%</b> (0.57%)
この施策にかかる経費を市民一人あたりに換算した額	<b>3,555円</b> (3,584円)	
鎌倉市の負担を市民一人あたりに換算した額	<b>642円</b> (669円)	
この施策に従事する職員数 (職員給与費は経費に含む。)	<b>5.8人</b> (3.8人)	

### あなたの回答

(それぞれ一つの番号に○をつけてください)

仕事の効果	1	必要以上の効果	4を選んだ方 ↓ 「今後の進め方」は「お金の使い方」に次ぐ項目は
	2	ちょうどよい	
	3	効果不十分	
	4	取組を知らない・分からない	
お金の使い方	1	使いすぎ	「今後の進め方」は「お金の使い方」に次ぐ項目は
	2	ちょうどよい	
	3	足りない	
今後の進め方	1	もっと力を入れるべき	「今後の進め方」は「お金の使い方」に次ぐ項目は
	2	現状のままでよい	
	3	力をいれなくてよい	

## 集計結果

#### (1) 仕事の効果 ( ) 内は回答数

	必要以上の効果	ちょうどよい	効果不十分	取組を知らない・わからない	無回答	全体
R1	<b>3.0%</b> (19)	<b>42.7%</b> (267)	<b>15.5%</b> (97)	<b>34.7%</b> (217)	<b>4.0%</b> (25)	100.0% (625)
H30(参考)	3.8% (23)	39.8% (241)	16.7% (101)	36.9% (223)	2.8% (17)	100.0% (605)

「仕事の効果」のうち、「ちょうどよい」の回答が42.7%と最も多く、続いて「取組を知らない・わからない」が34.7%となっています。

#### (2) お金の使い方 ( ) 内は回答数

	使いすぎ	ちょうどよい	足りない	無回答	全体
R1	<b>13.6%</b> (85)	<b>38.6%</b> (241)	<b>7.8%</b> (49)	<b>40.0%</b> (250)	100.0% (625)
H30(参考)	14.9% (90)	36.0% (218)	7.6% (46)	41.5% (251)	100.0% (605)

「お金の使い方」のうち、「ちょうどよい」の回答が38.6%と最も多く、続いて「使いすぎ」が13.6%でした。

#### (3) 仕事の効果×お金の使い方

		取組を知らない・わからない <b>34.7%</b>			取組を知らない・わからない <b>36.9%</b>		
仕事の効果	必要以上の効果 ちょうどよい 効果不十分	お金の使い方			お金の使い方		
		使いすぎ	ちょうどよい	足りない	使いすぎ	ちょうどよい	足りない
令和元年度	必要以上の効果	2.6%	0.3%	0.2%	3.5%	0.3%	0.0%
	ちょうどよい	4.8%	<b>36.3%</b>	0.6%	4.6%	<b>33.4%</b>	0.5%
	効果不十分	6.2%	1.9%	7.0%	6.8%	2.3%	7.1%
		平成30年度			平成30年度		

「取組を知らない・わからない」の割合が34.7%となっており、回答の約3割近くがこの施策について知らない、わからないという結果であることから、まずは、市民への周知がより必要な施策であると考えられます。

#### (4) 今後の進め方 ( ) 内は回答数

	もっと力を入れるべき	現状のままでよい	力をいれなくてよい	無回答	全体
R1	<b>11.2%</b> (70)	<b>38.4%</b> (240)	<b>9.9%</b> (62)	<b>40.5%</b> (253)	100.0% (625)
H30(参考)	11.7% (71)	37.0% (224)	9.6% (58)	41.7% (252)	100.0% (605)

今後の進め方については、「現状のままでよい」が38.4%、「もっと力を入れるべき」が11.2%でした。



## 質問

45 観光都市としての質の向上		あなたの回答 (それぞれ一つの番号に○をつけてください)																								
<p>…鎌倉らしい観光の実現をめざし、市民・事業者のホスピタリティと観光客のモラル向上、外国人観光客への対応、観光を通じた地域の活性化、情報の積極的な発信などに取り組めます。</p>																										
<p><b>■令和元年度の主な事業</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>旬の観光情報を提供する「鎌倉みどころ散歩」や「観光マップ鎌倉」の作成、外国語版パンフレットの発行などによる情報提供等 ≪1,163万円≫</li> <li>外国語ガイド研修への支援 ≪92万円≫</li> </ul>																										
<p><b>◎参考</b></p> <p>【主な観光情報の提供・平成30年度】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>かまくら四季のみどころ発行数…24万部/年(毎月発行)</li> <li>観光マップ発行数…15万部/年</li> <li>外国語マップ発行数…3.5万部/年</li> <li>鎌倉観光案内図発行数…37.9万部/年</li> </ul>																										
<p><b>◆この施策にかかる経費</b> ( ) は前年度データ</p> <p><b>2,462万円</b> ※全体予算に占める割合 (2,449万円) …<b>0.02%</b> (0.02%)</p>																										
<table border="1"> <tr> <td>この施策にかかる経費を市民一人あたりに換算した額</td> <td><b>143円</b> (142円)</td> </tr> <tr> <td>鎌倉市の負担を市民一人あたりに換算した額</td> <td><b>121円</b> (125円)</td> </tr> <tr> <td>この施策に従事する職員数(職員給与費は経費に含む。)</td> <td><b>1.3人</b> (1.3人)</td> </tr> </table>		この施策にかかる経費を市民一人あたりに換算した額	<b>143円</b> (142円)	鎌倉市の負担を市民一人あたりに換算した額	<b>121円</b> (125円)	この施策に従事する職員数(職員給与費は経費に含む。)	<b>1.3人</b> (1.3人)																			
この施策にかかる経費を市民一人あたりに換算した額	<b>143円</b> (142円)																									
鎌倉市の負担を市民一人あたりに換算した額	<b>121円</b> (125円)																									
この施策に従事する職員数(職員給与費は経費に含む。)	<b>1.3人</b> (1.3人)																									
		<p>「お金の使い方」の項目は、4を選んだ方</p> <p>「今後の進め方」の項目は、</p>																								
		<table border="1"> <tr> <td rowspan="4">仕事の効果</td> <td>1</td> <td>必要以上の効果</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>ちょうどよい</td> </tr> <tr> <td>3</td> <td>効果不十分</td> </tr> <tr> <td>4</td> <td>取組を知らない・分からない</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">お金の使い方</td> <td>1</td> <td>使いすぎ</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>ちょうどよい</td> </tr> <tr> <td>3</td> <td>足りない</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">今後の進め方</td> <td>1</td> <td>もっと力を入れるべき</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>現状のままで満足</td> </tr> <tr> <td>3</td> <td>力をいれなくてよい</td> </tr> </table>		仕事の効果	1	必要以上の効果	2	ちょうどよい	3	効果不十分	4	取組を知らない・分からない	お金の使い方	1	使いすぎ	2	ちょうどよい	3	足りない	今後の進め方	1	もっと力を入れるべき	2	現状のままで満足	3	力をいれなくてよい
仕事の効果	1	必要以上の効果																								
	2	ちょうどよい																								
	3	効果不十分																								
	4	取組を知らない・分からない																								
お金の使い方	1	使いすぎ																								
	2	ちょうどよい																								
	3	足りない																								
今後の進め方	1	もっと力を入れるべき																								
	2	現状のままで満足																								
	3	力をいれなくてよい																								

## 集計結果

(1) 仕事の効果 ( ) 内は回答数

	必要以上の効果	ちょうどよい	効果不十分	取組を知らない・わからない	無回答	全体
R1	<b>6.6%</b> (41)	<b>55.2%</b> (345)	<b>19.8%</b> (124)	<b>14.2%</b> (89)	<b>4.2%</b> (26)	100.0% (625)
H30(参考)	6.6% (40)	47.6% (288)	29.3% (177)	13.9% (84)	2.6% (16)	100.0% (605)

「仕事の効果」のうち、「ちょうどよい」の回答が55.2%と最も多く、続いて「効果不十分」が19.8%となっています。また、「必要以上の効果」の割合は54の施策のうち、2番目に高い数値となっています。

(2) お金の使い方 ( ) 内は回答数

	使いすぎ	ちょうどよい	足りない	無回答	全体
R1	<b>9.6%</b> (60)	<b>55.8%</b> (349)	<b>14.4%</b> (90)	<b>20.2%</b> (126)	100.0% (625)
H30(参考)	6.9% (42)	50.4% (305)	23.8% (144)	18.8% (114)	100.0% (605)

「お金の使い方」のうち、「ちょうどよい」の回答が55.8%と最も多く、続いて「足りない」が14.4%でした。

(3) 仕事の効果×お金の使い方

		お金の使い方			取組を知らない・わからない
		使いすぎ	ちょうどよい	足りない	14.2%
仕事の効果	必要以上の効果	3.7%	2.2%	0.6%	13.9%
	ちょうどよい	2.9%	<b>49.3%</b>	1.9%	
	効果不十分	3.0%	4.3%	11.8%	

令和元年度

		お金の使い方			取組を知らない・わからない
		使いすぎ	ちょうどよい	足りない	13.9%
仕事の効果	必要以上の効果	3.0%	3.0%	0.7%	13.9%
	ちょうどよい	0.8%	<b>43.1%</b>	2.6%	
	効果不十分	3.1%	4.3%	20.5%	

平成30年度

「仕事の効果」と「お金の使い方」の組み合わせでは、「仕事の効果」が「ちょうどよい」、かつ「お金の使い方」が「ちょうどよい」の一番バランスがとれている回答の割合が49.3%で、この組み合わせの回答の平均値(43.3%)より高い数値となっています。

(4) 今後の進め方 ( ) 内は回答数

	もっと力を入れるべき	現状のままでよい	力をいれなくてよい	無回答	全体
R1	<b>24.8%</b> (155)	<b>46.7%</b> (292)	<b>8.6%</b> (54)	<b>19.8%</b> (124)	100.0% (625)
H30(参考)	32.4% (196)	41.8% (253)	7.1% (43)	18.7% (113)	100.0% (605)

今後の進め方については、「現状のままでよい」が46.7%、「もっと力を入れるべき」が24.8%でした。

## 質問

### 46 安全で快適な観光空間の整備

…伝統と快適性が調和した観光空間の実現をめざし、観光案内板など観光案内施設の整備と多言語化の推進、公衆トイレやハイキングコースの整備、災害時の観光客への対応、魅力ある海水浴場づくりなどに取り組みます。

#### ■令和元年度の主な事業

- ・JR鎌倉駅東口の観光案内所の運営 ≪2,669万円≫
- ・観光案内板等の作成 ≪206万円≫
- ・海水浴場開設・運営等 ≪1億243万円≫

◎参考

- ・海水浴場開設期間… 7月1日(月)～8月31日(土)(62日間)
- ・開設時間… 午前9時～午後5時

◆この施策にかかる経費( )は前年度データ

**2億42万円** ※全体予算に占める割合  
(2億7,783万円) …**0.18%**(0.26%)

この施策にかかる経費を市民一人あたりに換算した額	<b>1,163円</b> (1,613円)
鎌倉市の負担を市民一人あたりに換算した額	<b>1,088円</b> (1,445円)
この施策に従事する職員数(職員給与費は経費に含む。)	<b>2.5人</b> (2.5人)

### あなたの回答

(それぞれ一つの番号に○をつけてください)

仕事の効果	1	必要以上の効果
	2	ちょうどよい
	3	効果不十分
	4	取組を知らない・分からない
お金の使い方	1	使いすぎ
	2	ちょうどよい
	3	足りない
今後の進め方	1	もっと力を入れるべき
	2	現状のままで満足
	3	力をいれなくてよい

4を選んだ方  
↓  
「お金の使い方」は「今後の進め方」の項目は「お金の使い方」へ

## 集計結果

(1) 仕事の効果 ( ) 内は回答数

	必要以上の効果	ちょうどよい	効果不十分	取組を知らない・わからない	無回答	全体
R1	<b>4.5%</b> (28)	<b>58.7%</b> (367)	<b>19.2%</b> (120)	<b>13.9%</b> (87)	<b>3.7%</b> (23)	100.0% (625)
H30(参考)	3.8% (23)	52.1% (315)	29.3% (177)	12.4% (75)	2.5% (15)	100.0% (605)

「仕事の効果」のうち、「ちょうどよい」の回答が58.7%と最も多く、続いて「効果不十分」が19.2%となっています。また、「ちょうどよい」の割合は54の施策のうち、5番目に高い数値となっています。

(2) お金の使い方 ( ) 内は回答数

	使いすぎ	ちょうどよい	足りない	無回答	全体
R1	<b>11.8%</b> (74)	<b>56.8%</b> (355)	<b>12.0%</b> (75)	<b>19.4%</b> (121)	100.0% (625)
H30(参考)	9.8% (59)	52.4% (317)	20.8% (126)	17.0% (103)	100.0% (605)

「お金の使い方」のうち、「ちょうどよい」の回答が56.8%と最も多く、続いて「足りない」が12.0%でした。

(3) 仕事の効果×お金の使い方

取組を知らない・わからない 13.9%

	お金の使い方		
	使いすぎ	ちょうどよい	足りない
必要以上の効果	2.9%	1.4%	0.2%
ちょうどよい	4.3%	<b>52.2%</b>	0.8%
効果不十分	4.6%	3.2%	11.0%

令和元年度

取組を知らない・わからない 12.4%

	お金の使い方		
	使いすぎ	ちょうどよい	足りない
必要以上の効果	2.3%	1.2%	0.3%
ちょうどよい	3.3%	<b>46.3%</b>	1.2%
効果不十分	4.1%	5.0%	19.3%

平成30年度

「仕事の効果」と「お金の使い方」の組み合わせでは、「仕事の効果」が「ちょうどよい」、かつ「お金の使い方」が「ちょうどよい」の一番バランスがとれている回答の割合が52.2%で、この組み合わせの回答の平均値(43.3%)より高い数値となっています。

(4) 今後の進め方 ( ) 内は回答数

	もっと力を入れるべき	現状のままでよい	力をいれなくてよい	無回答	全体
R1	<b>22.1%</b> (138)	<b>51.2%</b> (320)	<b>7.2%</b> (45)	<b>19.5%</b> (122)	100.0% (625)
H30(参考)	34.2% (207)	44.0% (266)	4.5% (27)	17.4% (105)	100.0% (605)

今後の進め方については、「現状のままでよい」が51.2%、「もっと力を入れるべき」が22.1%でした。

## 質問

### 47 地域が一体となった観光振興の推進

…地域が一体となった観光振興を推進するため、観光事業者や観光団体、生産者、市民団体など多様な観光主体間の連携の強化、観光資源を生かして収入を確保していくための仕組みづくりの検討などに取り組みます。

#### ■令和元年度の主な事業

- ・鎌倉ビーチフェスタ(5月)などイベントへの支援<1,230万円>
- ・鎌倉市観光協会に対する運営費等の補助 <5,178万円>
- ・関係団体・協議会(三浦半島観光連絡協議会等)との連携<157万円>

#### ◎参考

延入込観光客数…約1,987万人(平成30年)  
(主な内訳)

- ・鶴岡八幡宮:1,043万人
- ・鎌倉海岸:190万人
- ・銭洗弁財天:97.5万人
- ・天園ハイキングコース:23.8万人
- ・県立大船フラワーセンター:19.5万人
- ・鎌倉文学館:10万人

#### ◆この施策にかかる経費( )は前年度データ

**9,348万円** ※全体予算に占める割合  
(1億1,921万円) …**0.09%** (0.11%)

この施策にかかる経費を市民一人あたりに換算した額	542円 (692円)
鎌倉市の負担を市民一人あたりに換算した額	542円 (673円)
この施策に従事する職員数(職員給与費は経費に含む。)	2.2人 (2.2人)

### あなたの回答

(それぞれ一つの番号に○をつけてください)

仕事の効果	1	必要以上の効果	4を選んだ方 ↓ 「「お金の進め方」は「今後の進め方」に次ぐ項目はハ
	2	ちょうどよい	
	3	効果不十分	
	4	取組を知らない・分からない	
お金の使い方	1	使いすぎ	「「お金の進め方」は「今後の進め方」に次ぐ項目はハ
	2	ちょうどよい	
	3	足りない	
今後の進め方	1	もっと力を入れるべき	「「お金の進め方」は「今後の進め方」に次ぐ項目はハ
	2	現状のままで満足	
	3	力をいれなくてよい	

## 集計結果

#### (1) 仕事の効果 ( ) 内は回答数

	必要以上の効果	ちょうどよい	効果不十分	取組を知らない・わからない	無回答	全体
R1	5.8% (36)	54.4% (340)	15.2% (95)	20.5% (128)	4.2% (26)	100.0% (625)
H30(参考)	6.3% (38)	55.5% (336)	18.5% (112)	16.9% (102)	2.8% (17)	100.0% (605)

「仕事の効果」のうち、「ちょうどよい」の回答が54.4%と最も多く、続いて「取組を知らない・わからない」が20.5%となっています。また、「必要以上の効果」の割合は54の施策のうち、5番目に高い数値となっています。

#### (2) お金の使い方 ( ) 内は回答数

	使いすぎ	ちょうどよい	足りない	無回答	全体
R1	13.9% (87)	51.4% (321)	8.2% (51)	26.6% (166)	100.0% (625)
H30(参考)	12.4% (75)	53.9% (326)	12.1% (73)	21.7% (131)	100.0% (605)

「お金の使い方」のうち、「ちょうどよい」の回答が51.4%と最も多く、続いて「使いすぎ」が13.9%でした。

#### (3) 仕事の効果×お金の使い方

		取組を知らない・わからない 20.5%		
		お金の使い方		
仕事の効果	必要以上の効果	使いすぎ	ちょうどよい	足りない
	ちょうどよい	4.8%	0.8%	0.2%
	効果不十分	3.4%	47.5%	1.8%

令和元年度

		取組を知らない・わからない 16.9%		
		お金の使い方		
仕事の効果	必要以上の効果	使いすぎ	ちょうどよい	足りない
	ちょうどよい	3.6%	2.0%	0.7%
	効果不十分	3.8%	49.1%	1.0%

平成30年度

「仕事の効果」と「お金の使い方」の組み合わせでは、「仕事の効果」が「ちょうどよい」、かつ「お金の使い方」が「ちょうどよい」の一番バランスがとれている回答の割合が47.5%で、この組み合わせの回答の平均値(43.3%)より高い数値となっています。また、「仕事の効果」が「必要以上の効果」かつ「お金の使い方」が「使いすぎ」が54の施策のうち、2番目に高い数値になっています。

#### (4) 今後の進め方 ( ) 内は回答数

	もっと力を入れるべき	現状のままでよい	力をいれなくてよい	無回答	全体
R1	14.2% (89)	47.4% (296)	11.8% (74)	26.6% (166)	100.0% (625)
H30(参考)	20.8% (126)	47.9% (290)	10.1% (61)	21.2% (128)	100.0% (605)

今後の進め方については、「現状のままでよい」が47.4%、「もっと力を入れるべき」が14.2%でした。また「力をいれなくてよい」の割合は、54の施策のうち、2番目に高い数値となっています。

## 質問

### 48 雇用支援の充実

…就職をめざす市民が効果的な就職活動を行えるよう、雇用支援の充実、求人情報や企業説明会といった就労情報の提供などに取り組みます。

#### ■令和元年度の主な事業

- ・鎌倉の企業就職面接会の開催(年1回) ≪43万円≫
- ・就職対策ミニ講座の開催(毎月) ≪103万円≫
- ・湘南・横浜若者サポートステーションと連携した、就労困難若年者の職業的自立の支援 ≪50万円≫

◎参考

- ・地域若者サポートステーション…働くことに悩みを抱えている若者に対して就労に向けた支援を行っている
- ・かながわ若者就職支援センター…若者の就職を支援するために神奈川県が設置・運営している

### あなたの回答

(それぞれ一つの番号に○をつけてください)

仕事の効果	1	必要以上の効果
	2	ちょうどよい
	3	効果不十分
	4	取組を知らない・分からない
お金の使い方	1	使いすぎ
	2	ちょうどよい
	3	足りない
今後の進め方	1	もっと力を入れるべき
	2	現状のままで満足
	3	力をいれなくてよい

4を選んだ方  
「お金の使い方」は「今後の進め方」へ

◆この施策にかかる経費( )は前年度データ

**1,255万円** ※全体予算に占める割合  
(1,325万円) …**0.01%** (0.01%)

この施策にかかる経費を市民一人あたりに換算した額	<b>73円</b> (77円)
鎌倉市の負担を市民一人あたりに換算した額	<b>72円</b> (76円)
この施策に従事する職員数(職員給与費は経費に含む。)	<b>0.8人</b> (0.8人)

## 集計結果

(1) 仕事の効果 ( ) 内は回答数

	必要以上の効果	ちょうどよい	効果不十分	取組を知らない・わからない	無回答	全体
R1	<b>1.1%</b> (7)	<b>38.1%</b> (238)	<b>22.9%</b> (143)	<b>33.9%</b> (212)	<b>4.0%</b> (25)	100.0% (625)
H30(参考)	0.7% (4)	38.3% (232)	22.5% (136)	35.5% (215)	3.0% (18)	100.0% (605)

「仕事の効果」のうち、「ちょうどよい」の回答が38.1%と最も多く、続いて「取組を知らない・わからない」が33.9%となっています。

(2) お金の使い方 ( ) 内は回答数

	使いすぎ	ちょうどよい	足りない	無回答	全体
R1	<b>3.0%</b> (19)	<b>40.0%</b> (250)	<b>17.3%</b> (108)	<b>39.7%</b> (248)	100.0% (625)
H30(参考)	4.1% (25)	37.5% (227)	17.7% (107)	40.7% (246)	100.0% (605)

「お金の使い方」のうち、「ちょうどよい」の回答が40.0%と最も多く、続いて「足りない」が17.3%でした。

(3) 仕事の効果×お金の使い方

取組を知らない・わからない 33.9%

	仕事の効果	お金の使い方		
		使いすぎ	ちょうどよい	足りない
必要以上の効果		0.6%	0.3%	0.2%
ちょうどよい		0.6%	<b>35.0%</b>	1.1%
効果不十分		1.8%	4.6%	<b>16.0%</b>

令和元年度

取組を知らない・わからない 35.5%

	仕事の効果	お金の使い方		
		使いすぎ	ちょうどよい	足りない
必要以上の効果		0.5%	0.2%	0.0%
ちょうどよい		1.2%	<b>34.5%</b>	1.3%
効果不十分		2.5%	2.8%	<b>16.4%</b>

平成30年度

「取組を知らない・わからない」の割合が33.9%となっており、回答の約4割がこの施策について知らない、わからないという結果であることから、まずは、市民への周知がより必要な施策であると考えられます。

(4) 今後の進め方 ( ) 内は回答数

	もっと力を入れるべき	現状のままでよい	力をいれなくてよい	無回答	全体
R1	<b>23.0%</b> (144)	<b>33.6%</b> (210)	<b>4.0%</b> (25)	<b>39.4%</b> (246)	100.0% (625)
H30(参考)	22.1% (134)	33.1% (200)	4.5% (27)	40.3% (244)	100.0% (605)

今後の進め方については、「現状のままでよい」が33.6%、「もっと力を入れるべき」が23.0%でした。

## 質問

### 49 働く環境の充実

…勤労者が心身共に健康で働き続けられるよう、勤労者福利厚生事業の支援、雇用・労働環境の向上などに取り組みます。

#### ■令和元年度の主な事業

- ・湘南勤労者福祉サービスセンターの運営支援 ≪2,118万円≫
- ・勤労者のための融資預託、その他支援 ≪3,083万円≫

#### ◎参考

- ・湘南勤労者福祉サービスセンター…鎌倉市、藤沢市、茅ヶ崎市にある中小企業・個人事業所の勤労者の福祉向上などを目的に公益財団法人湘南産業振興財団が運営している。

#### ◆この施策にかかる経費（ ）は前年度データ

**5,671万円** ※全体予算に占める割合  
( 6,328万円) …**0.05%** (0.06%)

この施策にかかる経費を市民一人あたりに換算した額	<b>329円</b> (368円)
鎌倉市の負担を市民一人あたりに換算した額	<b>155円</b> (164円)
この施策に従事する職員数(職員給与費は経費を含む。)	<b>0.6人</b> (0.6人)

### あなたの回答

(それぞれ一つの番号に○をつけてください)

仕事の効果	1	必要以上の効果	4を選んだ方 ↓ 「お金の使い方の項目は」 「今後の進め方」は ↑
	2	ちょうどよい	
	3	効果不十分	
	4	取組を知らない・分からない	
お金の使い方	1	使いすぎ	「お金の使い方の項目は」 「今後の進め方」は ↑
	2	ちょうどよい	
	3	足りない	
今後の進め方	1	もっと力を入れるべき	「お金の使い方の項目は」 「今後の進め方」は ↑
	2	現状のままでよい	
	3	力をいれなくてよい	

## 集計結果

#### (1) 仕事の効果 ( ) 内は回答数

	必要以上の効果	ちょうどよい	効果不十分	取組を知らない・わからない	無回答	全体
R1	<b>1.4%</b> (9)	<b>37.9%</b> (237)	<b>14.9%</b> (93)	<b>41.4%</b> (259)	<b>4.3%</b> (27)	100.0% (625)
H30(参考)	1.5% (9)	36.7% (222)	15.5% (94)	43.1% (261)	3.1% (19)	100.0% (605)

「仕事の効果」のうち、「取組を知らない・わからない」の回答が最も多く、続いて「ちょうどよい」が37.9%となっています。また「取組を知らない・わからない」の割合は、54の施策のうち2番目に高い数値となっています。

#### (2) お金の使い方 ( ) 内は回答数

	使いすぎ	ちょうどよい	足りない	無回答	全体
R1	<b>5.4%</b> (34)	<b>38.9%</b> (243)	<b>8.6%</b> (54)	<b>47.0%</b> (294)	100.0% (625)
H30(参考)	5.6% (34)	36.2% (219)	9.9% (60)	48.3% (292)	100.0% (605)

「お金の使い方」のうち、「ちょうどよい」の回答が38.9%で最も多く、続いて「足りない」が8.6%でした。

#### (3) 仕事の効果×お金の使い方

		お金の使い方			取組を知らない・わからない 41.4%
		使いすぎ	ちょうどよい	足りない	
仕事の効果	必要以上の効果	1.3%	0.2%	0.0%	41.4%
	ちょうどよい	1.4%	<b>34.9%</b>	0.5%	
	効果不十分	2.7%	3.8%	8.2%	

令和元年度

		お金の使い方			取組を知らない・わからない 43.1%
		使いすぎ	ちょうどよい	足りない	
仕事の効果	必要以上の効果	1.0%	0.2%	0.2%	43.1%
	ちょうどよい	1.3%	<b>33.7%</b>	0.3%	
	効果不十分	3.3%	2.3%	9.4%	

平成30年度

「取組を知らない・わからない」の割合が41.4%となっており、回答の約4割がこの施策について知らない、わからないという結果があることから、まずは、市民への周知がより必要な施策であると考えられます。

#### (4) 今後の進め方 ( ) 内は回答数

	もっと力を入れるべき	現状のままでよい	力をいれなくてよい	無回答	全体
R1	<b>11.8%</b> (74)	<b>34.7%</b> (217)	<b>6.4%</b> (40)	<b>47.0%</b> (294)	100.0% (625)
H30(参考)	14.2% (86)	33.2% (201)	4.3% (26)	48.3% (292)	100.0% (605)

今後の進め方については、「現状のままでよい」が34.7%、「もっと力を入れるべき」が11.8%でした。



## 質問

### 50 技能振興の充実


…技能振興の充実をめざし、技能職団体の育成、啓発活動、技能者の経済的社会的地位及び技術水準の向上などに取り組みます。

#### ■令和元年度の主な事業

- ・市民生活の向上に貢献してきた技能功労者に対する表彰事業 《23万円》
- ・技能職団体連絡協議会への活動支援 《27万円》

◎参考

- ・技能職団体連絡協議会…33職種39団体 (1,239人) が加盟  
平成31年3月31日現在



特産の彫刻漆器「鎌倉彫」

### あなたの回答

(それぞれ一つの番号に○をつけてください)

仕事の効果	1	必要以上の効果	4を選んだ方 ↓ 「お金の使い方」は「今後の進め方」の項目は
	2	ちょうどよい	
	3	効果不十分	
	4	取組を知らない・分からない	
お金の使い方	1	使いすぎ	「今後の進め方」
	2	ちょうどよい	
	3	足りない	
今後の進め方	1	もっと力を入れるべき	「今後の進め方」
	2	現状のままで満足	
	3	力をいれなくてよい	

◆この施策にかかる経費( )は前年度データ

677万円 (697万円)	※全体予算に占める割合 …0.01%(0.01%)
この施策にかかる経費を市民一人あたりに換算した額	39円 (40円)
鎌倉市の負担を市民一人あたりに換算した額	
この施策に従事する職員数 (職員給与費は経費に含む。)	0.8人 (0.8人)

## 集計結果

### (1) 仕事の効果 ( ) 内は回答数

	必要以上の効果	ちょうどよい	効果不十分	取組を知らない・わからない	無回答	全体
R1	1.6% (10)	46.6% (291)	14.1% (88)	33.3% (208)	4.5% (28)	100.0% (625)
H30(参考)	1.3% (8)	45.5% (275)	15.5% (94)	35.2% (213)	2.5% (15)	100.0% (605)

「仕事の効果」のうち、「ちょうどよい」の回答が46.6%と最も多く、続いて「取組を知らない・わからない」が33.3%となっています。

### (2) お金の使い方 ( ) 内は回答数

	使いすぎ	ちょうどよい	足りない	無回答	全体
R1	3.4% (21)	46.4% (290)	10.9% (68)	39.4% (246)	100.0% (625)
H30(参考)	4.8% (29)	43.5% (263)	12.2% (74)	39.5% (239)	100.0% (605)

「お金の使い方」のうち、「ちょうどよい」の回答が46.4%と最も多く、続いて「足りない」が10.9%でした。

### (3) 仕事の効果×お金の使い方

取組を知らない・わからない 33.3%

		お金の使い方		
		使いすぎ	ちょうどよい	足りない
仕事の効果	必要以上の効果	0.8%	0.5%	0.2%
	ちょうどよい	0.8%	43.2%	1.4%
	効果不十分	1.8%	2.7%	9.3%

令和元年度

取組を知らない・わからない 35.2%

		お金の使い方		
		使いすぎ	ちょうどよい	足りない
仕事の効果	必要以上の効果	0.8%	0.3%	0.2%
	ちょうどよい	1.2%	41.3%	1.5%
	効果不十分	2.8%	1.8%	10.6%

平成30年度

「取組を知らない・わからない」の割合が33.3%となっており、回答の約3割がこの施策について知らない、わからないという結果であることから、まずは、市民への周知がより必要な施策であると考えられます。

### (4) 今後の進め方 ( ) 内は回答数

	もっと力を入れるべき	現状のままでよい	力をいれなくてよい	無回答	全体
R1	14.6% (91)	41.0% (256)	4.6% (29)	39.8% (249)	100.0% (625)
H30(参考)	15.2% (92)	40.2% (243)	5.1% (31)	39.5% (239)	100.0% (605)

今後の進め方については、「現状のままでよい」が41.0%、「もっと力を入れるべき」が14.6%でした。

## 質問

51 消費者施策の推進		あなたの回答 (それぞれ一つの番号に○をつけてください)							
<p>…安心した消費生活がおくれるまちをめざし、消費者被害の発生防止、情報提供と教育機会の提供、消費生活センターの運営、消費者被害の回復支援などに取り組みます。</p>									
<p><b>■令和元年度の主な事業</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>消費生活センターの運営 ≪1,207万円≫</li> <li>消費者被害の未然防止に係る啓発事業 ≪47万円≫</li> </ul>									
<p>◎参考</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>消費生活相談件数…1,970件(平成30年度)</li> <li>消費生活センター…商品やサービスの契約トラブルなど、消費生活に関する相談に応じている。</li> </ul>		<p>◆この施策にかかる経費( )は前年度データ</p> <p><b>3,623万円</b> ※全体予算に占める割合 (3,666万円) …<b>0.03%</b> (0.03%)</p> <table border="1"> <tr> <td>この施策にかかる経費を市民一人あたりに換算した額</td> <td>210円 (213円)</td> </tr> <tr> <td>鎌倉市の負担を市民一人あたりに換算した額</td> <td>203円 (198円)</td> </tr> <tr> <td>この施策に従事する職員数(職員給与費は経費に含む。)</td> <td>3.0人 (3.0人)</td> </tr> </table>		この施策にかかる経費を市民一人あたりに換算した額	210円 (213円)	鎌倉市の負担を市民一人あたりに換算した額	203円 (198円)	この施策に従事する職員数(職員給与費は経費に含む。)	3.0人 (3.0人)
この施策にかかる経費を市民一人あたりに換算した額	210円 (213円)								
鎌倉市の負担を市民一人あたりに換算した額	203円 (198円)								
この施策に従事する職員数(職員給与費は経費に含む。)	3.0人 (3.0人)								
		<p>仕事の効果</p> <p>1 必要以上の効果</p> <p>2 ちょうどよい</p> <p>3 効果不十分</p> <p>4 取組を知らない・分からない</p>	<p>4を選んだ方</p> <p>「お金の使い方」は「今後の進め方」へ</p>						
		<p>お金の使い方</p> <p>1 使いすぎ</p> <p>2 ちょうどよい</p> <p>3 足りない</p>							
		<p>今後の進め方</p> <p>1 もっと力を入れるべき</p> <p>2 現状のままでよい</p> <p>3 力をいれなくてよい</p>							

## 集計結果

(1) 仕事の効果 ( )内は回答数

	必要以上の効果	ちょうどよい	効果不十分	取組を知らない・わからない	無回答	全体
R1	2.1% (13)	54.1% (338)	11.7% (73)	28.0% (175)	4.2% (26)	100.0% (625)
H30(参考)	1.5% (9)	51.9% (314)	14.2% (86)	29.6% (179)	2.8% (17)	100.0% (605)

「仕事の効果」のうち、「ちょうどよい」の回答が54.1%と最も多く、続いて「取組を知らない・わからない」が28.0%となっています。

(2) お金の使い方 ( )内は回答数

	使いすぎ	ちょうどよい	足りない	無回答	全体
R1	5.9% (37)	54.4% (340)	5.9% (37)	33.8% (211)	100.0% (625)
H30(参考)	5.0% (30)	52.9% (320)	7.3% (44)	34.9% (211)	100.0% (605)

「お金の使い方」のうち、「ちょうどよい」の回答が54.4%と最も多く、続いて「使いすぎ」、「足りない」がともに5.9%でした。

(3) 仕事の効果×お金の使い方

取組を知らない・わからない 28.0%

		お金の使い方		
		使いすぎ	ちょうどよい	足りない
仕事の効果	必要以上の効果	1.8%	0.3%	0.0%
	ちょうどよい	1.8%	50.6%	0.6%
	効果不十分	2.4%	3.5%	5.3%

令和元年度

取組を知らない・わからない 29.6%

		お金の使い方		
		使いすぎ	ちょうどよい	足りない
仕事の効果	必要以上の効果	0.7%	0.8%	0.0%
	ちょうどよい	1.7%	47.6%	1.2%
	効果不十分	2.6%	4.5%	6.1%

平成30年度

「仕事の効果」と「お金の使い方」の組み合わせでは、「仕事の効果」が「ちょうどよい」、かつ「お金の使い方」が「ちょうどよい」の一番バランスがとれている回答の割合が50.6%で、この組み合わせの回答の平均値(43.3%)より高い数値となっています。

(4) 今後の進め方 ( )内は回答数

	もっと力を入れるべき	現状のままでよい	力をいれなくてよい	無回答	全体
R1	11.2% (70)	50.4% (315)	4.8% (30)	33.6% (210)	100.0% (625)
H30(参考)	12.7% (77)	49.6% (300)	3.3% (20)	34.4% (208)	100.0% (605)

今後の進め方については、「現状のままでよい」が50.4%、「もっと力を入れるべき」が11.2%でした。

## 質問

### O-1 市民自治

…「市民のための地方自治」を推進するため、市民自治の確立に向けた意識の醸成、地域コミュニティの活性化、市民参画のための広報・広聴、協働によるまちづくり、地域福祉の推進などに取り組みます。

#### ■令和元年度の主な事業

- ・自治会・町内会が所有する公会堂等の建築改良工事等に対する補助（城廻自治会館・南鎌倉自治会館の建築改良工事など）≪1,500万円≫
- ・鎌倉・大船各市民活動センターの管理運営 ≪1,354万円≫
- ・「大船地域づくり会議」の運営等支援 ≪3万円≫

◆この施策にかかる経費( )は前年度データ

**7億4,112万円** ※全体予算に占める割合  
(7億5,944万円) …**0.68%**(0.71%)

この施策にかかる経費を市民一人あたりに換算した額	<b>4,301円</b> (4,410円)
鎌倉市の負担を市民一人あたりに換算した額	<b>4,254円</b> (4,368円)
この施策に従事する職員数(職員給与費は経費に含む。)	<b>35.4人</b> (37.2人)

### あなたの回答

(それぞれ一つの番号に○をつけてください)

仕事の効果	1	必要以上の効果	4を選んだ方 ↓ 「「 <b>お金の使い 方</b> 」 に 「 <b>今後の進め方</b> 」 の 項目は ハ
	2	ちょうどよい	
	3	効果不十分	
	4	取組を知らない・分からない	
お金の使い方	1	使いすぎ	
	2	ちょうどよい	
	3	足りない	
今後の進め方	1	もっと力を入れるべき	
	2	現状のままで満足	
	3	力をいれなくてよい	

◎参考

- ・大船地域づくり会議…大船地域の住民や団体が主体となり、行政と協働で地域課題を考え、解決に取組む組織(平成24年10月設立)

## 集計結果

(1) 仕事の効果 ( ) 内は回答数

	必要以上の効果	ちょうどよい	効果不十分	取組を知らない・わからない	無回答	全体
R1	<b>4.2%</b> (26)	<b>52.0%</b> (325)	<b>14.4%</b> (90)	<b>24.6%</b> (154)	<b>4.8%</b> (30)	100.0% (625)
H30(参考)	4.1% (25)	54.2% (328)	13.2% (80)	24.1% (146)	4.3% (26)	100.0% (605)

「仕事の効果」のうち、「ちょうどよい」の回答が52.0%と最も多く、続いて「取組を知らない・わからない」が24.6%となっています。

(2) お金の使い方 ( ) 内は回答数

	使いすぎ	ちょうどよい	足りない	無回答	全体
R1	<b>18.2%</b> (114)	<b>45.4%</b> (284)	<b>5.0%</b> (31)	<b>31.4%</b> (196)	100.0% (625)
H30(参考)	17.4% (105)	47.9% (290)	4.3% (26)	30.4% (184)	100.0% (605)

「お金の使い方」のうち、「ちょうどよい」の回答が45.4%で最も多く、続いて「使いすぎ」が18.2%でした。また、「使いすぎ」の割合は、54の施策のうち5番目に高い数値となっています。

(3) 仕事の効果×お金の使い方

取組を知らない・わからない **24.6%**

		お金の使い方		
		使いすぎ	ちょうどよい	足りない
仕事の効果	必要以上の効果	3.5%	0.3%	0.3%
	ちょうどよい	6.9%	<b>43.2%</b>	0.5%
	効果不十分	7.8%	1.9%	4.2%

令和元年度

取組を知らない・わからない **24.1%**

		お金の使い方		
		使いすぎ	ちょうどよい	足りない
仕事の効果	必要以上の効果	3.8%	0.3%	0.0%
	ちょうどよい	6.9%	<b>46.1%</b>	0.2%
	効果不十分	6.6%	1.5%	4.1%

平成30年度

「仕事の効果」と「お金の使い方」の組み合わせでは、「仕事の効果」が「ちょうどよい」、かつ「お金の使い方」が「ちょうどよい」の一番バランスがとれている回答の割合が43.2%で、この組み合わせの回答の平均値(43.3%)とほぼ同じです。

(4) 今後の進め方 ( ) 内は回答数

	もっと力を入れるべき	現状のままでよい	力を入れなくてよい	無回答	全体
R1	<b>9.4%</b> (59)	<b>47.5%</b> (297)	<b>11.7%</b> (73)	<b>31.4%</b> (196)	100.0% (625)
H30(参考)	9.6% (58)	51.7% (313)	8.1% (49)	30.6% (185)	100.0% (605)

今後の進め方については、「現状のままでよい」が47.5%、「力を入れなくてよい」が11.7%でした。また「力を入れなくてよい」の割合は、54の施策のうち、3番目に高い数値となっています。

## 質問

### 0-2 行財政運営

…事業実施に伴う市債(借入金)の返還の他、本庁舎・各支所の維持・管理運営や税務、戸籍の行政サービスの推進など、市政運営に必要となる事業です。

#### ■令和元年度の主な事業

- 過去に発行した各事業の実施に伴う市債(借入金)の返済金 <<39億5,238万円>>
- ふるさと寄附金推進事業の実施 <<2億3,766万円 ※寄附見込3億円>>
- 市役所本庁舎及び支所の管理 <<4億1,104万円>>
- RPAの導入やくらしの手続きガイドなどのICTを活用した取組<<1,396万円>>
- その他、税務、戸籍、選挙、総務事務などの行政サービス



#### くらしの手続きガイド

…転入・転居・出生など、8つのライフイベントについて、簡単な質問に答えるだけで手続き内容や必要な書類等が分かります。



#### ◆この施策にかかる経費( )は前年度データ

この施策にかかる経費を市民一人あたりに換算した額	169億3,131万円 (169億6,132万円)	※全体予算に占める割合 …15.60% (15.79%)
鎌倉市の負担を市民一人あたりに換算した額	98,254円 (98,501円)	
この施策に従事する職員数(職員給与費は経費に含む。)	95,359円 (97,797円)	274.6人 (275.3人)

### あなたの回答

(それぞれ一つの番号に○をつけてください)

仕事の効果	1	必要以上の効果	4を選んだ方 ↓ 「今後の進め方」の項目は「お金の使い方」に回答せず
	2	ちょうどよい	
	3	効果不十分	
	4	取組を知らない・分からない	
お金の使い方	1	使いすぎ	「今後の進め方」の項目は「お金の使い方」に回答せず
	2	ちょうどよい	
	3	足りない	
今後の進め方	1	もっと力を入れるべき	「今後の進め方」の項目は「今後の進め方」に回答せず
	2	現状のままで満足	
	3	力をいれなくてよい	

## 集計結果

#### (1) 仕事の効果 ( )内は回答数

	必要以上の効果	ちょうどよい	効果不十分	取組を知らない・わからない	無回答	全体
R1	5.1% (32)	47.8% (299)	16.8% (105)	25.3% (158)	5.0% (31)	100.0% (625)
H30(参考)	6.1% (37)	44.8% (271)	20.2% (122)	24.8% (150)	4.1% (25)	100.0% (605)

「仕事の効果」のうち、「ちょうどよい」の回答が47.8%と最も多く、続いて「取組を知らない・わからない」が25.3%となっています。

#### (2) お金の使い方 ( )内は回答数

	使いすぎ	ちょうどよい	足りない	無回答	全体
R1	24.6% (154)	41.0% (256)	3.2% (20)	31.2% (195)	100.0% (625)
H30(参考)	30.6% (185)	36.4% (220)	2.1% (13)	30.9% (187)	100.0% (605)

「お金の使い方」のうち、「ちょうどよい」の回答が41.0%と最も多く、続いて「使いすぎ」が24.6%でした。また「使いすぎ」の割合は、54の施策のうち2番目に高い数値となっています。

#### (3) 仕事の効果×お金の使い方

		取組を知らない・わからない 25.3%		
		お金の使い方		
仕事の効果	必要以上の効果	使いすぎ	ちょうどよい	足りない
	ちょうどよい	4.2%	1.0%	0.0%
	効果不十分	8.5%	38.4%	0.2%

令和元年度

		取組を知らない・わからない 24.8%		
		お金の使い方		
仕事の効果	必要以上の効果	使いすぎ	ちょうどよい	足りない
	ちょうどよい	5.3%	0.7%	0.0%
	効果不十分	8.8%	34.4%	0.3%

平成30年度

「仕事の効果」と「お金の使い方」の組み合わせでは、「仕事の効果」が「ちょうどよい」、かつ「お金の使い方」が「ちょうどよい」の一番バランスがとれている回答の割合が38.4%で、この組み合わせの回答の平均値(43.3%)より低い数値となっています。また「仕事の効果」が「必要以上」かつ「お金の使い方」が「使いすぎ」は54の施策のうち3番目、「仕事の効果」が「ちょうどよい」かつ「お金の使い方」が「使いすぎ」は54の施策のうち3番目、また「仕事の効果」が「効果不十分」かつ「お金の使い方」が「使いすぎ」の割合は2番目に高い数値となっています。

#### (4) 今後の進め方 ( )内は回答数

	もっと力を入れるべき	現状のままでよい	力をいれなくてよい	無回答	全体
R1	11.0% (69)	46.2% (289)	11.4% (71)	31.4% (196)	100.0% (625)
H30(参考)	13.2% (80)	44.3% (268)	11.6% (70)	30.9% (187)	100.0% (605)

今後の進め方については、「現状のままでよい」が46.2%、「力をいれなくてよい」が11.4%でした。また「力をいれなくてよい」の割合は、54の施策のうち4番目に高い数値となっています。


## 質問

### 0-3 歴史的遺産と共生するまちづくり

…歴史的遺産の保全にとどまらず、市民が暮らしやすく、誇りに思えるまちをめざすため、鎌倉の魅力や価値を共有するとともに、「住み続けたい、住んでみたい、訪れたい」まちづくりに取り組みます。

#### ■令和元年度の主な事業

- 神奈川県、横浜市、鎌倉市、逗子市で組織する「4縣市世界遺産登録推進委員会」の運営負担金 <<430万円>>
- 鎌倉市歴史的風致維持向上計画に登載した構成事業の進行管理 <<38万円>>
- 平成28年4月に認定された日本遺産のストーリーを通じた鎌倉の魅力の発信 <<222万円>>



若宮大路

◆この施策にかかる経費( )は前年度データ

**3,319万円** ※全体予算に占める割合  
(4,180万円) …**0.03%** (0.04%)

この施策にかかる経費を市民一人あたりに換算した額	<b>193円</b> (243円)
鎌倉市の負担を市民一人あたりに換算した額	
この施策に従事する職員数(職員給与費は経費に含む。)	<b>3.0人</b> (4.0人)

### あなたの回答

(それぞれ一つの番号に○をつけてください)

仕事の効果	1	必要以上の効果
	2	ちょうどよい
	3	効果不十分
	4	取組を知らない・分からない
お金の使い方	1	使いすぎ
	2	ちょうどよい
	3	足りない
今後の進め方	1	もっと力を入れるべき
	2	現状のままで満足
	3	力をいれなくてよい

4を選んだ方  
↓  
「お金の使い方の項目は」

## 集計結果

(1) 仕事の効果 ( ) 内は回答数

	必要以上の効果	ちょうどよい	効果不十分	取組を知らない・わからない	無回答	全体
R1	<b>4.6%</b> (29)	<b>45.3%</b> (283)	<b>18.9%</b> (118)	<b>26.6%</b> (166)	<b>4.6%</b> (29)	100.0% (625)
H30(参考)	4.1% (25)	42.1% (255)	24.0% (145)	26.3% (159)	3.5% (21)	100.0% (605)

「仕事の効果」のうち、「ちょうどよい」の回答が45.3%と最も多く、続いて「取組を知らない・わからない」が26.6%となっています。

(2) お金の使い方 ( ) 内は回答数

	使いすぎ	ちょうどよい	足りない	無回答	全体
R1	<b>10.4%</b> (65)	<b>45.9%</b> (287)	<b>10.9%</b> (68)	<b>32.8%</b> (205)	100.0% (625)
H30(参考)	12.7% (77)	43.1% (261)	12.7% (77)	31.4% (190)	100.0% (605)

「お金の使い方」のうち、「ちょうどよい」の回答が45.9%と最も多く、続いて「足りない」が10.9%でした。

(3) 仕事の効果×お金の使い方

取組を知らない・わからない 26.6%

	必要以上の効果	お金の使い方		
		使いすぎ	ちょうどよい	足りない
仕事の効果	必要以上の効果	2.7%	1.3%	0.5%
	ちょうどよい	2.2%	<b>41.1%</b>	1.0%
	効果不十分	5.4%	3.5%	9.4%

令和元年度

取組を知らない・わからない 26.3%

	必要以上の効果	お金の使い方		
		使いすぎ	ちょうどよい	足りない
仕事の効果	必要以上の効果	3.1%	0.7%	0.3%
	ちょうどよい	1.0%	<b>39.0%</b>	0.7%
	効果不十分	8.6%	3.5%	11.7%

平成30年度

「仕事の効果」と「お金の使い方」の組み合わせでは、「仕事の効果」が「ちょうどよい」、かつ「お金の使い方」が「ちょうどよい」の一番バランスがとれている回答の割合が41.4%で、この組み合わせの回答の平均値(43.3%)より低い数値となっています。

(4) 今後の進め方 ( ) 内は回答数

	もっと力を入れるべき	現状のままでよい	力をいれなくてよい	無回答	全体
R1	<b>15.8%</b> (99)	<b>42.6%</b> (266)	<b>8.6%</b> (54)	<b>33.0%</b> (206)	100.0% (625)
H30(参考)	17.5% (106)	39.5% (239)	11.7% (71)	31.2% (189)	100.0% (605)

今後の進め方については、「現状のままでよい」が42.6%、「もっと力を入れるべき」が15.8%でした。



## ■ 主な自由記述の内容

※内容により、要約、個人が特定できる名称等については一部修正するなど編集を加えています。

	自由記入欄
1	鎌倉市の施策について知る方法が少ないと感じました。私たち若者は広報かまぐらのような紙媒体に興味を持つことはほとんどありません。SNS等の有効活用が必要だと思います。また、観光事業に関しても、多くの世代の注目を集めるために、インスタグラム等の一目で分かる宣伝方法を検討すべきだと思います。Facebookは主なツールではないので、他のSNSが良いと思います。高齢者のためだけの市政にならないことを期待します。この調査の問11、問12は、学生を対象にした設問になっていないと感じました。今後の調査では全ての回答者がこたえられる設問になることを願います。
2	子どものための、遊べる公園の充実をおねがいします。
3	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市民税が高額すぎる。</li> <li>・ゴミ袋が高すぎる。</li> <li>・大船と岩瀬の一部は横浜市にする。</li> </ul>
4	このアンケートは余りにも唐突で内容も多すぎてかえって印象として意欲を欠くように思います。もう少しわかりやすい形にしてください。
5	公立保育園を利用して（一時預かり）求職活動をしていました。面接に行く際には先方の連絡先、面接時間、交通手段を細かく聞かれ、「茅ヶ崎に行くならそんなに時間がかからない」等、預けることが悪いことのように受け取れることが多々ありました。預かり保育の予約を取る際には、預かり保育を始める際の面談時に求職活動で利用する為、週2回の予約を入れさせてもらい、面接が入らなかったら早めにキャンセルの連絡を入れる旨、ご了承いただいて予約をしていました。（子供を預けないと面接に行けません）それが今年1月に入って予約の電話を入れたところ、「あなたのせいで仕事をしている人が休まないといけなくなった。今後、シフトがきまってから予約をとるように」と言われてしまいました。求職中なのに、どうやってシフトが決まるのでしょうか。公立保育園の利用基準には求職中の利用も含まれてははずです。社会復帰を後押ししてくれると感謝していた公立保育園に、裏切られた感じがして、本当にショックでした。そちらの公立保育園を今後利用する気には全くなれませんが、今後私のような復職を目指す母親たちが気持ちよく一時預かりを利用できるよう、市としては求職中の利用に関しての、しっかりとした指針を示していただきたいと思います。
6	<p>安全で環境・歴史・文化豊かなまちづくり、お疲れ様です。いつも心より感謝しています。このまちが好きだからこそ、より良くなってもらいたいとの願いから、いくつかお伝えします。</p> <p>1) 人権啓発活動をより活発に、市民の目に見える形で推進して下さい。鎌倉は特に国際的なまちです。観光客が多いことだけにとどまらず、この歴史・文化豊かなまちにあこがれて居住している外国籍の市民も多いです。その市民に</p>

	<p>対するサービスがない／少ない、またその市民の多様性を奨励する施策がない。国際化とは海外の姉妹都市と交流するだけではありません。このまちに住む／ある多様な文化をいわう行事、あるいは標識（多言語）などが無い。また外国籍市民だけでなく障害のある人が観光・生活しやすいようなまちづくりを目指し、そうした人たちも多く生活／訪れやすい場にしてください。ぜい弱性の高い人たちを身近に感じる事が人権感覚を養うことにつながるのではないかと思います。</p> <p>2) 海（あるいはまち内）にごみ箱を設置してください。海外からの観光客からよく聞く言葉です。「海が汚くて/海岸が汚くて驚いた」日本人でもそうですが、ビーチを訪れた人たちがふとした気持ちで（私もです）ごみを拾って帰ることがあります。よく見かける姿です。でもごみ箱がない！！海岸をきれいにしたい人たちの気持ちをそぐこともあります。ぜひ設置をお願いします。あわせて、夏の海の家を廃止してください。「音楽はダメ」と言っている一方で海の家がある時だけは、その施設では音楽をうるさいほどかけ、アルコールを発売している。費用を払って出店し、それが税収入になるからかと思われそうですが、大方迷惑でしかありません。海岸は静かな場であるべきです。日数を週末だけなどに限定するならまだしも、工事期間をあわせると、3ヶ月（6月下旬～9月中旬ほど）にも及びます。毎年、夏の期間は本来であれば海のシーズンですが、海の家が並ぶ期間は海岸には行きたくないし、行くのを避けるようになりました。この期間は、とても残念な気持ちがぬぐえません。再検討を求めます。</p> <p>3) 市内の交通規制を検討してください。特に週末は、車を出せずに困っています。また、観光客が多いことに対して歩道の整備がされていない所も多くあります。特に観光名所へつづく道路などは、まず歩道を確保すべきでは。</p> <p>4) 市民のために寺社など入場料や拝観料の割引サービスを導入してください。市外からの友人・知人を連れて何度も訪れるので、割引があるとありがたいです。</p> <p>とりあえずですが、日々考えていることです。よろしく願いいたします。</p>
7	市外から住人が増えマナー、常識のない人が多すぎる。どうにかしてほしい。出て行ってほしい（市内から）
8	今回はじめてアンケートを頂きましたが、こんなにも施策があるとは知りませんでした。今回、じっくり読んでとても勉強になりました。こういった機会をもっと市民に周知できるようになればいいのにな……と素直に思いました。
9	住宅地の細分化をストップさせるために取り組みをしてほしい。邸宅が狭小な建売に細分化され街の崩壊につながる。
10	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ごみ有料化に伴う袋販売収益を緑地保全にも利用すべき。</li> <li>・道路等の都市基盤が近隣市の中で圧倒的に遅れており、都市計画道路の整備を積極的に進めるべき。</li> <li>・パークアンドライドなど効果のない施策は打ち切り、混雑のはげしい交差点改良等道路事業にまわすべき。</li> </ul>

11	鎌倉市の目指す方向が広報などを見ているとよくわかりません。市役所や新駅づくりも結構ですが、市民の健康と安心づくりの推進をよろしく願います。
12	市立図書館の蔵書を充実させてほしい。文化都市とは言えないレベルです。
13	全てが中途半端。ダメしっかりしろ！
14	正月三ヶ日のような交通規制を通年実施し（通年でなくとも毎週末）、観光の人が多く訪れても、市民がスムーズに移動できるようにしてほしいです。
15	縦割り行政が目立つ。市民の意見具申を真剣に取扱わない。
16	1. 市の職員の給料が他に比し高すぎる。減らすべき！！ 2. 市民税が高すぎる。 3. 箱物（例えば体育館など）にかかる費用が高すぎる。見ばえではなく中身に充実を。
17	観光に力を入れるのは理解できるが、市民への配慮が不十分だと思う。
18	ゴミについて。鎌倉市で出たゴミは鎌倉市で処理しましょう。ほかの県や市にまかすことはしない。
19	観光に対する施策は、それによって恩恵を受ける事業者が多く負担するような仕組みがあると良い。
20	子育てしながら働く家庭のため、尽力して頂きたい。子供は宝物なので。働きたくても介護問題で思うように動けない。高齢者対策をもっと充実させてほしい。
21	保育園が少なすぎる上、職員のやる気が感じられない。職員によって意見がコロコロ変わる事にクレーム。役所も鎌倉ではなく、藤沢に頼っている所（年金等）が多く、交通費すらもったいないと感じている。税金高い。住民はのんびりしていてやさしい。
22	海の近くに住んでおります。台風でのR134の崩落時には市役所の方が道路に立ち、親切に対応して頂きました。市民として、同じ公務員として感謝の気持ちで一杯です。
23	現在年配の方の交通事故が増えている中、鎌倉市の取り組みとして車にかわる足となるサービスがまったくないのはよくないと思う。交通手段が整えば年配の方々も車を手放すよい機会となると思うので考えて欲しい！！
24	スポーツ活動に力が入らなさすぎ。横浜市や藤沢市内の学校になかなか勝てない印象です。部活動に外部コーチを導入するなど、その分野に明るい方の協力を得ることも必要かと思えます。それも、地域との連携、コミュニケーションを取ることができますし、子供達を地域で見守り育てることにつながるかと思えます。
25	交通網の整備イコール安全・安心なまちづくりにつながる。安心して歩行、自転車走行が出来るようにしてほしい。道が狭く、とてもこわい町である！
26	由比ヶ浜の駐車場利用率はどのくらいですか？市内交通における観光車両の悪影響を把握しておられますか？各種交通規制は全くのザル規制になってい

	るまま、何年も経っています。
27	他の事業との兼ね合い等もございますでしょうけれど、公立学校の設備の強化に力を入れてみてはいかがでしょうか。建物のみならず、空調や備品にも不備があるように見受けられます。
28	毎年これだけ観光客が集まりお金を使っているハズなのに財政が厳しい。ゴミ袋有料化など、入と出がつながっている気がしません。市民の税負担が高い状態で、「鎌倉は観光都市です」と誇らしくアピールされてもシラケるだけです。
29	市民のために努力していただきありがとうございます。今度深沢地区に移転（といっても2028年ですね）されるらしいと聞きましたが、今までと同じ使いやすい建物になるよう願います。サービスの質も向上して頂きたいです。
30	<ul style="list-style-type: none"> <li>・何をしているのか？（何をやっているのかよくわからない）もっと市民に向けて発信してほしい。</li> <li>・鎌倉駅東口時計台工事は必要だったのか？</li> <li>・アンケート回答したがちゃんと対応してくれるのか？</li> </ul>
31	<ol style="list-style-type: none"> <li>1) 本アンケートの設問と回答方法に疑問を抱く点多々有り。正確な情報としてまとまるか不安。</li> <li>2) バラマキ予算ではなく、十分配分予算とすべき。</li> <li>3) 野村総研跡地、扇湖山荘、鎌倉山など、早く有効活用を図るべし。</li> </ol>
32	都市再開発だけでなく、古い街並みなどにも力を入れて欲しい。大船の仲通り商店街はずっと残してほしい。
33	文章が難しいです。
34	<p>〔一番不満に感じている問題〕交通問題。大仏殿前、長谷観音前での休日の渋滞です。東京都内から鎌倉に越して来てから約半世紀、50年。その混乱ぶりは全く改善されている所かむしろ悪化しているのではないかと感じる現在です。</p> <p>鎌倉市議会市長を中心として全く無視、頭の悪い連中のみ。市議会など不要。</p>
35	がん検診は不要だと思う。水など自然も守りたい。特に川をキレイに！！鴨のいる河川を守りたい。魚がいるのでカワセミもいるし、河川にゴミや油が浮いていると本当に辛い。観光客も残念がっているのを私は見ました。若い人が住みたがる都市になれるよう努力してほしい。若いファミリーという意味だけじゃなく、おしゃれな若者がふらりと住み付くような街。そうすればカップルも出来て、子供も少しは生まれてくると思う。吉祥寺とか目標にして頑張りたい。もっと「おちむん」を見たい。せっかく作ったキャラが開店休業でもったいない。
36	事業や施策の必要性は納得できますが、全体的にお金の使い方には賛同できないことが多いです。“鎌倉”というブランドを損なわないよう、歴史的に重要な施設や緑！！を守るためにもっと力を入れてほしいです。（それが魅力につながるはず）。どの世代にも利益になることだと思いますので今後もぜひ積極的に投資してください。生まれてからずっと鎌倉在住ですが、どんどん緑が減

	っていてとても悲しいです。
37	道路が狭く、車がスピードを出してギリギリの所を走っている。お年寄りや子供にとって優しいとは言えない。道路の排水溝も落ち葉でつまっていたり、街灯も少なく暗くて危ない。観光客も増えていると思うので、安全に暮らせる街づくりをお願いしたい。大きな地震も来ると言われている中で、壁が今にもくずれそうな家もたくさんある。行政はもう少し積極的に声掛けすべきと思う。
38	<ul style="list-style-type: none"> <li>・世界遺産など出来もしないものに、予算を使うとは？</li> <li>・障害者の医療費に付いて、所得制限していることは逆差別では？</li> <li>・わかりづらい言葉で書いてあるが、内容が意味不明。</li> </ul>
39	子育て世代への支援やサービスの充実を凶ってほしい。でないとも子供の数は減少し続け、外から転入してくる子育て世代は減る。老人ばかりに優遇される市は住みたいとは思わない。
40	使用されていない農地の有効活用、整備を望みます。廃墟の取り壊し、整備、有効活用を望みます。
41	問9の中でもっと力を入れてほしいと考えるも、単価／1人を見るとどうしても「ちょうどいい」になってしまいました。
42	改めてアンケートに答えてみると……。色々と知らない事が多かったなあと実感しました。歴史深く緑多く、愛着のある街であって欲しいと思います。災害対策にもぜひ力をつくして欲しいと思います。
43	由比ヶ浜の海浜公園のグラウンドを平らに整備して欲しい。現状は芝や砂利などがあって危険です。
44	県外から移住してきました。住みやすく、自然もありとても素敵な町だと思います。いつも市民のためにありがとうございます。一人暮らしの若者にとっては、税金が少し高く、生活がきびしい面もありますが、それでも、これからも鎌倉に住みたいと思える魅力がたくさんあります。一人暮らしの若者の税金や保険など少しでも安くなるとありがたいです。あとゴミ袋がさすがに高すぎると思います。
45	ごみの回収時間を福岡市のように深夜にすれば、日中の町中の混雑・渋滞が緩和されていていいと思う。ぜひ、実行していただきたい！松尾さん、よろしくお願いします。
46	35年間住んでいて、休日、連休の江ノ電の混雑は今だに解消されていない。市内の交通渋滞も同じです。ゴミ箱を設置する場合、高額（4万位）なので、補助をお願いしたい。
47	ありがとうございました。よろしくお願いします。
48	観光客には大変迷惑しています。特に遠足や高齢者の団体などは扇ガ谷のような歩道がラインでしめされている道は歩行者天国のように歩き、交通のさまたげになっています。観光客を呼び込む前に市としてやるべきことがあるのではないのでしょうか？今の市長になってからさらにひどくなっていると感じています。



49	道の整備がされていない。
50	老人手帳で入れる寺社が減ってきているのは何故か？
51	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ベンチや休めるスペースの確保：鎌倉は観光客やお年寄りが多い街ですが、海外に比べ圧倒的にベンチが少なく休める場所がありません。</li> <li>・ごみ箱の設置：ごみ箱がないので、鎌倉で食べ歩きしたゴミは駅のごみ箱に集中してしまいます。夏は特に大変です。もっと観光客やお年寄りに優しい街になるとうれしいです。とにかくゴミ箱が欲しいです。</li> <li>・図書館の美化：古くてなかなか行く気になれません。空気が汚いです。建物がキレイになったらたくさん行きたいです！</li> <li>・鎌倉市の情報まとめ：紙面でしか情報を得られないのでしょうか？こう取組を見るとこんなことやってたんだなあと気づきましたが、紙面だとチェックしづらいです。鎌倉市のまとめサイトや、興味のありそうなジャンルをピックアップして教えてくれるアプリなどがあれば便利です！</li> </ul>
52	予算に関するアンケートについては、他の自治体との比較が無いと判断が難しいと思いました。当然そういう物が有ると思いますので、公開していただきたい。問18. 健康保険関係（480億）については、もっと細かく質問を分けるべきだと思います。
53	町、道が狭いのに観光バスを入れている。これはすぐに考えて欲しい。
54	鎌倉高校前駅周辺の観光客が近年大変多くなっており、マナー等も悪いため、整備の強化を行ってほしい。また、観光バスやバンが路上駐車しており、邪魔になっているので駐車禁止などの措置を取ってほしいです。
55	ごみ焼却炉施設について、将来を考えると鎌倉市専用を作るように検討してほしいと思います。（広域処理については不安があります。）
56	市内全域、生活道路の維持管理がきちんとなされていない。
57	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市役所移転反対。</li> <li>・図書館がしょぼすぎる。大和や藤沢のようになるといいのに。</li> <li>・歩道がせますぎる。</li> </ul>
58	<ul style="list-style-type: none"> <li>・文化都市の割には大きな本屋が少ない。図書館の蔵書が古く少ない。</li> <li>・観光客増加は良い事なのかもしれませんが、近頃はそうたくさんのお金を落とすとしていくわけでもなく、住民にとっては迷惑行為のほうが目立ち、（混雑、住宅地へのポイ捨て等）住民への恩恵は感じられないように思います。寺社の拝観料への課税も考えたらどうでしょうか。</li> </ul>
59	史跡、文化財、観光対策に力を入れているが、私がよく使う図書館には予算が掛けられておらず、物足りないと感じています。設備（建物や建具）が古く、蔵書も新しいものがあまり増えません。企業が少なく法人税の収入が少ない自治体だから、仕方がないのかな……と思っています。ここ数年は、鎌倉に限らずですが、子ども関連（保育所の増設、幼稚園の無償化、子ども会館の増改築など）に税金を使いすぎだと感じています。

60	一部市民の意見だけで判断せず、もっと市民全体に目を向けてほしい。
61	渋谷区等の様に選択制夫婦別姓に賛成して下さい。
62	長年住んでいる住民にとって今の鎌倉はひどすぎる。税金ばかり取って無駄なところにお金を捨てている。市長も市議も馬鹿ばかりで、市としてのビジョンが何もなく目先のことにお金を使っている。もう少し、きちんとした計画をもって市を運営してほしい。
63	気軽に参加できるスポーツ施設等、充実させてほしい。栄光坂の早期開通を希望します。対応遅過ぎ！！
64	市政全般に関する市民アンケートよりも、特定の政策に関係した市民に限って評価を求めるアンケートが効果的ではないかと思われます。全体を知らないと、このアンケートに十分な答えを出せません。
65	役所の職員が民間等の仕事をするように（休まず働かずを改善するように）
66	予算の割に周知されていないものや、成果の見えないものが多く、失望しました。観光云々の前に市民の生活を向上させるべきである。GWの渋滞解消、高齢者へJR・江ノ電・モノレール全てをまとめたフリーパス、生活道の整備・要望はきりが無い。文化財、緑の保全・景観・街並にもっと鎌倉らしさを取り入れる工夫をしてほしい。保育園無償化は収入に応じて月謝を取るべきで無償にする必要はない。市民の生活と、小学生以上の子供の教育にもっと力を入れるべきである。観光客の受け入れ態勢もままならないのに、どんどん入れる必要はない。また、市職員への待遇ももっと見直すべき。職員の福利厚生は手厚すぎやしないか？もう少し見直すべきところが多々あるように思う。政策と同時にここもメスを入れるべきである。金庫から現金を盗んだ職員は誰ですか。仕事のできない人間はいませんか？成果が上がらない政策、市民とのズレがある政策は切り捨てるべき。雇用支援など、何の役にも立たない。
67	ゴミ問題や市役所移転問題は結果ありきではなく、様々な人との議論を経て決定されるよう希望する。
68	鎌倉を歩いていて外国の方が道に固まっている事が有ります。わかりやすい道路地図の看板をたてた方がよいと思います。また、中学校の給食を進めるべき。自転車の印があっても、狭くて危ない。歩道も歩きづらい。道の整備を進めるべき。
69	現場に足をはこんで実働に携わる人の意見を大事にしていきたい。それが効率よく、働く意欲がわき、市民生活の満足につながります。色々な調査は大事ですが、企画立案に時間がかかりすぎて、実働する時には必要性が薄れたり、適切でなくなる場合があります。変更する説明責任ができるように文章を残し、柔軟な対応ができるようにしていきたいと思います。
70	市の対応が悪くて、鎌倉のイメージを損なう。住みたい気持ちにならない。仕方なく、住んでいる。
71	北鎌倉歩行者用トンネルを早く開通させてほしい。休祭日の鎌倉街道の渋滞の

	緩和をしてほしい。
72	文化財保護に対する取り組み、ゴミ回収、すべてちぐはぐで、何がやりたいのか判らない。行政に期待するものはあまりない。
73	鎌倉市に住んで40年余りになります。市外、県外の人からは「いい所にお住まいですね」と言われます。それは地理的な条件に恵まれていることにすぎないと思います。日常生活の足元では、住民としては今まで「良い」と現実と感じたことはありません。税金や市民課などで頂く書類等の手数料など……他に比べて高いですね。同じ国民なのに不思議です。他県の県民と話するとよくわかります。市職員の給料の高さ（これも税金からですよ）は、有名ですよ。税金をまじめに収めているのに高齢者へのサービスはお粗末です。
74	40歳で市の分譲地に住居を定め、鎌倉市にある企業に転職して、定年まで働かせてもらいました。定年後は市の後援団体に参加し、お世話になるなど楽しみながら安定した生活が出来たことを、心から感謝しております。有難うございました。
75	質問が多過ぎです。
76	腰越、歩道がデコボコ段差あり。歩く人の身になって歩道、段差を改修してほしい。
77	鎌倉市の紋所、笹りんどうを下水の「ふた」に描くのはひどく不謹慎と思います。踏みつけたくないので、足をのせぬようにしています。対策は……？市庁舎の移転場所は反対です。交通の便も悪く、色々不便と思います。
78	ゴミ問題 <ul style="list-style-type: none"> <li>・カラス、不法投棄によるゴミステーションの管理が出来ていません。ステーションの近くに住んで居る者にとって大問題。街の美化とはほど遠く、守れない。</li> <li>・福岡市（福岡県）では夜中にゴミ収集と。これにより、カラス、交通渋滞の問題が軽減されているとの事。考えてみて下さい。</li> </ul>
79	スピード感が感じられない。
80	<ul style="list-style-type: none"> <li>・質問された事業／施策のほとんどを知らない。知らせる努力をしてほしい。</li> <li>・職員の給与が他の自治体に比べて高いと聞く。適正な額にしてほしい。</li> <li>・職員の中でネコババ事件があったとき。きちんと解決してないとも聞くが、うやむやにしてほしくない。</li> <li>・職員がいながら、アルバイトが多いと聞く。適正な数にしてほしい。</li> <li>・上記について市長はどう感じるのか。回答を知りたい。当初の熱意もなくしているのでは？</li> </ul>
81	ゴミ問題に対して全面的に取り組んでほしい。ゴミ袋代金が高すぎる。内容を明らかにして市民が負担増にならず、高齢者の負担にならない施策が必要。観光都市ならゴミ箱が無いのはおかしい。市民の負担が増えている。戸別回収など、解決策はあるはず。
82	鎌倉市に対する市民意調査に対する意見、大変良い事と思います。感謝いたし

	<p>ます。何か問題が難しくわかりませんです。もっとやさしく進めたら良いと思います。わかりませんので、何も書く事が出来ません。ごめんなさい。</p>
83	<p>答える側は何の問題もないが、集計するためのコストや効率を考えた時にマークシート形式の方が良いのであれば、このアンケートも今後は変えていった方が良いのではと感じた。(職員の労働時間、賃金などがシステムの導入よりも安いのであればこのままで良いと思う。)</p>
84	<p>就学援助費の制度の情報の発信が遅いと思う。</p>
85	<p>障害者医療費の助成が65歳以上の新規の障害者は対象とならないというのは他の市町村と比べて不公平だと思う。</p>
86	<p>歩道がでこぼこで足の不自由な方がお困りな様子です。もう少しなんとかしていただけるとよいと思います。</p>
87	<p>鎌倉大船はすぐに開発が進むのに、他の地域は歩道も含め全く整備されていません。同じ税金を払っていてこの差別はなぜですか？深沢の再開発も、市役所移転の反対があるのなら、もう市役所はそのまま、反対の方々に津波対策、耐震対策を考えてもらえばどうでしょうか。移転しなくても結構なので、あの景観のまま空地にしないで商業施設の開発を進めて下さい。ほんとに危険な歩道ばかりです。街灯も暗い、消えている、多々あります。市の所有なのであれば早急に直さなくてはいけない場所ばかりです。お年寄りの多い街なのにバリアフリーでもなく、歩道もガタガタの川の上を歩かなくてはいけない。車イスの人は通れません。地域格差がひどすぎます。事故を未然に防ぐためにもすぐ取りかかって下さい。</p> <p>再開発のもめている鎌倉……という特集を以前TVで見ましたが、反対されている方の理由が、市役所が遠くなる、深沢がふさわしくないというものでした。正直、怒りしかありません。今の場所にある時点で、あの付近に住んでいないものからすれば遠いのですが、市役所の耐震津波の対策があるわけでもなく、自分が生きにくくなるからという理由、あきれてしまいました。また深沢がふさわしくないというわけのわからない理由、それに対して市がなぜちゃんと住民に説明して納得させることができないのでしょうか。どの事業を進めるにしても必ず反対意見はでてきます。上記のような自分勝手と思われる個人の意見ばかりきいていては、これからもずっと鎌倉は発展しません。市役所付近にお住まいの方のプライドが許さないのであれば、もう市役所はそのまま、どんどん商業施設の開発をすすめていった方が鎌倉の地域産業も発展していくと思います。</p> <p>今回鎌倉の行政について意見を言える機会を頂きありがたく思っています。聞くだけでなく意見に対しての返答をお聞きしたいと思っています。よろしくお願い致します。</p>
88	<p>①職員給与費は判ったが、何処にも総人数が記されていない。問題点に関して意見を書かせているが、これが一番の問題点ではないのか(給与/人)。 ②地震の津波を理由に市役所移転を考えているが、補強及び防壁の工夫で現在地のままでよいのではないのか。</p>

	③観光客誘致はほどほどにしてほしい。
89	ごみ捨て場や道に観光客がゴミを捨てていくので、ハリボテでもいいので監視カメラを置くなど、対策を考えてほしい。
90	<p>緑豊かで大変良いが、外でゴミを燃やす家が多く住みにくい。何度相談しても一向に変わらず、焼却炉まで所有している家が多く、新しく引っ越して来た我が家は文句も言えないコミュニティで困る。そしてゴミ捨て場が汚いが、いつまでたっても改善されず、観光に力を入れるよりもっと住民の方に向き合って頂きたい。小学校の教育レベルも横浜や埼玉などに劣るとの話、幼児教育が無償よりも、その先へお金を使って欲しい。いつまでも和式トイレもいかなものか。ある程度良いイメージを持たれているので観光に力を入れるのは置いて、もっと身近な所に目を向けてもらえないと。ゴミ袋を作って観光客に配る行いはお金のムダだと思います。しかも高すぎる製作費でしたよね？あんなのいらなないと思いました。</p> <p>いつも集計など大変だとは思いますが、せっかくの機会と思い、打ち明けさせて頂きました。どうぞご検討頂けましたら幸いです。</p>
91	観光都市という割に、地域間のアクセスが悪く、全体的にバリアフリー化に力を入れているように感じられない。交通アクセスの改善やお年寄りや子ども連れ向きな施設の改善に力を入れて欲しい（歩道の狭さやエレベーター。多目的トイレの少なさ、悪路が多く感じる）。
92	このアンケートの結果にどのぐらいの意味があるのかわからず、途中で回答をやめました。ご了承ください。個人的には中～大学生のいる家庭へ向けた政策があまりないのが残念です。
93	古いものが美しく残されている部分が沢山あり良いと思うが、小町通りなどの商業エリアをもう少し整備して、古いものとうまく共存でき、とけ込むように作り変えた方が良いと思う。伊勢市のおかげ横丁などのように、美しくかつ古い街なみを備えたように変えていけたらとても良いと思う。
94	歴史ある町づくりに職員全員が各分野を全力で対応していただきたく願います。次第です。
95	今度小学校に入学する子供がいますが、学校のトイレの洋式化を積極的にすすめてほしいです。今の子供は和式トイレになじみがないので、小学校の数少ない洋式トイレに並んで待っていると聞きます。放課後かまくらっ子も全ての小学校で早急に実施してほしいです。
96	オンライン（Web）で入力で、省力化した方が良い（合理的）
97	ハイキングコースの修復をお願いしたいと思います。
98	市政というより、このアンケートについて意見があります。このアンケートを作るにあたり、たくさんの項目でご苦労されたと思います。18歳以上、無作為に2000名を選ばれたとのことですが、若い人、またご年配の方にとっては、余りにも細かすぎて、アンケートに答えるのが苦痛になるのではないかと思います。もっとシンプルに、そして市政に求めたいものは何か、が得られる



	<p>様なアンケートでないと思いません。実際にこのアンケートを集計し、その結果が市政に生かされる事はあるのかと疑問に思われます。次回からはもっと市民の考えがダイレクトに伝わる様なアンケート作りを期待いたします。</p>
99	<p>先日雨の日に傘を持って市役所に行き、入口の傘置き場に置いて用足しをして、帰るまでに大事な傘を盗まれて落胆しています。何か泥棒よけの名案はありませんか。皆さん事務の方々は親切で嬉しく思っております。</p>
100	<p>高齢者医療に使う金額と同じくらい、子どもの教育環境の向上に金額を投じてほしい。人を育てることが行政の最も大事な仕事だから。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・問11の回答が「鎌倉市で働きたいか」という内容を選ぶように操作されている。「鎌倉市外で働きたい」という回答がないのはなぜですか？横浜などの近郊で働きたい人は多いと思います。</li> <li>・問12の質問と回答の意図がわかりづらい。「バランス」とは何を指すのか？時間？金？回答内の「2」は1つだけ選ぶのか、複数選ぶのか？</li> <li>・意識調査の配布数2000は少なすぎる。回答数を考えたらもっと配るべきだ。</li> </ul>
101	<p>〇〇クリニックで3時間待った。病気は予約してならない。電話予約でいっばいと受付の人は云わない。当日は受付で待っている人を無視。病気がうつらないか心配。医療の事も市で患者に説明するよう伝えてください。お願いします。</p>
102	<p>観光バスによる交通渋滞や観光客による江ノ電の混雑などの改良が必要である。特にGWなどの連休には江ノ電は大変混雑しており、普段江ノ電を生活利用している市民は一切乗れません。観光に力を入れることはもちろん重要ではあると思いますが、市民のことを第一に考えるべきではないでしょうか。</p>
103	<p>いつも鎌倉市のためにありがとうございます。これからの「鎌倉」は、物理的に新しい物を取り入れることが大切なのではなく、精神的に新しい考え方をしつつ、次のステップに進むのが大切だと思います。もっと市民を巻き込んで、取り組んでいくのが良いと思います！！アイデア！！が大事です！！ぜひがんばってください！” あぐら” をかいては取り残されますヨ！</p>
104	<p>鎌倉は高齢化が進み入居施設等、福祉の面においても一人暮らしの可能な高齢者のためにも多くの情報があればと願っています。アンケート用紙の中で高齢者用のアパートがあることを知りました。詳しく知りたいと思っています。</p>
105	<p>ごみ袋が有料なので、各家庭の前までごみを回収に来てくれるなどの働きがあったら良いと思います。</p>
106	<p>小児医療費対象者の所得制限は今どきおかしい。全国的にみても所得制限なしで中学生までが平均。トンネル内の道路が非常にきたない。うす暗く、子供が歩くのはこわい。ゴミもたくさん落ちている。</p>
107	<p>市役所の移転については、不明な点が多い。</p>

108	アンケートの回答が答えにくいと思いました（少しボリュームがあり、回答するのが面倒になります。仕方ないですね）。P22-01 市民自治では、この施策に関する経費の額に対して、令和元年の主な事業の経費額が少なく、何の経費だろうかと思いました。
109	駅前の駐輪場の整備で施設をもう少し東口にも増やしてほしいと思っています。
110	住民税を何歳からか受取って頂けない（知らなかった）者として申し上げたくても遠慮してしまいますので、それなりの住民税は何歳になりましても収めたく思いますので、ご一考下さいませ。申し訳ないので一昨年山側を38万円出して剪定させていただきました。
111	鎌倉は源家のおかげで歴史ある町として認知されています。しかし歴史ある町とは程遠い統一感のない街並み、住宅、店舗、看板が乱立している状態です。例えば、京都。近いところでは川越のように規制を定め、歴史ある町の格を創り維持することを実現しないと、観光客は離れ、再訪する人も減っていくと思います。リピータを増やし、町が栄えるためにも、規制、町作り、店作りを強化して欲しいと思います。
112	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市役所の職員の数が多すぎる。仕事をしてない人がいっぱいいると思う。</li> <li>・行政サービス全般についてIT化を進め、人件費を削減すべき。</li> <li>・小児医療費助成の所得制限をなくしてほしい。</li> <li>・子育て世帯への支援をもっと充実してほしい。</li> <li>・教育、雇用にもっと力を入れるべき。</li> <li>・観光でうるおうのは一部産業だけ。観光客の負担をその他大勢が負担している。</li> <li>・地震、津波対策を充実してほしい。</li> <li>・市が独自に鎌倉ブランドを使って、収益の増加を図るべき。それを市民に還元すべき。</li> <li>・観光客から観光税みたいなものを徴収し、市民に還元すべき。</li> <li>・市は、収入の努力を図り（増税ではなく）、もっと行政サービスを充実すべき。藤沢市等に負けている！！</li> </ul>
113	このようなアンケートのご準備、大変だったと思います。大船駅利用者ですが、JR東日本さんと協同で、駅ビル内に市民が過ごすことのできる施設を設置して下さい。図書館など、併設。カフェなどもある施設のイメージです。
114	鎌倉に住んで18年になります。治安も良いし大船から始発が出るのでここに決めましたが、最近特に深沢地区の活気がなく、家族で食事できる所も少なくなり、JR跡地や野村総研など場所は広大な土地があるのに活用されていないし、狭い道路で、車より歩いた方が早いのは昔から（渋滞がヒドイ）。これでオリンピックが江の島で行われるのに大丈夫なのですか？江ノ電、モノレールも混雑が予想されるし、どうするおつもりですか？風致地区を守るのも良いですが、住んでいる住民は鎌倉までの新しい道路を作って下さるとか、観光客ば

	<p>かり増えて住民は困っています。住民税は藤沢より高いし、いったい何に使っているのやら！</p>
115	<p>“やる必要のある施策”、“やったほうがいい施策”、“やる必要のない施策”があると思います。“やった方がいい施策”をどんどん推進していくと、組織、予算が膨張していきます。限られた予算ですので、重点分野に厚く、単に“やった方がいい”程度の施策は、思い切ってカットしてほしいです。</p>
116	<p>昔から住んでいる人も、つい最近から住み始めた人も鎌倉に住む事によって豊かな心をもてる様な町づくりをお願いしたい。</p>
117	<p>多忙な中、アンケート集計お疲れ様です。鎌倉市のよい所を残しつつ、観光都市としての機能充実は大変困難な事とは思いますが、このアンケートが少しでも役に立てれば幸いです。</p>
118	<p>どこへ行けば海、市街地、住宅地等か良くわからない。もう少し、わかりやすく……。バス電車等、乗り物が非常に不便である。</p>
119	<p>設問が多くて正確に回答できていないと思います。また、本回答がどれ程意義があるのか、疑問に感じながらの回答となりました。</p>
120	<p>まず、このアンケートをWebにすべき。</p>
121	<p>深沢地区の街づくり、もう少しスピードアップして対応してもらいたい。</p>
122	<p>次世代を育てるために、多様な学びを子どもたちに提供して下さることを望みます。</p>
123	<p>他県から車で来た場合はお金を早くとってほしいです。他県の車は路駐したりと本当に渋滞の原因になっているのを日々感じます。アンケートをやってみてよく分からない使い道があります。他県の車判別の機械に経費を使っただけなら、回収もでき、鎌倉市全体で潤うのではないのかと思います。</p>
124	<p>いつもありがとうございます。沢山の方が笑顔で幸せだなぁと少しでも思える鎌倉市という町作りをお願い致します。</p>
125	<p>市民の高齢化に対応していただくため下記の施策に力を入れていただきたい。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. デマンドバスの導入、充実</li> <li>2. 医療政策としては、往診医療の充実、自宅療養への対応</li> <li>3. 高齢者を対象にした居住施設にもっと力を入れる</li> </ol>
126	<p>深沢地区の開発に期待しています。それと同時に、周辺道路への影響（混雑・排ガス）は気になる場所ですので、併せてご検討をお願いします。</p>
127	<p>小生、運転免許を返納し、もっぱら自転車を利用しているのですが、芝浦製作所から大船行政センター方向へ向かう際、かならず赤信号で止められる交差点があります。大船駅から芸術館へ向かう途中の大船二丁目管野写真館の前。同じくその先、大船中央病院手前のファミリーマートの前、その隣のヨーカドーに向かう道路の交差点も同様です。芸術館があり女子大がある。優先道路にしたい気持ちはわかります。しかし、あの道路は駐車OK。大船駅に近づく観音食堂の前から混雑して行き止まり。中央病院の方から来た車は皆、ファミリ</p>

	<p>ーマートか写真館の前で右折するのです。いつもそれをじっと待つ。それが毎日です。信号を等時間（等間隔）にしてもらえないでしょうか。</p>
128	<p>住民税を低減する努力をして欲しい。資産税も高い。生活保護費は必要な人には柔軟に。ごまかす人には厳しく。京都と共同で寺社から税をもらうよう言い続ける。企業の法人税がどんどん逃げ出しているように思える。</p>
129	<p>箱モノの文化施設のみに力を入れ、スポーツグラウンドが皆無というのはおかしい。ラグビーなどできる市民グラウンドを作る必要がある。江ノ電沿線住民であるが、連休等混雑時の優先乗車実験は百害あって一利なしと思う。外国人観光客はこれを見てどう思うだろうか。外国人観光客にとってより快適な観光環境を整備し、外国人に気持ちよくお金を鎌倉市に落としてもらえる町とし、税収アップを狙うべきである。</p>
130	<p>・鎌倉駅を中心として現況市民生活における利便性が整っている。特に高齢者にとっては生活しやすい環境である。にもかかわらず市役所移転はこれを否定する行為で大反対！！です。</p> <p>・共働き、子供なし世帯にとってはひじょーに恩恵を受け難い街で残念です。せめて…</p> <p>☆小町通りの食べ歩きゴミ対策（各店舗にゴミ箱の設置義務づけ）</p> <p>☆小町通りのタクシー終日全面通行禁止をぜひ実施して頂きたいです。</p>
131	<p>毎日のように流れる行方不明者などの放送が早朝から深夜まで鳴り響きうるさい。毎日に午後4：30に流れる音楽がうるさい。コンビニが少なく24時間営業のスーパーや飲食店などが無い。</p>
132	<p>生活道路に多いガードレール。歩行者を守る意図は解るが、大抵はその内側にはどぶ板（コンクリートや金網）があり、あるいは傾斜があって、特に高齢者は歩きにくい。また取り付け金具等が内側向きで実際以上にせまい。場所によってはガードレールがなく、歩道部分が色分けしてあるが、むしろこの方が歩き易い場合がある。車の方も気を付けざるを得ないこともあるかもしれない。観光も大事だが、生活している庶民の足もとの方もよろしく願います。当方免許を返納した86歳の爺・健康の為、歩いてます。</p>
133	<p>・週末土日は鎌倉市民以外車の侵入エリアで有料化。</p> <p>・食べ歩き（特に小町通り）でゴミ廃棄をやめさせる罰則化。</p>
134	<p>①鎌倉市は今後観光業でしか発展が望めないと思う。限られた財源を広く薄く、何でもやるのではなく、観光業の発展を見据えた集中した対応が必要だと感じる。</p> <p>②何でもかんでも独自にやるのではなく、近隣の市町村と協業し、コストダウンを図り、費用対効果を高めることを進めるべきだと考える。</p>
135	<p>栄光坂の工事について、片道通行ができ助かってはいます。ただ工事の進展がみられず、今一度早急な工事の再開と復旧の程、よろしく願います。</p>
136	<p>庁舎の建設よりもごみ処理施設を第一と考えます。</p>

137	本庁舎移転で鎌倉地区に行政施設が無くなると思う方が多数居ます。支所として現庁舎が残るとか、新たに場所が出来るとか、周知して頂きたい。
138	このアンケートにあたり、事業の取り組みは理解できるのですが、日頃市政に深い関心を抱いている方ではないので、仕事の効果についての判断はできませんでした。申し訳ありません。施策で重要でないと思うものは、選択できませんでした（どれも必要事項と思える）。
139	市政の重点施策がもっと暮らしの中にあって欲しいと思う。
140	市役所にいくと、のんびりゆっくり仕事をやっている人が目につきます。簡単な仕事は障がい者の方を雇用したりした方が、人件費削減になるのではないのでしょうか？市役所はやっぱり鎌倉駅から歩いていける所がいいと思っています。市役所もサービス業なので、土日もあいているといいと思います。交替でシフトを組めば問題ないと思います。難しいアンケートでした。項目1つずつ考えてもいいくらいだったので、すこし責任を感じてしまいました。子育ては終わっているのに、よくわからなかったし、このアンケートを元に、何をしていくのかがわからなかったのも不満です。
141	地域差の無い行政を願います。
142	子供のためだけでなく、大人にとってもくつろげたり、地域の方々とコミュニケーションできる公園が少ない。子供のスポーツができる場所が限られているので、施設をもっとつくってほしい。
143	1) 歩道の整備について 市の中央部分だけでなく歩道の定期点検整備をしていただきたい。歩道の簡易アスファルトに所々に直径1 cmから1.5 cm位の金の杭が突起している。弱視の方や高齢者の方には小砂利と同じ色なので、つまづいて転んでしまったのを見かけた。気をつけて歩いてみるとかなり多く杭が出ている。この杭は何のためでしょうか。 2) 市役所移転問題について 深沢のJR住宅の跡地に移転の話が出ているが、昔この辺りは田んぼで水分の多い土地であった。地震の際には液状化になる事も考えられるので地盤調査を詳細に調べるべきだと思う。
144	高低差のある鎌倉で高齢者が住み続けるのは難しい。つまり、自家用車の利用が難しくなってくると日常生活に支障をきたす。運転免許返上は、即生活が出来なくなる。一方、横浜市や東京都においては高齢者への交通費の支援が手厚い（交通機関の無料パス等）。鎌倉市が目下計画している補助金では、少なすぎて十分ではない。このことは喫緊の課題と思われる。 昨今の少子化の時代。マイナスばかりではなくプラス面もある。鎌倉市の予算編成もこれまでの拡大投資予算を全体的に見直す必要あり（既に一部分は見直されているが、まだ不十分）。今後は①鎌倉らしさを更に追及することに重点を。他の自治体にはないもの（即ち、歴史的なまち並みと海に面した自然、そして都心への適度な距離感）を一層大切に保存・育成していくことが必要。



	<p>②より生活し易い所にしていく要あり。老いも若きも鎌倉市に住んでいて良かったと思えるように、そして他の自治体の模範となるような特色ある施策を打ち出すべき（と言っても、単に目立った、表面的な投資にお金を使うのではなく、むしろ生活に最低限必要なものへお金を廻すことが大切）。例えば目立たないが、老朽化した水道管（現在でも陶管が使われていて更新の要が多々ある状況）の更新への投資等々。又、道路にしても、自動車用道路の整備のみならず、老いも若きも安心して歩ける道の整備等にもっと力を入れて頂きたい。等に配慮して予算を組んで頂きたい。最後に日頃より市政に可能な限り尽力をそそいでいる市の方々に心より感謝申し上げます。</p>
145	高齢者にとって他市に比べ福祉に対し不十分だと思います。
146	問10の設問51は市の政策の具体例例示があり市民として市政の内容が理解できます。高評価をさせていただきます。ありがとうございます。
147	大船、藤沢間に駅を設けるなら鎌倉市は金額を出しすぎであると思う。藤沢市が多く払うべきである。
149	海岸の清掃を夏以外ももっと頻繁に行って欲しい。自動車道路の拡張は無理であるから、住民や観光客が歩きやすい歩道の整備を進めて欲しい。
150	オリンピック前に腰越駅の放置自転車をやめさせてください。駅まで飛ばして走る自転車にひかれそうになっている人を何度も見ました。そのうち死者が出そうです。災害がおきたら逃げ遅れる人も出ます。なんとかしてください。
151	近隣に玉縄図書館がありますが、蔵書が少ないことと、本が古いこと、読んだり、勉強スペースがないことなどが残念です。佐賀県武雄市図書館がとても魅力的なので、HPでご覧ください。市と企業が一緒に運営しています。本屋が減っているので親子で楽しめます。
152	玉縄地域の環境整備への注力をお願いしたい。台風被害などの早期復旧をお願いしたい。大船駅西口の環境整備をお願いしたい。
153	途中まで質問に真剣に取り組みましたが、段々仕事の効果、お金の使い方が、必要なのか？どうなのかがわからなくなりました。施策展開の参考には、あまりにも不勉強、専門外で、「わからない」を選択しました。ただ、税金の使われ方を知る良い機会になったと思います。鎌倉市の高齢化率は高いのでは？介護保険を使わなくて良い様な取り組みに力を入れて欲しいと思います。
154	コロナウィルス対策等、大変だと思いますががんばってください。
155	防災かまくらなどの車でのスピーチが遅すぎて聞きとりにくい。もっと普通のスピードで話して欲しい。
156	ごみ袋が高い。ごみ屋敷対策をして欲しい。市役所の対応が悪い。
157	人生の殆どを鎌倉市に暮らしている者として、近代化することは止むを得ないと思いますが、失ってしまうと元には絶対に戻せない史跡を大切に、古都の名にふさわしい風情を大切にしたい街づくりを目指して欲しいと思います。小さいことですが、広報かまくらが新聞の折込みで届きますが、個別に郵送する費用は莫大になるのでしょうか？夕刻のチャイムは有難いですが、その他のお知

	らせの放送は聞き取りにくいことが多いので場所などご一考ください。
158	市の取り組みについてよくわからない事がある。
159	市役所の深沢への移転、村岡新駅開設は不要だと思います。
160	いつもありがとうございます。定年後、働ける場の充実をお願い致します。
161	歴史的・観光的施策以前に住民に対する生活上の福祉に力を入れるべき。道路・公共施設（図書館など）・ゴミ処理・防災などフツウの都市としてのレベルが横浜市や藤沢市に比べて低いことを理解し、そこから始めて欲しい。
162	金沢街道の岐れ路から明石橋までの道路幅を早く広げてほしいです。ここは巡礼の人や古都散策ウォークのグループ、歩いての観光客も多いです。歩道も車道も狭いです。自転車の人がいると、バス等すれ違えない場所もあります。
163	とても分かり易く、勉強になるアンケートでした。「施策にかかる経費」欄など、このアンケートを送られていない他の市民の方へも見やすく周知されると良いと思います。それぞれの施策に関わる職員の方々のご苦勞は計り知れませんが、次世代へ自信を持って引き継げる鎌倉市を作っていくてください。
164	質問内容が悪い。先入観が強く、客観性に乏しい。小さな役所が望ましい。
165	とても大変なアンケートでした。もっと54施策の優先順位をつけた上で展開していただきたかった。
166	大船駅東口再開発事業がずい分遅れています。計画を明確にして確実に実施して下さい。
167	鎌倉は他の文化保存都市に比べて、古都という割には業者の手がはいりやすく、宅地もあつという間に分割され、保存どころか、開発され放題であると思います。京都などを見ならい、もっと保存に力を入れるべきだと思います。
168	天・地・人を注視せよ！！
169	<ul style="list-style-type: none"> <li>・公衆トイレは観光客が多いのだからお金を取るべき。</li> <li>・市役所移転は反対！！（年配者が行けなくなる）</li> </ul>
170	高齢で何も考えられずすみません。
171	市の予算額に占める職員の給与費用が10%以上であり、人員が多いのか、給与額が高いのか、いずれにせよ民間では考えられないレベルです。市役所の活動を筋肉質にしながら市民へのサービスに奉仕する姿を見せてほしい。
172	北鎌倉駅下りホーム横の道を早く通れるようにしてほしい。トンネル？の問題を早く解決してほしい。
173	<ul style="list-style-type: none"> <li>・津波対策の徹底（地域別に）</li> <li>・防災かまくらが聞こえにくいので、周知の方法を改善した方が良い。</li> <li>・道路、歩道の整備</li> <li>・防犯カメラの設置</li> <li>・市民オブザーバー等を利用し、改善していく</li> </ul>
174	鎌倉はとても居心地が良く、気に入っているが、交通量が多い分自転車に乗っている時は車道に降りるのは怖いと思うことがあります。またポイ捨てや歩

	<p>きたバコをしている人も多く、良い街なのに残念だなと感じてしまいます。特に海はゴミが沢山あり、とても不快に思いました。海が大好きなので、海で暮らす生き物たちのためにも、今後とも自主的に貢献していきたいと思っています。海が沖縄のような透明さを取り戻せば、海にゴミを捨てる人もいなくなると思います。そして、より良い魚が釣れるようになれば更に活性化され、観光客も増えると思うので、ゴミ問題は特に力を入れて頂きたいです。</p> <p>以前、浜辺でゴミを拾った際に感じたこと（イベント等ではなく、自主活動）。ゴミ袋とトングなどは持参しないといけなかった点（用意されているかもしれませんが、分かりにくかったです）。→各場所（海）にいくつかトング置き場とゴミ袋を設置→ゴミ袋はパンパンに詰めると魚のイラストが出てくる（ゴミの種類によって生き物を変更。2016年度、渋谷ハロウィンのカボチャの袋のようなもの）。こどもも自分から積極的に参加できる。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ポイ捨て防止（案）→街にあるゴミ箱の数を増やす（捨てるポイントがもらえるなどメリットを用意する）。私の体験。自宅付近のゴミ置き場にゴミや不用品を置いていかれる人が多いので、いつまでも回収されずに残ってしまった結果、カラスがよく来るようになった。ゴミ箱を設置して、捨てる人が楽しくなる工夫があればポイ捨ても減り、カラスも少しは来なくなってくれるのではないのでしょうか。</li> <li>・車道→自転車、歩行者用の白線が薄くなっている所があり、線の内側を通っていてもクラクションを鳴らされることがあります。特に歩道が狭い場所では、自転車は車道に行かなければならず、大型の車が真横を通る度にとっても怖い思いをしています。</li> <li>・その他→湘南深沢駅近くに本屋、CDショップを導入してほしいです。スーパーやコンビニが沢山あるので食の面では困ったことなどはありませんが、広くなくても良いので検討していただきたいです。欲しい本屋CDがあっても、藤沢や大船まで出なければならぬのが面倒です。コンビニ受け取りや、オンラインという手も取れますが、それができない小学生～中学生などに地元で気軽に手に取って買えることを大切にしてほしいと思います。</li> </ul> <p>長文、およびつたない文章で大変申し訳ありません。日々思っていたことをお伝えでき、街づくりに貢献できる素敵な機会をありがとうございました。私の案が今後の街づくりのお役に立つことができたらとても嬉しいです。宜しくお願い致します。</p>
175	<p>鎌倉は、歴史、文化の街。海あり、緑あり、観光地形が素晴らしいところである。これらを維持、保護することです。道路の歩道と車道の区分整備等の実施。車道の幹線道路（大船～七里ヶ浜への縦貫道）整備希望。</p>
176	<p>税金は正しい使い方をして欲しい。ムダを無くして欲しい。多くの市民の反対（／賛成）が示されている場合は、市民の意見のとおり政策を進めるべきと思う。</p>
177	<ul style="list-style-type: none"> <li>・あれこれなんでもやるのではなく、取捨選択をしっかりと市政をすすめてほしい。何が鎌倉にとって大事なのかを。</li> </ul>

	<ul style="list-style-type: none"> <li>・判断が二転三転しない行政経営をしてほしい。</li> <li>・新しいもの好きはよくない。</li> </ul>
178	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市役所の深沢地区への移転は無駄が多いと思います。</li> <li>・箱物にお金を費やすのではなく、文化的景観保全に注力していただきたい。</li> <li>・大規模な再開発はできるだけ抑制していただきたい。</li> </ul>
179	<p>施策がよくわからないことが多い。よくわからない、理由もハッキリしないことに金を使い、身近な困りごとはほったらかしなイメージが強い。「万年の渋滞」「駐輪場(自転車・バイク)不足」「北鎌倉駅の改札、トンネルの放置」などなど。</p>
180	<p>去年の大型台風による停電は深刻でした。今後の対策として、電柱の地中化をすすめていただきたい。高齢者以上に、子供(未来)に向けた政策を期待します。</p>
181	<p>・このアンケートについて</p> <p>事業説明があるので、「この事業を知らない」という回答があるのがおかしいと思います。「この事業を知らなかった」とすれば、ほとんどの事業の細かい内容は知らなかったことになり回答に困ります。知らなかった事業こそ、必要性やお金の使い方について考える必要があると思うので、4.の回答が以下のお金の使い方等の回答をしないのはおかしいのではないのでしょうか？</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・鎌倉の市政に、鎌倉ならではの文化財、歴史的なものや観光に関わる事業に費やされるお金が多いことは理解できますが、市民の「生活」にも力を入れて欲しいです。</li> <li>・例えば、工事中の道がいつまでも整わず、いつまでこのままなのだろう…そんなにお金がないのだろうか、と心配になることもあります。</li> <li>・私の住所は高野ですが、とにかくバスの本数が少なく、土日は1時間に1本！仕事をしている者には不便すぎます。急な斜面を登ったところなので高齢の方でなくとも歩いて登るには困難なところ。買い物をバスでされている方も多く、生活に支障をきたすレベルと考えています。鎌倉に暮らして、バスが1時間に1本など、どんな僻地に暮らしているの？と他市の方から言われています。起伏のあると土地柄、高齢化をふまえて「市民の足」を検討下さい(市営マイクロバスなど)。</li> </ul>
182	<p>地域の活性化や古民家再生利用。若者がチャレンジできる環境や支援なども力を入れて、もっと人口を増やしてもらい。地域の良さが活性化になるように。食品ロスなどの問題も地域でちゃんと取りくめるようにもっとたのしい町づくりをしたい。</p>
183	<p>市がこんなにお金を使っているとは知らなかった。税金がとても高いと思う。支出をできるだけ減らして、税金も減らすべき。市が行っている施策について身近に感じられることは少ない。PRは必要ないので、支出の規模を縮小してほしい。</p>
184	<p>計画が多方面すぎる。もっとしぼってやれば人員配置費用も効率良く出来て効果も期待出来るのでは？</p>
185	<p>アンケートで抽出されるのは2度目ですが……。もう少し簡略化できないもの</p>

	でしょうか。回答に時間がかかるのと、手間がかかるのとで、回収率が高いとは思えません。
186	鎌倉駅周辺にゴミ箱を置くか、観光地のゴミ拾いを強化してほしい。
187	第一印象はスピード感がない。草の根的な小さな事には、あまり感じませんが、これからの鎌倉、空地の利用等、時間だけがすぎて行く気がします。
188	全国的なことなので仕方ないが、幼児教育無償化は優遇しすぎだと思う。どうしても働かないとやっていけないのなら仕方ないが、幼い子のそばに母親がいることはとても大切だと思う。無償になったので、働かないとソン、という気風になる。現代の事件の多くは、家庭がおかしくなってしまったことの結果だと思う。家庭が良くなると、悲惨な事件はなくなると思う。家庭という大もとが変わっていかないと、世の中がよい方向にいかない。
189	難病の人に対しても、もっともっと手厚く支援してもらいたい。0～2歳児向けの公園もっと作って欲しい。大きく活動されていますか？（市として）
190	車の規制に関しては、市民で仕事で車を利用する方々も多々居られ、当方も夫が車利用なので、なるべく市民には負担の無い形での、外から観光で来てくれる方達に応援してもらおう形の決着をのぞみます。
191	無駄な許認可申請事務の再検討、人件費削減。
192	駅前でのゴミ美化活動が悪いとは言わないが、市庁舎移転、ゴミ処理センターの設置等、大規模プロジェクトを積極的に推進して欲しい。検討に時間がかかりすぎるし、決めてからも再検討する等、停滞気味ではないか。実行力を発揮して欲しい。
193	美しい緑と美しい海と高い文化をあわせ持つ、かつ東京や横浜などの都への通勤圏としての住み良い住宅地としての機能全てについて、質の高い行政をお願いしたい。どれが欠けても魅力は半減します。個人的には観光地としての基盤整備よりも住民に住み良い、質の高い環境整備をお願いします。
194	税金が高い。助成金（身体障がい者に対する）が他地域より少なくすぎる。
195	意識調査項目に少子化対策はあるも、高齢者福祉対策が希薄で片手落ちの感があります。当地でも高齢世帯が過半数を占め、少子化なのは相続者が鎌倉に残らないのが一因です。観光一辺の外視的施策のみでは「納税居住者への策のない高税低福祉」のイメージが拭えず、年中渋滞混雑で住みにくい現状を見て子は戻らず、「住みよい鎌倉」は昔の事になりつつあります。現在の鎌倉は過去の遺産に頼っているだけで、単なる物見遊山地となり、外来観光客への依存策に偏りすぎて、地元納税者の軽視ではないかと危惧しています。
196	読書・学習・資料・その他雑学にと週に3日は利用している73歳の男です。トイレの匂うフロアーがコーヒーの香り漂う喫茶・軽食・お弁当の空間になれば一日中過ごせる素敵な居場所になるのになあと常日頃思っております。図書館利用者は健康年齢が高いという調査報告もあります。建物の老朽化もあるけれど、逗子・葉山・戸塚などとくらべて暗くわびしい気持ちになります。
197	玉縄台（栄光坂の上）に住む者です。昨年9月の台風で栄光坂が通れなくなり、



	<p>今の片道通行になるのに2か月。その後、今までなんの工事もなく、先日の回覧で更に工事が始まるまでに数か月かかるとのこと。今まで住民にはほとんど何も知らされず、やっと進捗状態を知ることができました。</p> <p>下りのみの車の通行ですが、二輪車（自転車）はひいて上がることになっているはずが、たまに逆走で乗ったまま上がってきます。警備員の人に確認したところ、「紙だから風でとんでいく」「注意しても守ってもらえない」等、笑いながら話していましたが、車で走っている者には、逆走してくる自転車がカーブがあるため急に現れ、まさか対向車があるとは思わないため、とても危険です。まだまだこの状態が続くならば、きちんとした看板を作るべきではないでしょうか。またこれを許している警備の人は意味がないのではないのでしょうか。</p> <p>人件費がかかっていることは普通に考えてわかります。又、この人件費については住民の間でも必ず話題にあがります。税金かと思うと腹立たしいです。信号による交互通行にすれば、まず、人件費の問題は解決するはずで。住民の不便さもかなり解消します。実際、問題の場所は数十メートルです。交互通行にできない理由として、坂がきつくて、バスが止まってしまうと上がれないとありました。ミニバスにすればよいのではないのでしょうか。清泉の学生の登校時間のみ、数本、今の清泉回りの普通のバスにする。</p> <p>信号にした場合、その数十メートルにある、家の車の出入りが問題になると思うのですが、5台程度だと思うので、坂の下にある駐車場や商船三井社宅や、栄光学園に協力してもらい、又、その車のお宅にも協力してもらって、駐車場代は市で負担すれば、何人かと24時間雇うよりも、かなりの節税になるのではないのでしょうか。</p> <p>大船駅からワンメーターで着いていたタクシーも今は倍ほど（1,000円は軽く超えます）かかります。年寄りの多いこの地域にとっては「いじめ」られているようです。回覧を見ると市の返答は「ご理解ください」とばかり。もっと住民の身になって考えていただけないのでしょうか。工事が始まるまでも数か月かかるようです。親身になって考えていただけるよう切に願います。</p>
198	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ゴミの収集を個別にお願いしたい（例えば65歳以上の世帯のみ etc.）</li> <li>・災害時の損害に対しての支援をもっと拡充して欲しい（山、崖くずれのネット張りなどの費用→個人の所有に対して） 援助</li> <li>・介護認定→本人ができる、できないだけでなく、家庭の事情などをよく考慮して認定度を決めてほしい</li> <li>・市の職員は他の市からの人が多いと聞きました。鎌倉市在住の人をたくさん雇用して下さい</li> </ul>
199	<p>大船地区の商業機能、オフィス機能を横浜市並みに自由に行える様にして、地区発展を支援すべきと思う。</p>
200	<p>玉縄桜をたくさん植えてほしい。</p>
201	<p>高齢者、障がい者（児）に対する施策がないように思うのですが、くわしい事はわかりませんが福祉という言葉が見受けられないように思ったのですが、高齢者、障がい者（児）が住みやすい鎌倉にしてほしいです。</p>

202	重要でない市の施策はないと思いました。
203	2000人の調査参加者の一人に選ばれたことで責任を感じお答えしようと思いましたが、あまりにも内容が広範囲で経費等は知識不足でお答え出来ませんでした（無責任でもいけないですし）。住み続けたいですが、高齢者にとっては交通の便が不安です。高齢者に住みよい市である事を望みます。以上の様な事で未回答ですが返信いたします。
204	待機児童の数、伸びがファーストレベルの子育て環境の改善にもっとお金を使うべき。でないとも将来高齢者しかいない町になると思う。観光客向けの道路整備だけでなく、市民のための遊具のある公園、歩道や生活道路の整備に力を入れてほしい（歩道狭いし凸凹してベビーカー押せない。公園が殺風景すぎる）。人口減少、高齢社会が一層進行する見込みの社会において、正職員採用に年齢要件を設けるのは時代に逆行していると思う。年齢に関係なく、スキルを持った人材を積極的に募集・採用して、行政サービスをより充実させてほしい。
205	ゴミ回収に関して、かなり複雑でわかりにくい。また燃えないゴミの日が少なすぎて、捨てるタイミングをなくしてしまう。有料であるのなら、もう少し利便性があると利用しやすく、また、ゴミ捨てのマナーももう少しあがるのと思います。
206	鎌倉市のホームページが見にくいです。もう少し分かりやすいよう、親しみのあるようにして下さい。子育てだけでなく、子どもを欲しいと思う人への支援をもっとして下さい（不妊）。
207	83歳の老人です。息子（独身）56歳と生活しています。息子（と娘が近くに住んでいて）が買い物等重たい荷物は助けてくれます。山ノ上（山ノ内）に居住していますので、生活必需品、食材を運ぶのが大変です。近くにスーパー等がなく、大船か鎌倉に出なくてはなりません。電車かバスに乗って行きますが、バス停が近くなのでバスが主な足ですが、バスの本数が少ないです。最近また本数が少なくなりました。
208	何をやってもあれこれ言われると思いますが、私は鎌倉が大好きです。がんばって下さい。
209	実際に守られないまちづくりや景観の条例ならば規定する意味がない。三階建てや壁面の色等、もはや意味をなしていないのでは？セットバックもちゃんとした人が損をするようなコトを行政がゆるすべきではない。まちの商売も観光客目当てのものばかりで商業施設の開発は反対される等、住む人にとってやさしくない事が多すぎると感じる。普通のまちに必要なレベルの事が足りていないと思う。 このアンケートの回答の作り方も少し疑問。やめた方がいいと思う事を選択しようとする“必要以上の効果”という“ポジ”を選択させるようになっている。回答の集計でどうなるのか予想しにくい。 私自身は子供の頃から鎌倉に住んでいて、結婚して妻の実家の側である川崎市に住んで（14年間ほど）再び子供が生まれて鎌倉にもどる形になった。妻から川崎では当たり前だったゴミの収集等が鎌倉では大幅にレベルダウンして

	いる事、暮らしの中の色々な差を指摘される度、悲しい気持ちになる。昔は文化人も多く、先進的だったはずなのに、今はただのまずしい小さな市になってしまっている事が残念。藤沢市や横浜市に合併してもらった方がいいのでは？とすら思う。
210	市民利用施設が少なすぎます。もう少し箱モノに力を入れてはどうか。
211	市職員が多すぎる。50%リストラ。効率的に市業務運営を計るべきだ。
212	私は老人ホームで生活をしております。足腰が悪いのですが、ほとんどの事は今のところ出来ます。日々感謝で過ごしております。この度の調査に当たって、あまりにも行政の無知にあらためて申し訳なく思っております。市役所職員の方々の綿密な一人ひとりに換算されたデータに敬服します。これよりかまから広報等を閲覧して知識を得ていくと思います。色々有難うございます。
213	市民一人ひとり、偏ることなく平等な施策を希望します。
214	市民税を安くして欲しい。ゴミ袋を安くして欲しい。
215	老人にもっとやさしい街づくりを希望いたします。高齢者のバス券購入助成費事業が2014年から休止（凍結）に至っていますが、また実施されます様希望いたします。
216	<ul style="list-style-type: none"> <li>・全てににおいて、給与や委託費用を見直し、削減する努力をするべきです。自分の家計だと思って下さい。</li> <li>・本庁舎を深沢に移転すると、鎌倉の価値を著しく落とすこととなります。鎌倉市の中枢は鎌倉駅にあるべきです。</li> <li>・全く方向性の違うものを同一の設問にされてしまうと、回答ができません。</li> </ul>
217	市役所の方が同席する会合で、市民が要望を述べると「一度持ち帰って検討します」と回答されますが、その後見える形での検証、改善がされていないことが多く、放置されたままなのかなと感じることがあります。
218	問10に於いて、施策についてどれも重要な事であると思いましたが、「重要であると思わないもの」は記入しませんでした。限られた予算の中で沢山の事業を行う事は大変だと思いますが、例えば近年の災害など、その時々直面する事柄に対して思い切った対策を取っていただきたいと思います。また、観光に関する事について、次年度(?)NHKの大河ドラマの舞台が鎌倉ということなので、一層の充実を望みますと共に、地元住民の生活環境が守られますよう努力していただきたいと思います。
219	御成小学校の子供の家の補修工事が理解できません。建て替えた方が良いと思います。
220	取組み自体を知らないものも多く、むしろ市政に関心がなかったことがわかり、勉強になりました。
221	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 道路整備計画に関して、もっと情報の提供をお願いしたい。例)富士見町駅付近の高架工事(304号)が延々で行われており、現在は暫定の状態であるが、いつ、どのような完成形になるのかが分からない。</li> <li>2. 防災鎌倉の放送が聞き取れない。メール配信サービスが有ることを最近知</li> </ol>

	りましたが、もっと積極的に展開して欲しい。
222	観光・保存は大切だけど、一番は鎌倉が生き残る事です。5階以上の高い建物が建てられる様にし、若い人を呼び込み税収を増やすことが大切。野村の跡地利用が出来ていない。住民の意見でなく、鎌倉の展望を見通せる立派な方の意見にそって10年以内を開発してほしい。余談。旧市内が中心で地図にも載らない私の住んでいる所（津）は藤沢市に入れてほしいくらいです。
	鎌倉駅西口から出るミニバスの本数をもっと多くしてほしい。
223	高齢化社会に向けて老人施策の充実を望みます。（医療費、介護費の無料化など）
224	<ul style="list-style-type: none"> <li>・鎌倉市は平和都市宣言をしているが、積極的な平和推進事業が行われていないと感じる。平和のつどいを行い、戦争体験証言記録を作るだけでなく、それらを積極的に知らしめる努力をするべきと考える。歴史的遺産を守り、継承して行くに当り、寺社仏閣に対しても、相応の費用負担を求めるべきである。寺社仏閣を特別待遇扱いにすべきでないとする。</li> <li>・近年、市街地において、庭や樹木のまったくない住宅が次々に建てられ、「緑豊か」な景観は急激に減少している。「緑」は山や寺社にだけあればよいのではない。土地の譲渡や維持にかかる税金や建築にかかる税金等を早急に考え直し、「鎌倉らしい」緑豊かな住空間が減少しないようにしていかないと、人を引きつける鎌倉らしい街並みがなくなってしまうと危惧している。</li> <li>・観光のための自家用車の乗り入れを制限すべきと考える。ex.観光目的の人は海岸の駐車場に止めるようにする、あるいは市に入る時にいくばくかの通行料を取る。駅周辺の住宅跡地が次々に駐車場になってしまうと景観はそこなわれ、「緑の鎌倉」でなくなる。</li> </ul>
225	市民の生活を重要視して市政を運用してほしい。観光にばかり目が行って、市民は大変迷惑している。市民を大切に。
226	野球ができるグラウンドが欲しい。練習できる場所等、野球のみならず子どもが自由に球技ができる環境をつくってほしい。
227	観光の町ですが、祭日・ゴールデンウィークの時は、車が多く、観光バスも多く、市民の私達は思う様に買い物にも行けないくらいです。
228	いつも、魅力的かつ、安心と安全を保った街づくりに注力していただきありがとうございます。私は5年前に妻と横浜から移住してきました。目的は子育てに適した街か実際に住んでみて確かめてみる事でした。その結果、今は子供を2人授かり、鎌倉の地に住まわせていただいております。私が特にこの街を気に入った点は、旧鎌倉内の治安の良さです。移住前は「住む所なんてあるのか？」とっておりましたが、観光客エリアと住宅街エリアがコンパクトに分かれているので、土日であっても静かに生活ができます。また、この街の人達は、初対面でも声をかけてもらえます（子供をつれていると特に感じます）。こういった所が本当に好きです。

	<p>市政についてですが、上記文化を残しつつ、子育て世代をこの街に集めるよう進めていただきますよう、よろしくお願いいたします。この少子化の時代、子育て世代をいかに多く集めるかが、次の時代（世代）の繁栄につながるのではと考えております。子供は、財政にとって重荷になるのは、家庭も市政も同じかとは思いますが、彼ら／彼女らは、未来の原動力になります。この先10年～20年は、とにかくこの世代の確保に重点をおいて次世代のリーダーをこの街で育て、次のリーダーにバトンを渡せる様、私含め努力・邁進してゆきますので、よろしくお願いいたします。</p> <p>新しい文化も、古い歴史も、ちょうど良いバランスで共存しているこの街が大好きです。市の繁栄と発展に私含め努力していきたい所存ですので、よろしくお願いいたします。</p>
229	アンケートについて。日頃それぞれの分野に関して深い関心をもって生活していないので、質問に的確に答えられませんでした。特に予算はわからなかったです。
230	自分が何も知らないことを改めて感じました。一生住もうと思って、戻ってきたので、これを機にもっと関心をもって過ごそうと思います。
231	古都鎌倉の歴史的価値を維持し続けるのは大変かと思うし、そのための予算に力を入れるのも分かる。一方、市民の人口分布は段々高齢化をたどるものと思う。バス、タクシー等でしか移動できない人も増えていく。市役所も移転するようだが、市役所及び出張所？に出向かなくてはならない事も多いのに、市役所の出張所の分布が片寄りすぎて、高齢者には不便とも思う。風致地区を守るのは、観光都市の宿命とも思うが、日常生活に直結しているスーパー、コンビニ等の誘致もお願いしたい。浄明寺、二階堂、十二所等に買い物難民が増えていと感じる。
232	観光都市として交通緩和などの市民生活を守るために、「観光税」の徴収等により、観光客の質の向上とともに市民の負担軽減対策を講じてもらいたい。
233	老人福祉の拡充は急務だと思います。近隣都市に対して、サポートが少ないというのが感想です。多くの老人を支える家族は東京へ働きに行かねばならず、日中家をあけなければなりません。支援や介護の要不要にかかわらず、高齢者を支える仕組みの拡充をお願いします。また、計画的な宅地化で、これ以上、鎌倉のゆたかな自然風土を失わない、鎌倉ならではの景観の保持、改善を望みます。また、大変恐縮ですが、職員数が多すぎでは？（企業に比べて）
234	道路整備が最低。歩行者が安全に歩ける道路整備を進めてほしい。この10年何の進化もしていない。
235	税収が減少していく中、予算の割りふりは大変と感じるが、子育て、教育に力を入れ、若い世代に選んでもらえるような市になって欲しい。
236	農業・漁業に若者が取り組む＝ブランド化が注目される機会が増えている。鎌倉ブランド力を高め、観光業と共に力を入れサポートをし継続し未来に向けた取り組みを優先させて欲しい！ハード面ばかりに費用投入でなく、若者が住

	み、人口増につながる様な取り組み、観光都市として観光客へ税を課し＝施設課金、環境維持費用に充当し、リピートし易い環境に費用を充てる。市税だけでは文化財維持も難しいと思います。適材適所で、市役所内業務見直し、効率向上も目指して対応を希望します。
237	<p>・共働きのため、2人の子供は「放課後かまくらっ子」に申し込んでいますが、制限がある？楽しくないようで、行きたがりません。内容の再検討をしていたらと思います。</p> <p>・駅前の駐輪場施設の拡充をお願いしたいです。</p> <p>・小中学校の教育の更なる充実を期待しています。</p> <p>・鎌倉市のために行政の皆様ご苦労様です。ありがとうございます。住みやすい、暮らしやすい鎌倉になるよう市民の私達も一体となって活動できたらと思います。働いていると情報が少ないので、知ることができる機会が増えるといいと思います。</p>
238	大船駅周辺の整備が一向に進まない。歩行者（特に老人）にとってあまりにも危険である。
239	永年当地に住んでいる人々と比較的浅い人との垣根をとる事。財政を健全にするための人材を活発にして行く。小規模な区画整理による市の活性化を計る。
240	最近コロナ拡大に伴って、予定外の急務が増えて大変だと思います。どうぞ宜しくお願い致します。
241	<p>・このアンケートですが、主な事業の内容が大まかすぎて判断に困る事が多かったのので、もう少し具体的に書いていただいた方がいいです。</p> <p>・台風の被害で山の倒木などがそのままになっているので早く撤去してほしいですし、そういうところにもっとお金をかけてほしいです。</p> <p>・道路工事など、「本当にそこ必要ですか？」と思うところをやっていることが多く感じます。</p> <p>・市民病院をつくってほしい。</p> <p>・市役所が平日以外にも開いているのは大変助かるので今後も積極的にやってほしいです。</p> <p>・ゴミ処理場や市役所移転の件、もっと計画性をもって進めてほしい。</p> <p>・市役所で働く方、中途採用（企業で働いた経験のある人）をもっと増やした方がいいと感じます。</p> <p>・より良い、さらに素晴らしい鎌倉市になるように頑張ってください！！</p>
242	素直な気持ちでアンケートに答えていきました。これからの鎌倉市のためになると嬉しいです。コロナで大変だと思いますが、頑張ってください。市役所の方は休みになるとニュースで知り、鎌倉市民もまるごと休みにして、外出自粛・自宅勤務にしてほしいなと思いました。ディズニーランドも休園しているので休みになった学生が鎌倉に遊びに来ているのを見かけました（コロナを差し置いてしまうほど、行きたくなくなってしまう魅力があるのでしょうか）。鎌倉FM、羽生結弦さんの件も大変だったと思います。私は彼のファンですが、心がとても苦しかったです。鎌倉市民として、とても、彼のファン達の前で私は鎌



	<p>倉市民ですとは言えなくなりました……。ですが、最終的には正しい判断をして下さり感謝しています（鎌倉に遊びに来ると言っていました）。鎌倉に住んでいると言うと、皆口をそろえて良い所に住んで居るねと言われる。これからも住み続けたいと思う理由の一つです。都心が遠すぎず、近すぎず、自然があり楽しく生活しています。図書館もいつも利用しています。貸し出しの業務をしている方に、この本、おもしろいですよね！と声をかけられたりして、とても雰囲気の良い所だなと思いました。大好きな市です。これからもよろしくお願いします。</p>
243	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「無駄」を見直して下さい。</li> <li>・鎌倉市にはふるさと納税を二度としたくないと感じました（過去に一度だけしました）。市長に心配り、気遣いを教えてあげて下さい。</li> </ul>
244	<p>アンケートを通して、市政についてもっと身近に考える機会になりました。ただ、コロナウィルスの影響と重なる時期なので、アンケートを書いた後にまた意識が変わりました。今後の世の中の経済状況が不安です。心に思い浮かぶ事を断片的に書かせていただきました。一意見として参考にしていただけいらと思ひます。すでに進んでいるアイデアでしたら、もっと市民に分かりやすく打ち出してほしいです。財政対策。観光以外の税収の基盤作り。大船地域、深沢地域に若い世代が移住してきやすい環境づくり（人口を増やす）。市の財政をかけなくても、市民ボランティア精神を活用できる分野、機会を増やすとか。鎌倉市役所のOB職員さんや優秀なシニア層、経済的ゆとりのある主婦層、法人宗教団体の博愛心等を活用できる。また、忙しく働く私でも参加しやすい形。世の中アルバイト募集用のアプリのように、空き時間2時間ぐらいでも参加できるような、市の事業の内容を一部市民が参加しやすい手伝いやすい形、告知方法等（楽しみながら手伝える形。例、ハイキングコース整備手伝い）画期的に変えていかないと、今後の経済悪化を乗り越えられないのでは？今後の観光収入減や台風等の災害対策、子育て支援、高齢者支援等、お金をつかわずにできる形を増やしていかないと、財政はどんどん厳しくなるのではないかと不安を感じている今日この頃です。例えば二足のわらじ対策なるものをうちたて、観光業の人にとって収入激減の時期に短い時間でも副業ができる体制を市が整えることで、今後天災時に人手不足分野での二足のわらじの人の活躍に期待。</p>
245	<p>コロナウィルスで市職員300人が自宅待機とHPに記載しています。大変お気の毒と思います。政府から通達が出ているのにヨガ教室に通うことは市職員として危機管理が欠けていると思います。市職員300人が出勤出来なくなり縮小業務の責任を取り、全管理職、ヨガ教室に通った本人に夏のボーナスを10%以上のカットをお願いします。</p>
246	<p>鎌倉市が取り組んでいる施策（54件） 問9の29 令和元年度の主な事業について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「地震、津波の避難対策」に関しての事業がなかった事に不安をいなく。提案します。</li> </ul>

	<p>1) 防災ラジオの各戸への配布</p> <p>2) 避難訓練の内容の再考（共助の確認）</p> <p>3) 沿岸地域にある3、4階建築物の階段部を津波発生時の一時避難場所として使用を可能に。</p> <p>・過去の災害を振り返れば、徹底した対策を講じ、被害を未然に抑える方が大切と考える。危機意識が薄らいで「大丈夫であろう……。」では「安心して暮らせるまちづくり」とは程遠いと思います。</p> <p>提出が遅くなりました事をお詫びいたします。</p>
247	アンケートの中にお金の使い方の回答項目がありますが、それがどういう根拠の上で、それをするに当り妥当な金額がいくらか判断ができません。
248	情報提供の迅速化、多様なチャネル活用による充実化など、タイムリーな情報を正確に提供することを希望します。
249	とても難しいアンケートでした。それぞれの専門分野の方たちからのアンケート調査の方が、より内容の精査ができるのではないのでしょうか？また、市政は市民が知らないうちに水面下で変更していることも多々あるのでは？ゴミ焼却炉問題もいつの間にか事後承諾のように決まりかけていることもあるような。また、子ども会館存続問題（耐震含む）も議会決定後すみやかに進んでいないように思えます。
250	自転車マナーの指導強化を子供だけでなく大人にもお願いします。給食食材等の放射性物質測定の頻度、品物の見直し、原発事故から9年経った今も必要ですか？
251	なかなかむずかしいと思いますが、道路の整備。公園等の整備が、藤沢、横浜においていないように思います。回答が遅くなりました。申し訳ございません。
252	鎌倉の古い街並みを保存することと、交通環境を整えることは、両立しませんが、何でも便利であることが良いとは思わないので（多少の不便さは覚悟のうえ）、古い景観を保存すべきと思います。返送が遅くなりました。申し訳ございません。
253	相応の規模の自治体に比べて、何もかも事を進めるのにスピードが遅いと思います。20年、30年前と街は何も変わっていない。歴史の街だと云っても、それだけの月日が経っても何も便利になっていないと思います。
254	新たなマンションの建築等、住宅にも力を入れてほしい。家を買おうにも選択肢が少ないので。
255	まずは返信が遅れましたことをお詫び申し上げます。今回この調査に選ばれ、回答をしなければならぬ事が大変苦痛でした。この数値に対して全く賛否ができないのです。不勉強で恐縮ですが、この内容を私には判断出来ず、しかしながら選ばれた以上出さないわけにもいかず、正直適当な選び方の回答となりました。このボリュームも多過ぎ負担ですし、またこの答えが本意と取られるのは危険で辛いです。このような参加の形ではなく、市民が安心し、信頼できる鎌倉市にならないものですかね。

256	設問が多すぎる。もう少し解りやすく記述してほしい。
257	未来への投資（教育、環境、事業活動）に今後力を注いで行っていただきたい。 健康への支出が多いため、予防への取組を推進して費用を抑えて欲しい。

## ■集計データ

### 1 属性

#### 問1 性別

男	女	答えたくない	無回答	合計
259	352	10	4	625
41.4%	56.3%	1.6%	0.6%	100.0%

#### 問2 年齢分布

18歳～19歳	20歳～29歳	30歳～39歳	40歳～49歳	50歳～59歳	60歳～64歳	65歳～69歳	70歳～74歳	75歳以上	無回答	合計
8	33	61	114	116	42	53	61	132	5	625
1.3%	5.3%	9.8%	18.2%	18.6%	6.7%	8.5%	9.8%	21.1%	0.8%	100.0%

#### 問3 職業

自営業	会社員	パート・アルバイト	学生	主婦・主夫	無職	公務員	その他	無回答	合計
52	189	75	23	122	120	13	21	10	625
8.3%	30.2%	12.0%	3.7%	19.5%	19.2%	2.1%	3.4%	1.6%	100.0%

#### 問4 居住地域

鎌倉地域	腰越地域	深沢地域	大船地域	玉縄地域	無回答	合計
166	84	120	158	91	6	625
26.6%	13.4%	19.2%	25.3%	14.6%	1.0%	100.0%

#### 問5 居住期間

2年未満	2～5年	6～9年	10年以上	無回答	合計
22	51	39	504	9	625
3.5%	8.2%	6.2%	80.6%	1.4%	100.0%

#### 問6 家族構成①

一人暮らし	夫婦のみ	親と子の世帯 (5歳以下のこどもがいる)	親と子の世帯 (6歳以上18歳以下のこどもがいる)	親と子の世帯 (18歳以下のこどもがいな い)	三世代世帯	その他	合計
67	171	46	107	141	60	50	642
10.4%	26.6%	7.2%	16.7%	22.0%	9.3%	7.8%	100.0%

#### 問7 家族構成②

保育所・認定こども園・幼稚園に通園している方	小学校に通学されている方	中学校に通学されている方	0～5歳の方で障害のある方	6～17歳の方で障害のある方	18～64歳の方で障害のある方	65歳以上の方で障害のある方	65歳以上の方で介護保険の要支援及び認定を受けている方	回答総数
46	78	53	2	5	19	13	73	289

#### 問8 身近に頼れる方がいるか

いる	いない	無回答	合計
332	251	42	625
53.1%	40.2%	6.7%	100.0%

問9-1 仕事の効果

	全体	必要以上の効果	ちょうどよい	効果不十分	取組を知らない・わからない	無回答
1 平和推進事業の充実	625	9	216	94	286	20
	100.0%	1.4%	34.6%	15.0%	45.8%	3.2%
2 人権施策の充実	625	9	224	119	253	20
	100.0%	1.4%	35.8%	19.0%	40.5%	3.2%
3 多文化共生社会の推進	625	18	241	119	223	24
	100.0%	2.9%	38.6%	19.0%	35.7%	3.8%
4 歴史的風土の保存	625	17	288	171	124	25
	100.0%	2.7%	46.1%	27.4%	19.8%	4.0%
5 史跡の指定、保存・管理、設備及び活用	625	26	320	154	101	24
	100.0%	4.2%	51.2%	24.6%	16.2%	3.8%
6 文化財の保存、調査・研究、情報の充実	625	36	322	132	115	20
	100.0%	5.8%	51.5%	21.1%	18.4%	3.2%
7 文化活動の支援・推進	625	40	301	121	143	20
	100.0%	6.4%	48.2%	19.4%	22.9%	3.2%
8 緑の保全等	625	22	327	129	122	25
	100.0%	3.5%	52.3%	20.6%	19.5%	4.0%
9 都市公園等の整備・管理	625	24	298	169	114	20
	100.0%	3.8%	47.7%	27.0%	18.2%	3.2%
10 良好な都市景観形成事業の推進	625	25	324	111	149	16
	100.0%	4.0%	51.8%	17.8%	23.8%	2.6%
11 3Rの推進・ごみの適正処理	625	34	371	147	51	22
	100.0%	5.4%	59.4%	23.5%	8.2%	3.5%
12 環境汚染の防止	625	11	366	108	119	21
	100.0%	1.8%	58.6%	17.3%	19.0%	3.4%
13 まちの美化	625	27	358	155	65	20
	100.0%	4.3%	57.3%	24.8%	10.4%	3.2%
14 次代に向けたエネルギー・環境対策の推進	625	15	229	158	196	27
	100.0%	2.4%	36.6%	25.3%	31.4%	4.3%
15 野生鳥獣等への対応	625	16	311	149	127	22
	100.0%	2.6%	49.8%	23.8%	20.3%	3.5%
16 海浜の環境保全	625	14	355	127	111	18
	100.0%	2.2%	56.8%	20.3%	17.8%	2.9%
17 地域生活の支援サービス	625	32	323	142	105	23
	100.0%	5.1%	51.7%	22.7%	16.8%	3.7%
18 市民の健康と安心づくりの推進	625	27	375	136	65	22
	100.0%	4.3%	60.0%	21.8%	10.4%	3.5%
19 すべての子育て家庭への支援	625	43	290	142	125	25
	100.0%	6.9%	46.4%	22.7%	20.0%	4.0%
20 子育て支援施設の整備	625	29	286	144	137	29
	100.0%	4.6%	45.8%	23.0%	21.9%	4.6%
21 安全・安心で開かれた学校づくり	625	26	351	91	132	25
	100.0%	4.2%	56.2%	14.6%	21.1%	4.0%
22 教育内容・教育環境の充実	625	29	331	105	136	24
	100.0%	4.6%	53.0%	16.8%	21.8%	3.8%
23 学校施設の整備	625	26	321	122	131	25
	100.0%	4.2%	51.4%	19.5%	21.0%	4.0%
24 青少年の育成・支援	625	23	327	104	146	25
	100.0%	3.7%	52.3%	16.6%	23.4%	4.0%
25 多様な学習機会の提供と学習成果の活用	625	21	265	98	210	31
	100.0%	3.4%	42.4%	15.7%	33.6%	5.0%
26 学習環境の整備・充実	625	20	331	129	112	33
	100.0%	3.2%	53.0%	20.6%	17.9%	5.3%
27 市民スポーツ・レクリエーションの推進	625	33	323	113	127	29
	100.0%	5.3%	51.7%	18.1%	20.3%	4.6%
28 スポーツ施設の整備	625	18	290	136	158	23
	100.0%	2.9%	46.4%	21.8%	25.3%	3.7%
29 地震対策・風水害対策の充実	625	18	218	292	71	26
	100.0%	2.9%	34.9%	46.7%	11.4%	4.2%
30 危機管理対策	625	22	246	192	140	25
	100.0%	3.5%	39.4%	30.7%	22.4%	4.0%
31 消防機能の整備・充実	625	19	429	67	84	26
	100.0%	3.0%	68.6%	10.7%	13.4%	4.2%
32 防犯活動の充実・強化	625	18	363	139	81	24
	100.0%	2.9%	58.1%	22.2%	13.0%	3.8%
33 市街地整備の推進	625	25	290	168	117	25
	100.0%	4.0%	46.4%	26.9%	18.7%	4.0%
34 道路・交通体系の検討	625	22	210	257	113	23
	100.0%	3.5%	33.6%	41.1%	18.1%	3.7%
35 交通安全意識の高揚	625	16	361	121	103	24
	100.0%	2.6%	57.8%	19.4%	16.5%	3.8%
36 駐輪対策の推進	625	32	323	158	88	24
	100.0%	5.1%	51.7%	25.3%	14.1%	3.8%
37 公共交通機関の輸送力の向上と利用の促進	625	14	219	210	157	25
	100.0%	2.2%	35.0%	33.6%	25.1%	4.0%
38 道路・橋りょうの整備・維持管理	625	8	306	185	100	26
	100.0%	1.3%	49.0%	29.6%	16.0%	4.2%
39 鎌倉らしい住まいづくり	625	19	249	161	170	26
	100.0%	3.0%	39.8%	25.8%	27.2%	4.2%

	全体	必要以上の効果	ちょうどよい	効果不十分	取組を知らない・わからない	無回答
40 下水道の整備・管理	625	8	384	94	115	24
	100.0%	1.3%	61.4%	15.0%	18.4%	3.8%
41 水辺環境の整備・創出・管理	625	10	349	96	144	26
	100.0%	1.6%	55.8%	15.4%	23.0%	4.2%
42 下水道資源の有効利用	625	22	280	66	227	30
	100.0%	3.5%	44.8%	10.6%	36.3%	4.8%
43 農業・漁業の振興	625	36	323	82	158	26
	100.0%	5.8%	51.7%	13.1%	25.3%	4.2%
44 商工業振興の充実	625	19	267	97	217	25
	100.0%	3.0%	42.7%	15.5%	34.7%	4.0%
45 観光都市としての質の向上	625	41	345	124	89	26
	100.0%	6.6%	55.2%	19.8%	14.2%	4.2%
46 安全で快適な観光空間の整備	625	28	367	120	87	23
	100.0%	4.5%	58.7%	19.2%	13.9%	3.7%
47 地域が一体となった観光振興の推進	625	36	340	95	128	26
	100.0%	5.8%	54.4%	15.2%	20.5%	4.2%
48 雇用支援の充実	625	7	238	143	212	25
	100.0%	1.1%	38.1%	22.9%	33.9%	4.0%
49 働く環境の充実	625	9	237	93	259	27
	100.0%	1.4%	37.9%	14.9%	41.4%	4.3%
50 技能振興の充実	625	10	291	88	208	28
	100.0%	1.6%	46.6%	14.1%	33.3%	4.5%
51 消費者施策の推進	625	13	338	73	175	26
	100.0%	2.1%	54.1%	11.7%	28.0%	4.2%
0-1 市民自治	625	26	325	90	154	30
	100.0%	4.2%	52.0%	14.4%	24.6%	4.8%
0-2 行財政運営	625	32	299	105	158	31
	100.0%	5.1%	47.8%	16.8%	25.3%	5.0%
0-3 歴史的遺産と共生するまちづくり	625	29	283	118	166	29
	100.0%	4.6%	45.3%	18.9%	26.6%	4.6%



問9-2 お金の使い方

	全体	使いすぎ	ちょうど よい	足りない	無回答
1 平和推進事業の充実	625	48	217	46	314
	100.0%	7.7%	34.7%	7.4%	50.2%
2 人権施策の充実	625	72	228	34	291
	100.0%	11.5%	36.5%	5.4%	46.6%
3 多文化共生社会の推進	625	86	237	40	262
	100.0%	13.8%	37.9%	6.4%	41.9%
4 歴史的風土の保存	625	40	282	137	166
	100.0%	6.4%	45.1%	21.9%	26.6%
5 史跡の指定、保存・管理、設備及び活用	625	83	308	99	135
	100.0%	13.3%	49.3%	15.8%	21.6%
6 文化財の保存、調査・研究、情報の充実	625	144	283	51	147
	100.0%	23.0%	45.3%	8.2%	23.5%
7 文化活動の支援・推進	625	192	236	21	176
	100.0%	30.7%	37.8%	3.4%	28.2%
8 緑の保全等	625	58	315	91	161
	100.0%	9.3%	50.4%	14.6%	25.8%
9 都市公園等の整備・管理	625	102	280	99	144
	100.0%	16.3%	44.8%	15.8%	23.0%
10 良好な都市景観形成事業の推進	625	55	327	68	175
	100.0%	8.8%	52.3%	10.9%	28.0%
11 3Rの推進・ごみの適正処理	625	123	352	69	81
	100.0%	19.7%	56.3%	11.0%	13.0%
12 環境汚染の防止	625	22	370	77	156
	100.0%	3.5%	59.2%	12.3%	25.0%
13 まちの美化	625	38	380	111	96
	100.0%	6.1%	60.8%	17.8%	15.4%
14 次代に向けたエネルギー・環境対策の推進	625	24	250	118	233
	100.0%	3.8%	40.0%	18.9%	37.3%
15 野生鳥獣等への対応	625	34	328	102	161
	100.0%	5.4%	52.5%	16.3%	25.8%
16 海浜の環境保全	625	22	359	104	140
	100.0%	3.5%	57.4%	16.6%	22.4%
17 地域生活の支援サービス	625	109	288	91	137
	100.0%	17.4%	46.1%	14.6%	21.9%
18 市民の健康と安心づくりの推進	625	109	348	70	98
	100.0%	17.4%	55.7%	11.2%	15.7%
19 すべての子育て家庭への支援	625	78	286	104	157
	100.0%	12.5%	45.8%	16.6%	25.1%
20 子育て支援施設の整備	625	49	273	129	174
	100.0%	7.8%	43.7%	20.6%	27.8%
21 安全・安心で開かれた学校づくり	625	27	354	80	164
	100.0%	4.3%	56.6%	12.8%	26.2%
22 教育内容・教育環境の充実	625	45	312	99	169
	100.0%	7.2%	49.9%	15.8%	27.0%
23 学校施設の整備	625	28	314	117	166
	100.0%	4.5%	50.2%	18.7%	26.6%
24 青少年の育成・支援	625	66	324	55	180
	100.0%	10.6%	51.8%	8.8%	28.8%
25 多様な学習機会の提供と学習成果の活用	625	54	269	53	249
	100.0%	8.6%	43.0%	8.5%	39.8%
26 学習環境の整備・充実	625	63	330	78	154
	100.0%	10.1%	52.8%	12.5%	24.6%
27 市民スポーツ・レクリエーションの推進	625	88	309	62	166
	100.0%	14.1%	49.4%	9.9%	26.6%
28 スポーツ施設の整備	625	28	293	114	190
	100.0%	4.5%	46.9%	18.2%	30.4%
29 地震対策・風水害対策の充実	625	12	228	275	110
	100.0%	1.9%	36.5%	44.0%	17.6%
30 危機管理対策	625	29	252	168	176
	100.0%	4.6%	40.3%	26.9%	28.2%
31 消防機能の整備・充実	625	31	416	56	122
	100.0%	5.0%	66.6%	9.0%	19.5%
32 防犯活動の充実・強化	625	17	369	124	115
	100.0%	2.7%	59.0%	19.8%	18.4%
33 市街地整備の推進	625	99	284	90	152
	100.0%	15.8%	45.4%	14.4%	24.3%
34 道路・交通体系の検討	625	86	264	126	149
	100.0%	13.8%	42.2%	20.2%	23.8%
35 交通安全意識の高揚	625	27	382	79	137
	100.0%	4.3%	61.1%	12.6%	21.9%
36 駐輪対策の推進	625	63	352	84	126
	100.0%	10.1%	56.3%	13.4%	20.2%
37 公共交通機関の輸送力の向上と利用の促進	625	34	253	146	192
	100.0%	5.4%	40.5%	23.4%	30.7%
38 道路・橋りょうの整備・維持管理	625	43	309	137	136
	100.0%	6.9%	49.4%	21.9%	21.8%
39 鎌倉らしい住まいづくり	625	54	254	112	205
	100.0%	8.6%	40.6%	17.9%	32.8%

	全体	使いすぎ	ちょうど よい	足りない	無回答
40 下水道の整備・管理	625	53	362	60	150
	100.0%	8.5%	57.9%	9.6%	24.0%
41 水辺環境の整備・創出・管理	625	14	350	81	180
	100.0%	2.2%	56.0%	13.0%	28.8%
42 下水道資源の有効利用	625	6	287	64	268
	100.0%	1.0%	45.9%	10.2%	42.9%
43 農業・漁業の振興	625	46	327	59	193
	100.0%	7.4%	52.3%	9.4%	30.9%
44 商工業振興の充実	625	85	241	49	250
	100.0%	13.6%	38.6%	7.8%	40.0%
45 観光都市としての質の向上	625	60	349	90	126
	100.0%	9.6%	55.8%	14.4%	20.2%
46 安全で快適な観光空間の整備	625	74	355	75	121
	100.0%	11.8%	56.8%	12.0%	19.4%
47 地域が一体となった観光振興の推進	625	87	321	51	166
	100.0%	13.9%	51.4%	8.2%	26.6%
48 雇用支援の充実	625	19	250	108	248
	100.0%	3.0%	40.0%	17.3%	39.7%
49 働く環境の充実	625	34	243	54	294
	100.0%	5.4%	38.9%	8.6%	47.0%
50 技能振興の充実	625	21	290	68	246
	100.0%	3.4%	46.4%	10.9%	39.4%
51 消費者施策の推進	625	37	340	37	211
	100.0%	5.9%	54.4%	5.9%	33.8%
0-1 市民自治	625	114	284	31	196
	100.0%	18.2%	45.4%	5.0%	31.4%
0-2 行財政運営	625	154	256	20	195
	100.0%	24.6%	41.0%	3.2%	31.2%
0-3 歴史的遺産と共生するまちづくり	625	65	287	68	205
	100.0%	10.4%	45.9%	10.9%	32.8%

問9-3 今後の進め方(施策の重要度)

	全体	もっと力 を入れる べき	現状のま までよい	力を入れ なくてよ い	無回答
1 平和推進事業の充実	625	72	199	34	320
	100.0%	11.5%	31.8%	5.4%	51.2%
2 人権施策の充実	625	75	210	42	298
	100.0%	12.0%	33.6%	6.7%	47.7%
3 多文化共生社会の推進	625	85	223	58	259
	100.0%	13.6%	35.7%	9.3%	41.4%
4 歴史的風土の保存	625	199	239	18	169
	100.0%	31.8%	38.2%	2.9%	27.0%
5 史跡の指定、保存・管理、設備及び活用	625	171	279	36	139
	100.0%	27.4%	44.6%	5.8%	22.2%
6 文化財の保存、調査・研究、情報の充実	625	109	303	69	144
	100.0%	17.4%	48.5%	11.0%	23.0%
7 文化活動の支援・推進	625	50	290	104	181
	100.0%	8.0%	46.4%	16.6%	29.0%
8 緑の保全等	625	145	295	23	162
	100.0%	23.2%	47.2%	3.7%	25.9%
9 都市公園等の整備・管理	625	173	272	35	145
	100.0%	27.7%	43.5%	5.6%	23.2%
10 良好な都市景観形成事業の推進	625	113	307	31	174
	100.0%	18.1%	49.1%	5.0%	27.8%
11 3Rの推進・ごみの適正処理	625	208	305	19	93
	100.0%	33.3%	48.8%	3.0%	14.9%
12 環境汚染の防止	625	131	326	11	157
	100.0%	21.0%	52.2%	1.8%	25.1%
13 まちの美化	625	187	321	16	101
	100.0%	29.9%	51.4%	2.6%	16.2%
14 次代に向けたエネルギー・環境対策の推進	625	160	204	26	235
	100.0%	25.6%	32.6%	4.2%	37.6%
15 野生鳥獣等への対応	625	165	282	17	161
	100.0%	26.4%	45.1%	2.7%	25.8%
16 海浜の環境保全	625	147	326	10	142
	100.0%	23.5%	52.2%	1.6%	22.7%
17 地域生活の支援サービス	625	158	282	43	142
	100.0%	25.3%	45.1%	6.9%	22.7%
18 市民の健康と安心づくりの推進	625	143	347	38	97
	100.0%	22.9%	55.5%	6.1%	15.5%
19 すべての子育て家庭への支援	625	185	241	38	161
	100.0%	29.6%	38.6%	6.1%	25.8%
20 子育て支援施設の整備	625	185	229	31	180
	100.0%	29.6%	36.6%	5.0%	28.8%
21 安全・安心で開かれた学校づくり	625	139	304	18	164
	100.0%	22.2%	48.6%	2.9%	26.2%
22 教育内容・教育環境の充実	625	151	275	24	175
	100.0%	24.2%	44.0%	3.8%	28.0%
23 学校施設の整備	625	171	267	16	171
	100.0%	27.4%	42.7%	2.6%	27.4%
24 青少年の育成・支援	625	77	308	56	184
	100.0%	12.3%	49.3%	9.0%	29.4%
25 多様な学習機会の提供と学習成果の活用	625	71	249	54	251
	100.0%	11.4%	39.8%	8.6%	40.2%
26 学習環境の整備・充実	625	140	299	29	157
	100.0%	22.4%	47.8%	4.6%	25.1%
27 市民スポーツ・レクリエーションの推進	625	94	299	65	167
	100.0%	15.0%	47.8%	10.4%	26.7%
28 スポーツ施設の整備	625	131	270	32	192
	100.0%	21.0%	43.2%	5.1%	30.7%
29 地震対策・風水害対策の充実	625	359	153	5	108
	100.0%	57.4%	24.5%	0.8%	17.3%
30 危機管理対策	625	220	203	27	175
	100.0%	35.2%	32.5%	4.3%	28.0%
31 消防機能の整備・充実	625	96	394	12	123
	100.0%	15.4%	63.0%	1.9%	19.7%
32 防犯活動の充実・強化	625	187	309	13	116
	100.0%	29.9%	49.4%	2.1%	18.6%
33 市街地整備の推進	625	148	272	54	151
	100.0%	23.7%	43.5%	8.6%	24.2%
34 道路・交通体系の検討	625	220	204	52	149
	100.0%	35.2%	32.6%	8.3%	23.8%
35 交通安全意識の高揚	625	140	323	18	144
	100.0%	22.4%	51.7%	2.9%	23.0%
36 駐輪対策の推進	625	146	319	37	123
	100.0%	23.4%	51.0%	5.9%	19.7%
37 公共交通機関の輸送力の向上と利用の促進	625	203	197	35	190
	100.0%	32.5%	31.5%	5.6%	30.4%
38 道路・橋りょうの整備・維持管理	625	203	269	16	137
	100.0%	32.5%	43.0%	2.6%	21.9%
39 鎌倉らしい住まいづくり	625	146	237	40	202
	100.0%	23.4%	37.9%	6.4%	32.3%

	全体	もっと力 を入れる べき	現状のま までよい	力を入れ なくてよ い	無回答
40 下水道の整備・管理	625	122	346	8	149
	100.0%	19.5%	55.4%	1.3%	23.8%
41 水辺環境の整備・創出・管理	625	133	302	7	183
	100.0%	21.3%	48.3%	1.1%	29.3%
42 下水道資源の有効利用	625	99	256	5	265
	100.0%	15.8%	41.0%	0.8%	42.4%
43 農業・漁業の振興	625	94	295	41	195
	100.0%	15.0%	47.2%	6.6%	31.2%
44 商工業振興の充実	625	70	240	62	253
	100.0%	11.2%	38.4%	9.9%	40.5%
45 観光都市としての質の向上	625	155	292	54	124
	100.0%	24.8%	46.7%	8.6%	19.8%
46 安全で快適な観光空間の整備	625	138	320	45	122
	100.0%	22.1%	51.2%	7.2%	19.5%
47 地域が一体となった観光振興の推進	625	89	296	74	166
	100.0%	14.2%	47.4%	11.8%	26.6%
48 雇用支援の充実	625	144	210	25	246
	100.0%	23.0%	33.6%	4.0%	39.4%
49 働く環境の充実	625	74	217	40	294
	100.0%	11.8%	34.7%	6.4%	47.0%
50 技能振興の充実	625	91	256	29	249
	100.0%	14.6%	41.0%	4.6%	39.8%
51 消費者施策の推進	625	70	315	30	210
	100.0%	11.2%	50.4%	4.8%	33.6%
0-1 市民自治	625	59	297	73	196
	100.0%	9.4%	47.5%	11.7%	31.4%
0-2 行財政運営	625	69	289	71	196
	100.0%	11.0%	46.2%	11.4%	31.4%
0-3 歴史的遺産と共生するまちづくり	625	99	266	54	206
	100.0%	15.8%	42.6%	8.6%	33.0%

■「問9-1 仕事の効果」×「問9-2 お金の使い方」の回答の組み合わせによる分類ごとの集計

※分類については、第1章 調査の概要 【表6-1】のとおりとなります。

	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	取りこぼしを知らない
1 平和推進事業の充実	1.0%	0.3%	0.2%	1.8%	31.0%	0.8%	5.0%	3.4%	6.4%	45.8%
	6	2	1	11	194	5	31	21	40	286
2 人権施策の充実	1.0%	0.3%	0.0%	2.7%	31.2%	0.3%	7.8%	5.0%	5.1%	40.5%
	6	2	0	17	195	2	49	31	32	253
3 多文化共生社会の推進	1.6%	1.3%	0.0%	3.5%	32.2%	1.1%	8.6%	4.5%	5.3%	35.7%
	10	8	0	22	201	7	54	28	33	223
4 歴史的風土の保存	0.8%	1.4%	0.5%	2.7%	39.4%	2.6%	2.9%	4.3%	18.9%	19.8%
	5	9	3	17	246	16	18	27	118	124
5 史跡の指定、保存・管理、設備及び活用	2.7%	1.1%	0.3%	5.0%	43.0%	2.4%	5.6%	5.1%	13.1%	16.2%
	17	7	2	31	269	15	35	32	82	101
6 文化財の保存、調査・研究、情報の充実	4.5%	1.1%	0.2%	7.7%	40.8%	1.6%	10.9%	3.4%	6.4%	18.4%
	28	7	1	48	255	10	68	21	40	115
7 文化活動の支援・推進	5.9%	0.3%	0.0%	11.8%	34.4%	0.6%	13.0%	3.0%	2.7%	22.9%
	37	2	0	74	215	4	81	19	17	143
8 緑の保全等	1.4%	1.8%	0.3%	3.7%	45.0%	2.1%	4.2%	3.7%	12.2%	19.5%
	9	11	2	23	281	13	26	23	76	122
9 都市公園等の整備・管理	2.4%	1.0%	0.5%	6.1%	38.2%	2.2%	7.8%	5.6%	13.1%	18.2%
	15	6	3	38	239	14	49	35	82	114
10 良好な都市景観形成事業の推進	2.1%	1.6%	0.2%	2.7%	46.6%	1.6%	4.0%	4.2%	9.1%	23.8%
	13	10	1	17	291	10	25	26	57	149
11 3Rの推進・ごみの適正処理	1.6%	3.7%	0.2%	8.6%	48.2%	1.8%	9.4%	4.5%	9.1%	8.2%
	10	23	1	54	301	11	59	28	57	51
12 環境汚染の防止	0.3%	1.1%	0.2%	1.0%	54.6%	1.4%	2.2%	3.5%	10.7%	19.0%
	2	7	1	6	341	9	14	22	67	119
13 まちの美化	1.0%	2.2%	0.8%	2.4%	51.5%	2.2%	2.7%	7.0%	14.7%	10.4%
	6	14	5	15	322	14	17	44	92	65
14 次代に向けたエネルギー・環境対策の推進	0.8%	0.8%	0.6%	0.8%	33.6%	1.6%	2.2%	5.6%	16.6%	31.4%
	5	5	4	5	210	10	14	35	104	196
15 野生鳥獣等への対応	1.1%	1.1%	0.2%	2.4%	45.4%	1.1%	1.9%	5.9%	15.0%	20.3%
	7	7	1	15	284	7	12	37	94	127
16 海浜の環境保全	0.6%	1.1%	0.5%	1.6%	52.0%	2.1%	1.3%	4.3%	14.1%	17.8%
	4	7	3	10	325	13	8	27	88	111
17 地域生活の支援サービス	3.7%	1.3%	0.2%	7.4%	41.8%	1.9%	6.4%	3.0%	12.5%	16.8%
	23	8	1	46	261	12	40	19	78	105
18 市民の健康と安心づくり推進	2.7%	1.6%	0.0%	6.7%	50.2%	1.9%	8.0%	3.8%	9.3%	10.4%
	17	10	0	42	314	12	50	24	58	65
19 すべての子育て家庭への支援	4.0%	2.1%	0.8%	4.5%	39.7%	1.4%	4.0%	4.0%	14.4%	20.0%
	25	13	5	28	248	9	25	25	90	125
20 子育て支援施策の整備	2.9%	1.0%	0.8%	2.6%	40.0%	1.9%	2.4%	2.7%	17.9%	21.9%
	18	6	5	16	250	12	15	17	112	137
21 安全・安心で開かれた学校づくり	1.9%	1.8%	0.5%	1.6%	52.3%	1.1%	0.8%	2.6%	11.2%	21.1%
	12	11	3	10	327	7	5	16	70	132
22 教育内容・教育環境の充実	2.7%	1.1%	0.6%	3.4%	45.8%	2.6%	1.1%	3.0%	12.6%	21.8%
	17	7	4	21	286	16	7	19	79	136
23 学校施設の整備	1.4%	1.8%	1.0%	1.9%	46.4%	1.6%	1.1%	2.1%	16.2%	21.0%
	9	11	6	12	290	10	7	13	101	131
24 青少年の育成・支援	2.7%	0.8%	0.2%	3.4%	47.2%	0.6%	4.5%	3.8%	8.0%	23.4%
	17	5	1	21	295	4	28	24	50	146
25 多様な学習機会の提供と学習成果の活用	2.6%	0.5%	0.2%	1.6%	39.4%	0.8%	4.5%	3.2%	7.5%	33.6%
	16	3	1	10	246	5	28	20	47	210
26 学習環境の整備・充実	1.4%	1.6%	0.2%	4.5%	46.4%	1.1%	4.2%	4.8%	11.2%	17.9%
	9	10	1	28	290	7	26	30	70	112
27 市民スポーツ・レクリエーションの推進	4.0%	1.0%	0.3%	4.3%	45.4%	1.0%	5.8%	3.0%	8.6%	20.3%
	25	6	2	27	284	6	36	19	54	127
28 スポーツ施設の整備	1.3%	1.3%	0.3%	1.3%	42.6%	1.6%	1.9%	3.0%	16.3%	25.3%
	8	8	2	8	266	10	12	19	102	158
29 地震対策・風水害対策の充実	0.2%	1.6%	1.0%	0.8%	30.9%	2.4%	1.0%	4.0%	40.6%	11.4%
	1	10	6	5	193	15	6	25	254	71
30 危機管理対策	1.9%	1.0%	0.6%	1.3%	35.7%	1.6%	1.4%	3.7%	24.6%	22.4%
	12	6	4	8	223	10	9	23	154	140
31 消防機能の整備・充実	1.1%	1.6%	0.3%	2.2%	63.4%	1.8%	1.6%	1.6%	6.9%	13.4%
	7	10	2	14	396	11	10	10	43	84
32 防犯活動の充実・強化	0.8%	1.6%	0.5%	0.5%	53.3%	3.0%	1.4%	4.2%	16.3%	13.0%
	5	10	3	3	333	19	9	26	102	81
33 市街地整備の推進	3.5%	0.5%	0.0%	4.2%	41.1%	0.2%	8.2%	3.8%	14.2%	18.7%
	22	3	0	26	257	1	51	24	89	117
34 道路・交通体系の検討	2.6%	0.6%	0.2%	2.4%	30.2%	0.2%	8.8%	11.4%	19.8%	18.1%
	16	4	1	15	189	1	55	71	124	113
35 交通安全意識の高揚	1.1%	1.1%	0.3%	1.6%	54.1%	1.0%	1.6%	5.9%	11.4%	16.5%
	7	7	2	10	338	6	10	37	71	103
36 駐輪対策の推進	2.4%	2.4%	0.2%	2.7%	47.4%	0.5%	5.0%	6.6%	12.8%	14.1%
	15	15	1	17	296	3	31	41	80	88
37 公共交通機関の輸送力の向上と利用の促進	0.8%	0.6%	0.6%	1.1%	32.3%	1.1%	3.5%	7.5%	21.6%	25.1%
	5	4	4	7	202	7	22	47	135	157
38 道路・橋りょうの整備・維持管理	1.1%	0.0%	0.0%	2.1%	44.2%	2.1%	3.7%	5.3%	19.8%	16.0%
	7	0	0	13	276	13	23	33	124	100
39 鎌倉らしい住まいづくり	2.4%	0.3%	0.3%	1.8%	36.3%	1.3%	4.5%	4.0%	16.3%	27.2%
	15	2	2	11	227	8	28	25	102	170

40 下水道の整備・管理	0.5%	0.6%	0.2%	4.6%	55.0%	0.5%	3.4%	2.2%	9.0%	18.4%
	3	4	1	29	344	3	21	14	56	115
41 水辺環境の整備・創出・管理	0.5%	0.5%	0.6%	0.8%	52.3%	1.6%	1.0%	3.2%	10.7%	23.0%
	3	3	4	5	327	10	6	20	67	144
42 下水道資源の有効利用	0.0%	2.9%	0.5%	0.0%	41.8%	1.4%	1.0%	1.3%	8.3%	36.3%
	0	18	3	0	261	9	6	8	52	227
43 農業・漁業の振興	2.2%	2.4%	1.0%	2.4%	46.9%	1.3%	2.7%	3.0%	7.2%	25.3%
	14	15	6	15	293	8	17	19	45	158
44 商工業振興の充実	2.6%	0.3%	0.2%	4.8%	36.3%	0.6%	6.2%	1.9%	7.0%	34.7%
	16	2	1	30	227	4	39	12	44	217
45 観光都市としての質の向上	3.7%	2.2%	0.6%	2.9%	49.3%	1.9%	3.0%	4.3%	11.8%	14.2%
	23	14	4	18	308	12	19	27	74	89
46 安全で快適な観光空間の整備	2.9%	1.4%	0.2%	4.3%	52.2%	0.8%	4.6%	3.2%	11.0%	13.9%
	18	9	1	27	326	5	29	20	69	87
47 地域が一体となった観光振興の推進	4.8%	0.8%	0.2%	3.4%	47.5%	1.8%	5.8%	3.0%	6.2%	20.5%
	30	5	1	21	297	11	36	19	39	128
48 雇用支援の充実	0.6%	0.3%	0.2%	0.6%	35.0%	1.1%	1.8%	4.6%	16.0%	33.9%
	4	2	1	4	219	7	11	29	100	212
49 働く環境の充実	1.3%	0.2%	0.0%	1.4%	34.9%	0.5%	2.7%	3.8%	8.2%	41.4%
	8	1	0	9	218	3	17	24	51	259
50 技術振興の充実	0.8%	0.5%	0.2%	0.8%	43.2%	1.4%	1.8%	2.7%	9.3%	33.3%
	5	3	1	5	270	9	11	17	58	208
51 消費者施策の推進	1.8%	0.3%	0.0%	1.8%	50.6%	0.6%	2.4%	3.5%	5.3%	28.0%
	11	2	0	11	316	4	15	22	33	175
0-1 市民自治	3.5%	0.3%	0.3%	6.9%	43.2%	0.5%	7.8%	1.9%	4.2%	24.6%
	22	2	2	43	270	3	49	12	26	154
0-2 行政運営	4.2%	1.0%	0.0%	8.5%	38.4%	0.2%	12.0%	1.6%	3.0%	25.3%
	26	6	0	53	240	1	75	10	19	158
0-3 歴史的遺産と共生するまちづくり	2.7%	1.3%	0.5%	2.2%	41.1%	1.0%	5.4%	3.5%	9.4%	26.6%
	17	8	3	14	257	6	34	22	59	166



問10 施策間の重要度

■重要であると思うもの

施策の方針	件数
1 平和推進事業の充実	30
2 人権施策の充実	19
3 多文化共生社会の推進	26
4 歴史的風土の保存	130
5 史跡の指定、保存・管理、設備及び活用	87
6 文化財の保存、調査・研究、情報の充実	86
7 文化活動の支援・推進	18
8 緑の保全等	133
9 都市公園等の整備・管理	67
10 良好な都市景観形成事業の推進	25
11 3Rの推進・ごみの適正処理	233
12 環境汚染の防止	61
13 まちの美化	57
14 次代に向けたエネルギー・環境対策の推進	46
15 野生鳥獣等への対応	38
16 海浜の環境保全	48
17 地域生活の支援サービス	62
18 市民の健康と安心づくりの推進	152
19 すべての子育て家庭への支援	138
20 子育て支援施策の整備	92
21 安全・安心で開かれた学校づくり	44
22 教育内容・教育環境の充実	102
23 学校施設の整備	83
24 青少年の育成・支援	28
25 多様な学習機会の提供と学習成果の活用	4
26 学習環境の整備・充実	34
27 市民スポーツ・レクリエーションの推進	13
28 スポーツ施設の整備	27
29 地震対策・風水害対策の充実	248
30 危機管理対策	66
31 消防機能の整備・充実	58
32 防犯活動の充実・強化	67
33 市街地整備の推進	34
34 道路・交通体系の検討	60
35 交通安全意識の高揚	11
36 駐輪対策の推進	25
37 公共交通機関の輸送力の向上と利用の促進	35
38 道路・橋りょうの整備・維持管理	60
39 鎌倉らしい住まいづくり	46
40 下水道の整備・管理	82
41 水辺環境の整備・創出・管理	8
42 下水道資源の有効利用	7
43 農業・漁業の振興	19
44 商工業振興の充実	14
45 観光都市としての質の向上	39
46 安全で快適な観光空間の整備	24
47 地域が一体となった観光振興の推進	10
48 雇用支援の充実	28
49 働く環境の充実	24
50 技能振興の充実	10
51 消費者施策の推進	58

■重要でないと思うもの

施策の方針	件数
1 平和推進事業の充実	115
2 人権施策の充実	73
3 多文化共生社会の推進	78
4 歴史的風土の保存	22
5 史跡の指定、保存・管理、設備及び活用	19
6 文化財の保存、調査・研究、情報の充実	30
7 文化活動の支援・推進	50
8 緑の保全等	8
9 都市公園等の整備・管理	9
10 良好な都市景観形成事業の推進	38
11 3Rの推進・ごみの適正処理	9
12 環境汚染の防止	6
13 まちの美化	11
14 次代に向けたエネルギー・環境対策の推進	39
15 野生鳥獣等への対応	44
16 海浜の環境保全	11
17 地域生活の支援サービス	31
18 市民の健康と安心づくりの推進	25
19 すべての子育て家庭への支援	30
20 子育て支援施策の整備	13
21 安全・安心で開かれた学校づくり	11
22 教育内容・教育環境の充実	9
23 学校施設の整備	10
24 青少年の育成・支援	30
25 多様な学習機会の提供と学習成果の活用	53
26 学習環境の整備・充実	26
27 市民スポーツ・レクリエーションの推進	133
28 スポーツ施設の整備	67
29 地震対策・風水害対策の充実	3
30 危機管理対策	10
31 消防機能の整備・充実	10
32 防犯活動の充実・強化	9
33 市街地整備の推進	34
34 道路・交通体系の検討	25
35 交通安全意識の高揚	46
36 駐輪対策の推進	47
37 公共交通機関の輸送力の向上と利用の促進	57
38 道路・橋りょうの整備・維持管理	6
39 鎌倉らしい住まいづくり	89
40 下水道の整備・管理	9
41 水辺環境の整備・創出・管理	8
42 下水道資源の有効利用	37
43 農業・漁業の振興	44
44 商工業振興の充実	76
45 観光都市としての質の向上	84
46 安全で快適な観光空間の整備	63
47 地域が一体となった観光振興の推進	97
48 雇用支援の充実	38
49 働く環境の充実	48
50 技能振興の充実	86
51 消費者施策の推進	79

問11 雇用環境に関する考え

TOTAL	市内の希望する職場で就労	市外にある希望する職場で就労	市内で就労、市内の希望する職場に就労したい	市外に就労、市内の希望する職場に就労したい	市内で就労したくない	無回答
625	105	12	142	63	195	108
100.0%	16.8%	1.9%	22.7%	10.1%	31.2%	17.3%

問12 仕事と生活のバランスに関する考え

TOTAL	仕事と生活のバランスが取れている	仕事と生活のバランスが取れていない				わからない	
		(1)収入	(2)子育て	(3)介護	(4)その他		
563	257	166	88	37	21	20	140
100.0%	45.6%	29.5%	53.0%	22.3%	12.7%	12.0%	24.9%

問13 子育ての情報に関する考え

TOTAL	そう思う	情報源							そう思わない	わからない
		(1)市からの情報	(2)民間からの情報					(その他)		
			(ホームページ)	(SNS)	(TV等メディア)	(ロコミ)				
613	176	98	78	22	15	9	30	2	149	288
100.0%	28.7%	55.7%	44.3%	28.2%	19.2%	11.5%	38.5%	2.6%	24.3%	47.0%

問14 観光に対する考え(市民生活において現状に満足しているか)

TOTAL	大変満足している	やや満足している	普通	やや不満である	不満である	わからない	無回答
625	29	117	170	159	118	14	18
100.0%	4.6%	18.7%	27.2%	25.4%	18.9%	2.2%	2.9%

問15 観光振興を目的として各種の取組に力を入れていくことに対して市民として理解ができるか

TOTAL	よく理解できる	少し理解できる	あまり理解できない	理解できない	わからない	無回答
625	215	250	81	30	31	18
100.0%	34.4%	40.0%	13.0%	4.8%	5.0%	2.9%

問16 電力自由化後、電力会社を変更したか。何をポイントに決定したか。

TOTAL	電力会社を変えた			変えていない	その他	無回答
	価格	環境	企業イメージ・顧客対応			
625	215	250	81	30	31	18
100.0%	34.4%	40.0%	13.0%	4.8%	5.0%	2.9%

問17 鎌倉市の「まちのイメージ」について

鎌倉市の姿		TOTAL	とてもそう思う	少しそう思う	あまりそう思わない	そう思わない	わからない	無回答
(1)	文化活動が活発であり、新たな文化の創造・発信を行っているか	625	59	288	157	60	31	30
		100.0%	9.4%	46.1%	25.1%	9.6%	5.0%	4.8%
(2)	歴史的遺産が保全されており、伝統的な文化が保存・継承されているか	625	176	328	60	31	8	22
		100.0%	28.2%	52.5%	9.6%	5.0%	1.3%	3.5%
(3)	自然的景観を保全し、市民がみどりとふれあえるよう積極的な活用を図っているか	625	96	283	145	63	15	23
		100.0%	15.4%	45.3%	23.2%	10.1%	2.4%	3.7%
(4)	まちづくりが計画的に進められていて、生活しやすい市街地が形成されているか	625	25	128	259	175	16	22
		100.0%	4.0%	20.5%	41.4%	28.0%	2.6%	3.5%
(5)	幹線道路についてスムーズな交通環境が、また生活道路については安全な歩行空間が確保されているか	625	10	63	205	313	12	22
		100.0%	1.6%	10.1%	32.8%	50.1%	1.9%	3.5%
(6)	地域におけるコミュニティ活動が盛んであるか	625	30	230	195	97	52	21
		100.0%	4.8%	36.8%	31.2%	15.5%	8.3%	3.4%

問18-1 これからも鎌倉に住み続けたいか

TOTAL	住み続けたいと思う	住み続けたいと思わない	無回答
625	543	58	24
100.0%	86.9%	9.3%	3.8%

問18-2 これからも鎌倉に住み続けたい理由

TOTAL	住み慣れている愛着がある	緑や自然が豊か	地震・台風など災害に対して安全	子育てする環境	教育・学習環境の充実	働く環境が整っている	その他	無回答
625	284	147	10	10	2	1	26	145
100.0%	45.4%	23.5%	1.6%	1.6%	0.3%	0.2%	4.2%	23.2%

